

時代に適合した上下水道を構築する

～ 変革・持続・進化 ～

事業年報

令和7年度(2025年度)



下関市メインキャラクター「せきまる」

下関市上下水道局

目 次

機 構

1	組 織 図	1
2	分 掌 事 務	2
3	職 員 配 置	8
4	年 齢 別 職 員 構 成	9
5	勤 続 年 数 別 職 員 構 成	9

水 道 事 業

I	事 業 の 概 要	10
1	水 道 の 現 況	10
2	沿 革	11
3	拡 張 事 業	25
4	水 道 施 設 整 備 事 業	31
5	施 設 の 内 容	33
II	統 計	47
1	事 業 の 推 移	47
2	水 量 統 計	49
	(1) 取 水 量	49
	(2) 浄 水 量	53
	(3) 配 水 量	56
	(4) 配 水 量 分 析	60
3	水 処 理 薬 品 使 用 状 況	61
	(1) ポリ塩化アルミニウム等使用量	61
	(2) 次亜塩素酸ナトリウム使用量	62
4	電 力 使 用 状 況	65

5	工 事 統 計	70
	(1) 給 水 装 置 工 事	70
	(2) 導水管、送水管、配水管及び 給 水 管 修 繕 工 事	70
	(3) 漏 水 防 止 状 況	71
	(4) 管 布 設 状 況	72
	ア 導 ・ 送 ・ 配 水 管	72
	イ 導 水 管(口径別)	72
	ウ 送 水 管(口径別)	73
	エ 配 水 管(口径別)	74
	オ 耐 震 管	74
	(5) メ ー 夕 設 置 状 況	75
6	業 務 統 計	76
	(1) 用 途 別 調 定 水 量	76
	(2) 水 道 料 金 調 定 状 況	77
	(3) 収 納 区 分 別 調 定 状 況	78
	(4) メ ー 夕 検 針 状 況	78
	(5) 地 区 別 使 用 水 量 等 内 訳	79
	(6) 水 道 料 金 変 遷	80
7	財 務 統 計	82
	(1) 収 益 的 収 支	82
	(2) 資 本 的 収 支	82
	(3) 損 益 計 算 書	84
	(4) 費 用 構 成	86
	(5) 貸 借 対 照 表	88
	(6) 給 水 原 価	90
8	経 営 分 析	92

工業用水道事業

I 事業の概要	96
1 工業用水道の現況	96
2 沿 革	97
3 工業用水道施設概要図	98
4 供給系統図	99
II 統 計	100
1 使用状況	100
2 工業用水道料金変遷	101
3 財務統計	102
(1) 収益的収支	102
(2) 資本的収支	102
(3) 損益計算書	102
(4) 費用構成	104
(5) 貸借対照表	106
4 経営分析	108

下水道事業

I 事業の概要	110
1 下水道の現況	110
2 沿 革	111
3 下水道事業における主要施設の 位置図（計画図）	113
4 管理施設	114

Ⅱ 統	計	129
1 事	業 の 推 移	129
	(1) 公 共 下 水 道 事 業	129
	(2) 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業	130
	(3) 漁 業 集 落 排 水 事 業	131
2	下 水 処 理 水 量	132
3	電 力 使 用 状 況	134
4 業	務 統 計	137
	(1) 用 途 別 調 定 汚 水 量	137
	(2) 下 水 道 使 用 料 調 定 状 況	138
5	水 洗 化 進 捗 状 況	139
6	事 業 場 排 水 の 監 視 状 況	140
7	下 水 道 使 用 料 変 遷	140
8	受 益 者 負 担 金 ・ 分 担 金	141
9 財	務 統 計	142
	(1) 収 益 的 収 支	142
	(2) 資 本 的 収 支	142
	(3) 損 益 計 算 書	144
	(4) 費 用 構 成	146
	(5) 貸 借 対 照 表	148
10 経	営 分 析	150

広 報

I 広	報 活 動	152
-----	-------	-----

折 込 図

- ・ 下 関 市 水 道 施 設 概 要 図

機 構

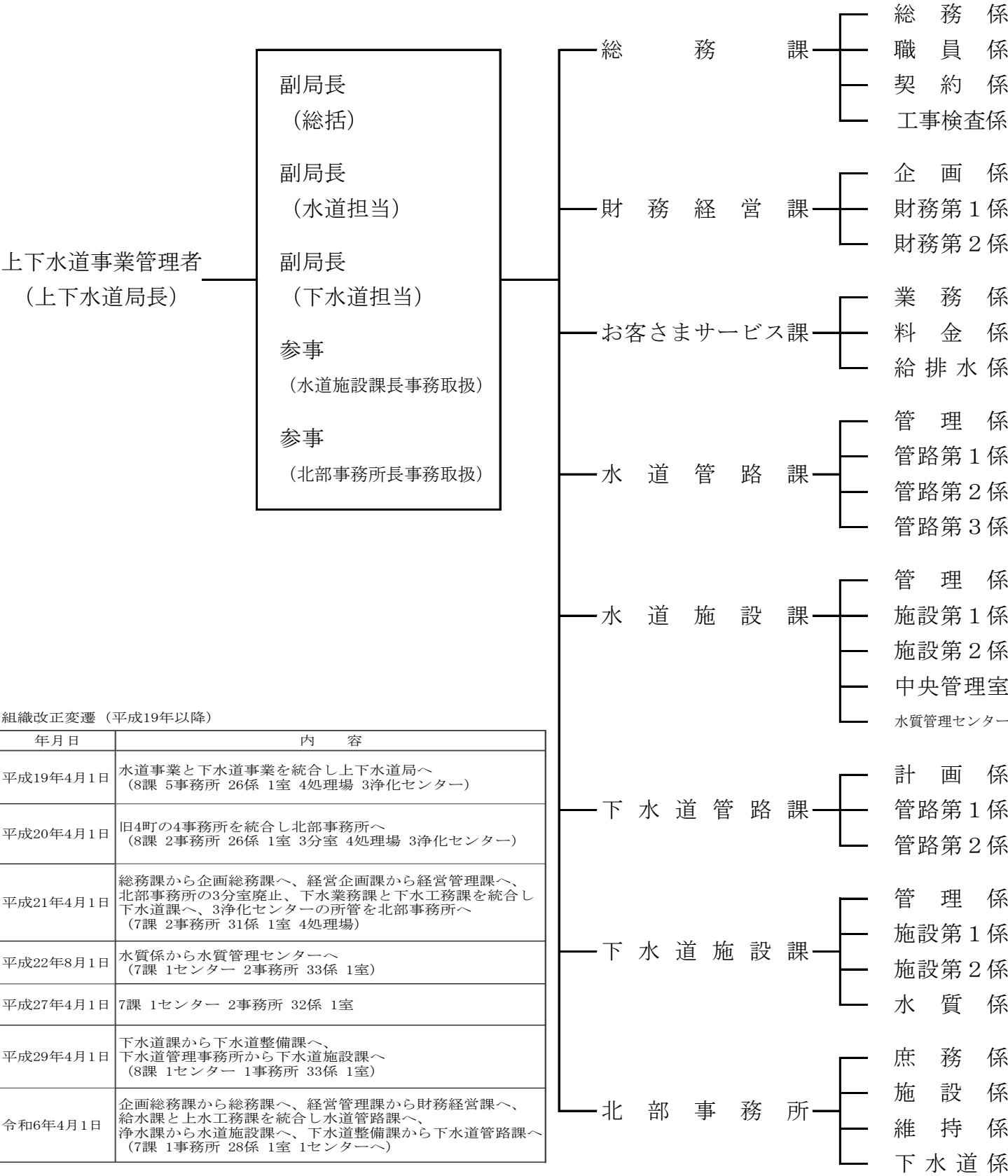


上下水道局本庁舎

1 組 織 図

令和8年3月31日現在

7課 1事務所 28係 1室 1センター



2 分 掌 事 務

(1) 総務課

ア 総務係

- (ア) 公文書公開に関すること。
- (イ) 行政手続に関すること。
- (ウ) 文書の取扱いに関すること。
- (エ) 公印及び電子署名カードの管理に関すること。
- (オ) 例規その他の重要文書の審査に関すること。
- (カ) 公告式に関すること。
- (キ) 市議会との連絡に関すること。
- (ク) 本庁舎の管理、取締り及び防災に関すること。
- (ケ) 日本水道協会、日本工業用水協会及び下水道協会に関すること。
- (コ) 下関市水道サービス公社に関すること。
- (サ) 広報及び広聴に関すること。
- (シ) D Xの推進等に関すること。
- (ス) 局及び所属課の庶務に関すること。
- (セ) 局内他課所及び所属課内他係の所管に属しないこと。

イ 職員係

- (ア) 局の組織並びに職員の定数及び配置に関すること。
- (イ) 職員の任免、服務、分限、懲戒その他身分に関すること。
- (ウ) 職員の給料及び手当に関すること。
- (エ) 職員の研修の計画及び実施に関すること。
- (オ) 人材育成及び技術継承に関すること。
- (カ) 職員の福利厚生、労働安全衛生及び公務災害補償に関すること。
- (キ) 労働組合に関すること。
- (ク) ほう賞及び表彰に関すること。
- (ケ) 被服の貸与に関すること。

- (コ) 国際交流に関すること。
- (サ) 企業の能率及び事務事業改善の推進に関すること。

ウ 契約係

- (ア) 請負工事の入札、契約及び入札参加者の指名に関すること。
- (イ) 物品の購入、修繕及び出納保管に関すること。
- (ウ) 不用品の処分に関すること。
- (エ) 車両の整備及び管理に関すること。
- (オ) 不動産台帳及び関係図面の整理保存に関すること。
- (カ) 財産等の保険契約に関すること。
- (キ) 所管する不動産の使用許可及び管理に関すること。
- (ク) 所管する不用品の出納及び保管並びに再用品及び不用品の受入価格の決定に関すること。

エ 工事検査係

- (ア) 請負代金額 1,000 万円以上の工事の検査に関すること。
- (イ) 請負代金額 1,000 万円未満の工事で工事を担当する課長又は所長（以下「課所長」という。）から依頼のあるものの検査に関すること。
- (ウ) 公共工事の技術に関することの取りまとめに関すること。

(2) 財務経営課

ア 企画係

- (ア) 事業経営に関する企画及び総合調整に関すること。
- (イ) 水道料金、工業用水道料金及び下水道使用料の制度に関すること。
- (ウ) 水道事業の認可申請及び工業用水道事業の届出に関すること。
- (エ) 諸統計に関すること。

- (オ)工業用水道事業の庶務に関する
こと。
- (カ)広域化に関すること。
- (キ)所属課の庶務に関すること。
- (ク)所属課内他係の所管に属しない
こと。

イ 財務第1係

- 下関市水道事業等の設置等に関する
条例に定める下関市水道事業及
び下関市工業用水道事業における
次に掲げる事務
- (ア)財政に関すること。
 - (イ)資金計画及び運用に関するこ
と。
 - (ウ)予算の編成及び執行に関する
こと。
 - (エ)企業債、借入金及び積立金に関
すること。
 - (オ)現金及び有価証券の出納運用
に関すること。
 - (カ)預金に関すること。
 - (キ)決算及び財務諸表に関するこ
と。

ウ 財務第2係

- 下関市水道事業等の設置等に関する
条例に定める下関市下水道事業
における次に掲げる事務
- (ア)財政に関すること。
 - (イ)資金計画及び運用に関するこ
と。
 - (ウ)予算の編成及び執行に関する
こと。
 - (エ)企業債、借入金及び積立金に関
すること。
 - (オ)現金及び有価証券の出納運用
に関すること。
 - (カ)預金に関すること。
 - (キ)決算及び財務諸表に関するこ
と。

(3)お客さまサービス課

ア 業務係

- (ア)水道料金及び下関市吉母飲用
水供給施設（以下「吉母給水施
設」という。）の使用に係る料
金（以下「水道料金等」という。）
並びに下水道使用料、漁業集落
排水処理施設使用料及び下関
市農業集落排水施設使用料（以
下「下水道使用料等」という。）
の調定及び納入通知書の発行
に関すること。
- (イ)下水道事業受益者負担金、下水
道事業受益者分担金、区域外流
入に関する受益者分担金及び
漁業集落排水処理施設受益者
分担金（以下「下水道受益者負
担金等」という。）の賦課に関
すること。
- (ウ)水道料金等、下水道使用料等及
び下水道受益者負担金等の減
免及び更正に関すること。
- (エ)水道料金等、下水道使用料等及
び下水道受益者負担金等の統
計に関すること。
- (オ)料金調定システムの調達、運用
及び管理に関すること。
- (カ)使用水量の計量及び認定に関
すること。
- (キ)排除汚水量の認定に関するこ
と。
- (ク)所属課の庶務に関すること。
- (ケ)所属課内他係の所管に属しない
こと。

イ 料金係

- (ア)水道料金等、下水道使用料等、
下水道受益者負担金等その他
の収入に係る収納及び還付に
関すること。
- (イ)水道料金等、下水道使用料等及
び下水道受益者負担金等の督
促に関すること。
- (ウ)水道料金、下水道使用料、漁業
集落排水処理施設使用料及び

下水道受益者負担金等の滞納整理及び不納欠損処分に関すること。

- (エ)給水停止処分に関すること。
- (オ)無届使用等の取締りに関すること。
- (カ)給水に関する諸届、開閉栓等の受付及び処理に関すること。
- (キ)水道メータの維持管理に関すること。
- (ク)水洗便所設備資金貸付金に関すること。

ウ 給排水係

- (ア)下関市水道事業給水条例（平成17年条例第307号）に規定する手数料及び納付金に関すること。
- (イ)指定給水装置工事事業者に関すること。
- (ウ)下水道排水設備指定工事店に関すること。
- (エ)給水装置工事にに関すること。
- (オ)排水設備工事にに関すること。
- (カ)給水装置の調査、検査及び取締りに関すること。
- (キ)受水槽以下の装置の調査及び指導に関すること。
- (ク)給水装置台帳に関すること。
- (ケ)検定有効期間が満了する水道メータの取替えに関すること。
- (コ)排水設備の普及促進に関すること。
- (サ)水洗便所改造等資金に関すること。

(4) 水道管路課

ア 管理係

- (ア)導水管、送水管、配水管及び工業用水道事業の配水管（以下「所管する管路」という。）の事業計画に関すること。
- (イ)所管の工事費の調定、収納及び精算に関すること。
- (ウ)修繕工事等の受付に関すること。

- (エ)所管する不動産の使用許可及び管理に関すること。
- (オ)所管するたな卸資産の出納及び保管に関すること。
- (カ)所管するたな卸資産の評価及びたな卸に関すること。
- (キ)所属課の庶務に関すること。
- (ク)所属課内他係の所管に属しないこと。

イ 管路第1係

- (ア)所管する管路の建設に関すること。
- (イ)配水計画の実地調整に関すること。
- (ウ)配水区域の調整に関すること。

ウ 管路第2係

- (ア)所管する管路の維持管理に関すること。
- (イ)給水装置の修繕に関すること。
- (ウ)吉母給水施設の送水管及び配水管の管理並びに給水装置の修繕に関すること。
- (エ)所管の施設の管理、取締り及び防災に関すること。
- (オ)応急給水に関すること。

エ 管路第3係

- (ア)配水管及び給水管の漏水防止計画に関すること。
- (イ)所管する管路の調査及び分析に関すること。
- (ウ)配水管及び給水管内の水質維持に関すること。
- (エ)給水装置の修繕に関すること。
- (オ)水道管路情報システムの開発、運用及び管理に関すること。

(5) 水道施設課

ア 管理係

- (ア)所管の工事費の調定、収納及び精算に関すること。
- (イ)吉母給水施設の運営に関すること。

- (ウ)工業用水道事業に係る給水料金、施設使用料及び手数料の調定並びに収納その他の事務に関すること。
- (エ)所管する庁舎の管理、取締り及び防災に関すること。
- (オ)所管する不動産の使用許可及び管理に関すること。
- (カ)所管するたな卸資産の出納及び保管に関すること。
- (キ)所管するたな卸資産の評価及びたな卸に関すること。
- (ク)所属課の庶務に関すること。
- (ケ)所属課内他係等の所管に属しないこと。

イ 施設第1係

- (ア)水道施設及び工業用水道施設の建設に関すること。

ウ 施設第2係

- (ア)水道施設及び工業用水道施設の維持管理に関すること。
- (イ)吉母給水施設の維持管理に関すること。
- (ウ)工業用水道事業に係る給水装置工事に關すること。
- (エ)工業用水道事業に係る給水装置の調査、検査及び取締りに關すること。
- (オ)所管の施設の管理、取締り及び防災に関すること。

エ 中央管理室

- (ア)水道施設及び工業用水道施設の運転管理に関すること。
- (イ)原水の取水に関すること。
- (ウ)水量統計に関すること。
- (エ)水質管理に関すること。
- (オ)水処理の調査研究及び指導に関すること。
- (カ)工業用水に係る給水量の計量及び認定に関すること。

オ 水質管理センター

- (ア)浄水処理過程及び給配水系統の水質管理に関すること。
- (イ)水源水域の水質調査に関すること。
- (ウ)水質検査に関すること。
- (エ)水質検査に係る信頼性の保証に関すること。
- (オ)水質検査結果に基づく調査研究及び指導に関すること。

(6) 下水道管路課

ア 計画係

- (ア)公共下水道及び都市下水路の計画に関すること。
- (イ)公共下水道及び都市下水路の事業認可及び変更に関すること。
- (ウ)公共下水道及び都市下水路の台帳に関すること。
- (エ)所管する不動産の使用許可及び管理に関すること。
- (オ)所管するたな卸資産の出納及び保管に関すること。
- (カ)所管するたな卸資産の評価及びたな卸に関すること。
- (キ)所属課の庶務に関すること。
- (ク)所属課内他係の所管に属しないこと。

イ 管路第1係

- (ア)公共下水道管路の建設に関すること。
- (イ)都市下水路の建設に関すること。
- (ウ)漁業集落排水事業に係る排水管等の建設に関すること。

ウ 管路第2係

- (ア)公共下水道管路の維持管理に関すること。
- (イ)都市下水路の維持管理に関すること。

- (ウ) 漁業集落排水事業に係る排水管等の維持管理に関すること。
- (エ) 私道内管路の布設に関すること。

(7) 下水道施設課

ア 管理係

- (ア) 所管する庁舎の管理、取締り及び防災に関すること。
- (イ) 所管する不動産の使用許可及び管理に関すること。
- (ウ) 所属課の庶務に関すること。
- (エ) 所属課内他係の所管に属しないこと。

イ 施設第 1 係

- (ア) 処理施設及びポンプ場の建設に関すること。
- (イ) 漁業集落排水事業に係る処理施設及びポンプ場の建設に関すること。

ウ 施設第 2 係

- (ア) 処理施設及びポンプ場の維持管理に関すること。
- (イ) 漁業集落排水事業に係る処理施設及びポンプ場の維持管理に関すること。
- (ウ) 所管の施設の管理、取締り及び防災に関すること。

エ 水質係

- (ア) 下水の水質検査に関すること。
- (イ) 除害施設等の届出の処理に関すること。
- (ウ) 除害施設等の検査及び指導に関すること。

(8) 北部事務所

下関市役所総合支所設置条例（平成 17 年条例第 13 号）に定める各総合支所所管区域における次に掲げる事務

ア 庶務係

- (ア) 所管する庁舎の管理、取締り及び防災に関すること。
- (イ) 所管の工事費の調定、収納及び精算に関すること。
- (ウ) 不動産台帳及び関係図面の整理保存に関すること。
- (エ) 所管する不動産の使用許可及び管理に関すること。
- (オ) 水道料金、下水道使用料、下水道事業受益者負担金、下水道事業受益者分担金、区域外流入に関する受益者分担金等その他の収入に係る収納に関すること。
- (カ) 給水に関する諸届、開閉栓等の受付及び処理に関すること。
- (キ) 所属事務所の庶務に関すること。
- (ク) 所属事務所内他係の所管に属しないこと。

イ 施設係

- (ア) 水道施設の建設に関すること。
- (イ) 水道施設の運転管理に関すること。
- (ウ) 導水設備、浄水設備、送水設備及び配水設備の維持管理に関すること。
- (エ) 原水の取水に関すること。
- (オ) 水質管理に関すること。
- (カ) 水量等の統計に関すること。
- (キ) 所管の施設の管理、取締り及び防災に関すること。

ウ 維持係

- (ア) 導水管、送水管及び配水管の建設に関すること。
- (イ) 導水管、送水管及び配水管の維持管理に関すること。
- (ウ) 所管するたな卸資産の出納及び保管に関すること。
- (エ) 所管するたな卸資産の評価及びたな卸に関すること。

- (オ)修繕工事等の受付に関する
こと。
- (カ)給水装置工事に関する
こと。
- (キ)給水装置の調査、検査及び
取締りに関すること。
- (ク)受水槽以下の装置の調査
及び指導に関すること。
- (ケ)給水装置台帳に関する
こと。
- (コ)水道メータの維持管理に
関すること。
- (サ)検定有効期間が満了する
水道メータの取替えに関する
こと。
- (シ)給水装置の修繕に関する
こと。
- (ス)配水管及び給水管の漏水
防止計画に関すること。
- (セ)配水計画の実施調整に関
すること。
- (ソ)配水区域の調整に関する
こと。

エ 下水道係

- (ア)処理施設及びポンプ場の
維持管理に関すること。
- (イ)下水道排水設備指定工事
店に関すること。
- (ウ)排水設備工事に関する
こと。
- (エ)排水設備の普及促進に関
すること。
- (オ)除害施設等の受付等に関
すること。
- (カ)都市下水路の維持管理に
関すること。
- (キ)公共下水道管路の維持
管理に関すること。
- (ク)下水の水質管理に関す
ること。
- (ケ)水洗便所改造等資金に関
すること。
- (コ)下水道事業受益者負担金、
下水道事業受益者分担金及び
区域外流入に関する受益者分
担金の賦課、収納、還付及び
滞納整理に関すること。
- (サ)排除汚水量の認定に関
すること。

3 職 員 配 置

令和8年3月31日現在
(単位：人)

所 属 \ 職 名	管 理 者	副 局 長	参 事	課 所 長	主 幹	課 所 長 補 佐	主 査	係室セン 長長ター 長長長	主 任	主任 主事	主任 技師	主 事	技 師	技 能 労 務 職	総 数	再 任 用 職 員
総 数	1	3	2	6 (2)	4	14 (4)	7	28 (2)	85	9	18	7	19		203	5
総 務 課				1		2		4	10	1		1			19	2
総 務 係								1	5	1					7	
職 員 係								1	2			1			4	
契 約 係								1	3						4	
工 事 検 査 係								1							1	2
財 務 経 営 課				1		1	1	3	6	3					15	
企 画 係								1	1	1					3	
財 務 第 1 係								1	3	1					5	
財 務 第 2 係								1	2	1					4	
お客さまサービス課				1	1	2 (1)	1	3	10	2		4			24	2
業 務 係								1	3			2			6	
料 金 係								1	1	1		2			5	
給 排 水 係								1	6	1					8	2
水 道 管 路 課				1	1	2 (1)	2	4	8		7	1	4		30	
管 理 係								1	3			1			5	
管 路 第 1 係								1			4		3		8	
管 路 第 2 係								1	3		2		1		7	
管 路 第 3 係								1	2		1				4	
水 道 施 設 課				(1)	1	3 (1)	2	4 (1)	25		7		7		49	1
管 理 係								1	2						3	1
施 設 第 1 係								(1)	3				1		4	
施 設 第 2 係								1	2		4		1		8	
中 央 管 理 室								1	12		3		5		21	
水質管理センター								1	6						7	
下 水 道 管 路 課				1		2		3	6	2	1	1	4		20	
計 画 係								1	2	2		1			6	
管 路 第 1 係								1	2		1		2		6	
管 路 第 2 係								1	2				2		5	
下 水 道 施 設 課				1		2		3 (1)	10	1	2		3		22	
管 理 係								1	1	1					3	
施 設 第 1 係								1	4		1		1		7	
施 設 第 2 係								(1)	2		1		2		5	
水 質 係								1	3						4	
北 部 事 務 所				(1)	1	(1)	1	4	10		1		1		18	
庶 務 係								1	2						3	
施 設 係								1	3				1		5	
維 持 係								1	2		1				4	
下 水 道 係								1	3						4	

() 内は事務取扱

事業別内訳	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
水道事業	133	135	141	145	149
工業用水道事業	3	4	4	4	4
下水道事業	67	68	67	67	69
合計	203	207	212	216	222

4 年齢別職員構成

令和8年3月31日現在
(単位：人)

年 齢 \ 区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	7 年 度	6 年 度
総 数	86	116	202	206
25歳未満	1	1	2	2
25歳以上 30歳未満	5	11	16	20
30歳以上 35歳未満	7	17	24	22
35歳以上 40歳未満	5	13	18	20
40歳以上 45歳未満	13	14	27	22
45歳以上 50歳未満	24	22	46	46
50歳以上 55歳未満	26	21	47	49
55歳以上	5	17	22	25
平 均 (歳)	45.1	43.6	44.2	44.2

(管理者及び再任用職員除く)

5 勤続年数別職員構成

令和8年3月31日現在
(単位：人)

勤続年数 \ 区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	7 年 度	6 年 度
総 数	86	116	202	206
5年未満	1	0	1	0
5年以上 10年未満	7	13	20	26
10年以上 15年未満	7	24	31	28
15年以上 20年未満	7	11	18	17
20年以上 25年未満	15	10	25	27
25年以上	49	58	107	108
平 均 (年)	24.0	22.6	23.2	23.1

(管理者及び再任用職員除く)

水道事業



長府浄水場



災害備蓄用ボトルウォーター「あゝ！関露水」

I 事業の概要

1 水道の現況

令和8年3月31日現在

科目		令和7年度 A	令和6年度 B	増減 A－B		令和5年度 C	増減 B－C	
				増減率			増減率	
行政区域内人口	人	238, 154	241, 776	△ 3, 622		245, 275	△ 3, 499	
				△ 1. 5%			△ 1. 4%	
給水区域内人口	人	236, 561	240, 166	△ 3, 605		243, 639	△ 3, 473	
				△ 1. 5%			△ 1. 4%	
給水区域内世帯	世帯	126, 216	126, 778	△ 562		127, 187	△ 409	
				△ 0. 4%			△ 0. 3%	
給水人口	人	231, 006	234, 518	△ 3, 512		238, 421	△ 3, 903	
				△ 1. 5%			△ 1. 6%	
給水戸数	戸	125, 509	125, 885	△ 376		125, 728	157	
				△ 0. 3%			0. 1%	
普及率	%	97. 0	97. 0	0. 0		97. 2	△ 0. 2	
給水普及率	%	97. 7	97. 6	0. 1		97. 9	△ 0. 3	
配水量	m ³	28, 565, 070	28, 751, 658	△ 186, 588		29, 546, 905	△ 795, 247	
				△ 0. 6%			△ 2. 7%	
有効水量	m ³	26, 270, 186	26, 673, 507	△ 403, 321		26, 984, 979	△ 311, 472	
				△ 1. 5%			△ 1. 2%	
有効率	%	92. 0	92. 8	△ 0. 8		91. 3	1. 5	
有収水量	m ³	25, 271, 314	25, 705, 845	△ 434, 531		26, 041, 958	△ 336, 113	
				△ 1. 7%			△ 1. 3%	
有収率	%	88. 5	89. 4	△ 0. 9		88. 1	1. 3	
1日平均配水量	m ³	78, 260	78, 772	△ 512		80, 729	△ 1, 957	
				△ 0. 6%			△ 2. 4%	
1日最大配水量	m ³	86, 582	85, 537	1, 045		87, 232	△ 1, 695	
				1. 2%			△ 1. 9%	
総収益	円	5, 833, 600, 243	5, 875, 931, 401	△ 42, 331, 158		5, 969, 786, 381	△ 93, 854, 980	
				△ 0. 7%			△ 1. 6%	
うち水道料金	円	4, 996, 553, 769	5, 067, 724, 478	△ 71, 170, 709		4, 861, 177, 157	206, 547, 321	
				△ 1. 4%			4. 2%	
総費用	円	5, 982, 999, 770	5, 686, 590, 010	296, 409, 760		5, 679, 271, 449	7, 318, 561	
				5. 2%			0. 1%	
供給単価	円	197. 72	197. 14	0. 58		186. 67	10. 47	
				0. 3%			5. 6%	
給水原価	円	217. 33	202. 71	14. 62		199. 46	3. 25	
				7. 2%			1. 6%	

※ 消費税抜き

2 沿 革

(1) 旧下関市

年月	沿 革
明治 22 年 4 月	市制施行、赤間関市発足（明治 35 年に下関市と改称） 市域には、大きな河川がないため、利水の便が悪く、衛生・防火と産業振興を図る上から、上水道の布設は社会的要請の最大のものであった。
明治 24 年 10 月	第 2 代市長石川良平氏が、帝国大学工科大学衛生工学教師・内務省技師のバルトン氏の派遣を要請。同年 12 月からバルトン氏一行の調査が行われ、豊浦郡内日村一の瀬（現：大字内日上）が水源地として最適であると報告されたが、具体化するに至らなかった。
明治 29 年 1 月	水道布設調査委員会が組織され、大阪市水道工師長の瀧川鋤二氏に委嘱し、バルトン氏の調査報告書に基づき、実施設計書が作成された。
明治 34 年 2 月	上水道布設認可
3 月	内日貯水池の築造工事起工
明治 39 年 1 月	給水開始（全国で 9 番目の近代水道の誕生）
3 月	全予定工事完了
大正 4 年～ 平成 6 年	第 1 期～第 8 期拡張事業
平成 7 年 3 月	「下関市ふれっしゅ水道・21」基本計画策定
平成 8 年 4 月	水道施設整備事業着工
平成 17 年 2 月	豊浦郡 4 町と合併
平成 18 年 7 月	「下関市水道事業基本計画」（平成 18 年度～令和 5 年度）策定
平成 25 年 3 月	「下関市水道事業基本計画」（平成 25 年度～令和 25 年度）策定
平成 28 年 3 月	「下関市水道事業ビジョン」策定
令和 3 年 3 月	「下関市水道事業経営戦略」策定
令和 7 年 6 月	「下関市水道事業ビジョン」、「下関市新下水道事業ビジョン」、「下関市水道事業経営戦略」、「下関市下水道事業経営戦略」及び「下関市工業用水道事業経営戦略」を集約し、「下関市上下水道局中長期ビジョン（経営戦略）」（令和 7 年度～令和 16 年度）策定

施設整備の概要
①創設（明治 34 年 3 月～明治 39 年 3 月） 豊浦郡内日村一の瀬を水源、市内大字関後地村字トウセン（現：春日町）を給水拠点として、内日貯水池、高尾浄水場（緩速ろ過池 3 池、配水池 2 池）を整備。市内給水を開始
②第 1 期拡張事業（大正 4 年 11 月～大正 5 年 5 月） 大正 3 年の夏季、高地で出水不良が発生したため、理学士三田善太郎氏に委嘱して調査を実施。導水能力には若干の余裕があることが確認されたことから、高尾浄水場に緩速ろ過池を 1 池増設
③第 2 期拡張事業（大正 9 年 3 月～大正 11 年 3 月） 人口の増加に伴い、導水量の不足が顕在化したため、大正 8 年 9 月、九州帝国大学教授工学博士西田精氏に委嘱し、施設能力の総合的な見直しと将来計画の調査設計を実施した結果、水源地流域内の雨量に相当の余裕があったため、貯水池の増築と日和山浄水場の新設を計画。当面の導水量不足の緩和と、将来新設予定の貯水池と浄水場間の導水を考慮した導水管の増設工事を着工
④第 3 期拡張事業（大正 14 年 11 月～昭和 4 年 2 月） 交通の要衝、屈指の漁港としての市勢進展に伴い、鉄道・船舶などへの給水量が増加したため、内日第 2 貯水池及び日和山浄水場を新設。この間を第 2 期拡張事業による導水管で連絡。給水区域を高低 2 地区に分け、日和山浄水場による市内高地部の給水円滑化を図った。
⑤第 4 期拡張事業（昭和 9 年 4 月～昭和 10 年 10 月） 水源対策と、昭和 8 年 3 月市域に編入された彦島町へ給水を目的に実施。昭和 9 年の大干ばつを受け、綾羅木川及び砂子多川から灌漑期間外に取水するための綾羅木ポンプ所、高尾浄水場へ連絡する導水管を整備。彦島町への給水は、日和山浄水場から小門海峡の海底部を経由して配水管を布設し、彦島町本村字後山に調整池 1 池を築造
⑥第 5 期拡張事業（昭和 15 年 6 月～昭和 28 年 3 月） 昭和 12 年に長府町、川中村及び安岡町、昭和 14 年には小月町ほか 4 か村を編入するなど市域が拡大し、綾羅木川水系のみでは水需要への対応が困難となったため、山口県木屋川河川総合開発事業に合わせ、木屋川水系を水源とする拡張計画を策定。 大字豊浦村字下長坪に浄水場（現：長府浄水場）を、大字豊浦村字道祖峠に配水場（現：長府配水場）を新設し、長府地区へ給水するとともに、新設の浄水場と日和山浄水場間を連絡するために着工。山口県木屋川河川総合開発事業は、昭和 30 年 3 月全事業を完了した。本市は、この事業のうち、木屋川利水事業に参加し、1 日 108,000 m³の原水を受水する権利を得た。

⑦第 6 期拡張事業（昭和 30 年 1 月～昭和 37 年 3 月）
戦後復興に伴う急速な水需要の増大に対応するため、長府浄水場に高速凝集沈殿池、急速ろ過池などの近代的施設を配備し、日和山浄水場の配水池を増設するとともに長府浄水場からの送水管を増設し川中、安岡方面へ配水幹線を布設
⑧第 7 期拡張事業（昭和 39 年 4 月～昭和 46 年 3 月）
木屋川から導水する 108,000 m³/日のうち、106,000 m³/日を長府浄水場(2,000 m³/日は小月浄水場)で処理するため、県営木屋川ダム導水渠第 5 分水槽から長府浄水場間の導水管を増補改良するとともに、第 6 期拡張事業に続き、高速凝集沈殿池、急速ろ過池などを増設。山の田以北の北浦方面への安定給水のため、熊野配水場を新設。このほか、綾羅木川水系からの導水量安定のため、内日貯水池から石原までの導水管の増径改良により、導水能力を 22,000 m³/日とした。 本事業をもって、既存水源に対応した施設整備を概成
⑨小月上水道
昭和 6 年 12 月小月村営水道として着工、昭和 7 年 11 月町制施行時に完成・発足したが、小月町は昭和 14 年に下関市に編入された。 地下水を水源とする小月上水道給水区域は、水源不足が予想されるため、山口県木屋川工業用水道湯の原取水場から受水する 108,000 m³/日のうち、2,000 m³/日を給水に充てる第 1 期拡張事業を計画し、昭和 38 年 4 月に着工、昭和 42 年 3 月に完成。下関市の第 8 期拡張事業の計画給水区域内に当該区域を包含するため、昭和 46 年 3 月に小月上水道事業を廃止
⑩第 8 期拡張事業（昭和 46 年 4 月～平成 6 年 9 月）
過去 7 回にわたる拡張事業等により、最大 123,500 m³/日の給水能力を有していたが、昭和 40 年代における社会経済の発展に伴う水需要の増加に対応するため、山口県と共同実施の木屋川第 2 期利水事業として、「新湯の原ダム」の建設、第 1 分水槽から長府浄水場までの導水管の新設を計画した。新規利水量は、当初の 80,000 m³/日から、昭和 54 年度に河川維持流量確保のため 52,000 m³/日に変更された。このうち上水道用水 30,000 m³/日、山口県営の工業用水 22,000 m³/日が本市において利用された。浄・配水施設等の拡充整備の実施により、計画給水人口 284,000 人、最大 153,500 m³/日の給水能力を有することとなった。 昭和 46 年 3 月に事業認可され、4 月から総事業費 46 億 9,100 万円の事業として着工したが、その後、経済情勢の変化や事業内容の変更により、事業費の増額、工期の延伸を行い、昭和 61 年 3 月に第 3 回変更が認可された。これにより、市内高台地にある専用水道の統合、未給水地区への給水、六連島・吉田簡易水道の上水道への統合、新湯の原ダムの利水量の変更（32,400 m³/日）などを含め、平成 6 年 9 月に完成した。総事業費は 243 億 4,309 万円

⑪水道施設整備事業（平成 8 年 4 月～令和 18 年 11 月）

創設以来、水需要の増大に対応して行ってきた 8 期にわたる拡張事業により、水道事業の基盤整備は、ほぼ充足したところとなった。

しかし、ますます高度化、多様化する市民の要望に対応した、より信頼性の高い水道水を安定供給するため、施設の質的整備が課題となった。また、平成 6 年夏～平成 7 年春の渇水や阪神・淡路大震災を契機に、ライフラインとしての水道の重要性が再認識され、施設の安定性・安全性の更なる向上を図り、地震や渇水等に強い水道づくりを進める必要もあった。

そこで、21 世紀にふさわしい水道整備の長期目標として、平成 5 年度に「ふれっしゅ水道推進基本構想」、平成 6 年度に「下関市ふれっしゅ水道・21」基本計画を策定し、これに基づき平成 8 年度から水道施設整備事業に取り組んでいたが、平成 17 年 2 月の下関市と豊浦郡 4 町の合併に伴い、それぞれの事業計画を精査し、平成 18 年度に「下関市水道事業基本計画」を策定し事業を推進してきた。

近年、本市の水道事業を取り巻く状況は急速に変化してきており、人口減少による給水量の減少や、平成 23 年に発生した東日本大震災の経験を踏まえ、一層の震災対策、危機管理対策を講じる必要性が高まり、平成 24 年度に基本計画を見直した。さらに平成 27 年度に「下関市水道事業ビジョン」を、令和 2 年度に「下関市水道事業経営戦略」を策定し、安全な水道水の供給、持続可能で強靱な水道システムの構築を目指してきた。

その後も、急速な人口減少等に伴うサービス需要の減少や、施設の老朽化に伴う更新需要の増大など、経営環境が厳しさを増す中において、将来にわたり住民生活に必要なサービスを安定的に提供していくため、令和 7 年 6 月に、水道事業、工業用水道事業、下水道事業における「ビジョン」と「経営戦略」をひとつに集約した「下関市上下水道局中長期ビジョン（経営戦略）」を策定し、総合的かつ効率的な経営を目指して取り組んでいる。

（ア）第 1 期水道施設整備事業（平成 8 年度～平成 12 年度）

未普及地域 3 地区（清末小野・畑組、王司員光）の供給開始、長府浄水場の粉末活性炭注入設備及び次亜塩素酸ナトリウム注入設備の新設、配水量コントロール設備の設置、直結給水調査等を実施し、水系間連絡導水管新設の一部稼動（内日貯水池～長府浄水場間）を行った。

（イ）第 2 期水道施設整備事業（平成 13 年度～平成 22 年度）

配水池の増強（竹生配水池・清末配水池・新棕野配水池築造）、内日第 1 貯水池取水塔内導水管布設替、水系間連絡導水管新設（石原～高尾浄水場間）、未普及地域（王司山田）の解消、棕野配水区の配水施設の整備を行った。

(ウ) 第3期水道施設整備事業（平成23年度～令和18年度）

水系間連絡導水管新設（石原～高尾浄水場間：平成26年度完了）、配水池の耐震化（長府配水場・彦島配水場・熊野配水場）、基幹管路の耐震化（長府系・高尾系）、送水管の更新（長府浄水場～日和山浄水場間、長府浄水場～長府配水場間）、檜原浄水場の更新（令和4年度完成）、また、引き続き長府浄水場の現地更新及び川棚浄水場の統廃合に向けた施設整備（安岡及び吉見ポンプ場の改修等）を推進していく。

(2) 旧豊浦町

年月	沿 革
昭和31年	湯玉簡易水道（給水人口1,300人、1日最大給水量195 m ³ ）を創設し、給水を開始
昭和33年	室津簡易水道（給水人口1,500人、1日最大給水量225 m ³ ）と、小串簡易水道（給水人口4,500人、1日最大給水量640 m ³ ）を創設
昭和35年	川棚簡易水道（給水人口4,000人、1日最大給水量684 m ³ ）を創設
昭和36年	第1期拡張事業により新たに川棚室津水道を創設し、川棚地区から室津地区への送水を開始
昭和41年	黒井簡易水道（給水人口3,000人、1日最大給水量502 m ³ ）を創設
昭和42年	「豊浦町水道事業の設置に関する条例」を制定し、川棚室津水道に地方公営企業法の適用とともに、水源確保と給水の合理化を図った第2期拡張事業（計画年度 昭和42～45年度）を推進
昭和43年	小串簡易水道を川棚室津水道に統合し、豊浦町上水道（給水人口11,500人、1日最大給水量3,312 m ³ ）として設立
昭和48年	第3期拡張事業（計画年度 昭和48～51年度）により黒井簡易水道を豊浦町上水道に統合（給水人口18,000人、1日最大給水量6,300 m ³ ）するとともに、川棚字定力4149-1他用地に浄水場を設置（浅井戸3基を増設）
昭和53年	湯玉簡易水道を豊浦町上水道に統合
昭和59年	川棚一の浜に新たに水源を確保し、水源不足改善対策を実施
平成6年 6月	給水人口の増加や慢性的な水源不足に対応するため、下関市から日量600 m ³ を分水受給開始
平成17年 2月	旧下関市水道事業、旧豊北町水道事業と統合し、下関市水道事業として事業を推進

(3) 旧豊北町

年月	沿革
昭和31年 12月	二見簡易水道事業の認可を得る。
昭和38年 12月	豊北町水道事業の認可を得る。
昭和41年	栗野、角島、田耕及び二見地域を除く各地区の水道施設を結合し、栗野川沿いの地下水を水源（現在の市の瀬水源地）として豊北町の上水道事業を開始
昭和45年 8月	栗野簡易水道事業の認可を得る。
昭和47年	第1期拡張事業として市の瀬水源地を増強し水源の確保を図る。
昭和52年	小河内水源地の新設等第2期拡張事業完成により、海底送水管による本土から角島地区への給水を開始
昭和54年	栗野簡易水道における清水水源地の拡張を行う。 田耕簡易水道を新設
昭和57年 3月	栗野簡易水道を豊北町水道事業へ統合
昭和63年 3月	田耕簡易水道事業の認可を得る。
平成12年	角島大橋の開通とともに、橋の内部に布設した配水管による給水を開始
平成15年 4月	二見簡易水道及び田耕簡易水道を豊北町水道事業へ統合
平成17年 2月	旧下関市水道事業、旧豊浦町水道事業と統合し、下関市水道事業として事業を推進

(4) 旧菊川町

① 菊川町簡易水道

年月	沿革
昭和41年 5月	計画給水人口4,300人、計画1日最大給水量775 m ³ で、給水を開始（給水区域：田部、上大野、上田部、七見、下岡枝、上岡枝と吉賀の一部地域）
昭和52、53年	緩速ろ過池2池を含む浄水施設、容量760 m ³ の配水池1池を増設
昭和56年	木屋川表流水の取水口増設など拡張事業実施
昭和58年まで	台下、上保木、下大野、下保木地域に給水区域を拡大
平成17年 5月	下大野地区に深井戸を設置の上、緩速ろ過池3池、浄水池1池を増設し、施設の充実を図る。
平成20年 3月	簡易水道の廃止許可を受け、上水道へ変更するための認可を得る。
4月	下関市菊川町地区水道事業となる。
平成21年 4月	他の7簡易水道とともに下関市水道事業へ統合

②中山地区簡易水道

年月	沿 革
昭和58年 5月	東、西中山地区は、新湯の原ダムの改修に伴う周辺整備の一環として、同地区内深井戸2か所を水源とする計画給水人口200人、計画1日最大給水量50 m ³ をもって給水開始
平成21年 3月	簡易水道の廃止許可を受ける。
4月	菊川町地区上水道及び他の6簡易水道とともに下関市水道事業へ統合

③檜崎地区簡易水道

年月	沿 革
平成元年 5月	計画給水人口1,190人、計画1日最大給水量512 m ³ をもって給水を開始
平成11年 3月	計画給水人口1,970人、計画1日最大給水量797 m ³ と事業の認可変更を経て、歌野浄水場の築造など施設の拡張を進める。
平成16年 6月	給水区域を久野地区、貴飯地区へ拡大し給水を開始
平成21年 3月	簡易水道の廃止許可を受ける。
4月	菊川町地区上水道及び他の6簡易水道とともに下関市水道事業へ統合

④轡井・道市地区簡易水道

年月	沿 革
平成7年 5月	轡井地区において、同地区内深井戸1か所を水源とする計画給水人口187人、計画1日最大給水量53 m ³ をもって給水を開始
平成21年 3月	簡易水道の廃止許可を受ける。
4月	菊川町地区上水道及び他の6簡易水道とともに下関市水道事業へ統合

(5) 旧豊田町

①西市地区簡易水道

年月	沿 革
昭和30年 9月	西市地区簡易水道事業の認可を得る。
昭和31年 3月	檜原浄水場が完成
7月	町内への給水開始

年月	沿 革
昭和 39 年度～ 昭和 45 年度	送配水管を増設（矢田、山田、中村地区の一部と檜原地区）
昭和 45 年度	木屋川水系木屋川から取水を受けることとなり、併せて緩速ろ過池 3 号を築造
昭和 46 年度～ 昭和 47 年度	給水戸数が創設期の 1.7 倍となり、水道使用量も増加してきたことから、大幅な送配水管の増設工事を実施
昭和 47 年度	新たに阿座上地区の一部、中村・高熊地区全域、殿敷地区の一部及び上殿敷地区の一部について送配水管の増設工事を行って給水区域が大幅に広がることとなり、浄水場内に緩速ろ過池 2 池（4 号、5 号）を増築するとともに、高熊地区に配水池 1 池を築造
昭和 50 年度	檜原浄水場の電気設備整備により自動操作化、場内配管及び事務室増築工事が完成
昭和 50 年 7 月	檜原に管理事務所を移転
昭和 51 年度	檜原浄水場内に、新たに緩速ろ過池 2 池（6 号、7 号）を増設
平成 10 年度～ 平成 14 年度	厚生労働省の補助事業を受けて、配水池の更新、電気計装設備の更新、管路の布設替え等を実施
平成 15 年度～ 平成 17 年度	緩速ろ過池の老朽化により、防水工事と併せてろ過材入れ替え工事を実施
平成 21 年 3 月	簡易水道の廃止許可を受ける。
4 月	菊川町地区上水道及び他の 6 簡易水道とともに下関市水道事業へ統合

② 豊田西地区簡易水道

年月	沿 革
昭和 61 年 3 月	豊田西地区簡易水道事業の認可を得る。
昭和 61 年度～ 平成 10 年度	農村総合モデル事業の一環として檜原浄水場の施設整備を実施
平成 2 年 4 月	豊田下地区（阿座上 1）から給水を開始 檜原浄水場に緩速ろ過池 3 池及び配水池 1 池を築造し、その後、豊田下、豊田中、殿居地区内へ給水区域を拡大
平成 21 年 3 月	簡易水道の廃止許可を受ける。
4 月	菊川町地区上水道及び他の 6 簡易水道とともに下関市水道事業へ統合

③ 大河内地区簡易水道

年月	沿 革
平成元年 6月	大河内地区簡易水道事業の認可を得る。
平成3年 3月	大河内に浄水場を設置し、給水を開始。大河内浄水場には急速ろ過機1基、緩速ろ過池2池及び配水池1池を築造し、ここから地区内への給水を行う。
平成21年 3月	簡易水道の廃止許可を受ける。
4月	菊川町地区上水道及び他の6簡易水道とともに下関市水道事業へ統合

④ 三豊地区簡易水道

年月	沿 革
平成8年 5月	三豊地区簡易水道事業の認可を得る。
平成9年 4月	台地区に浄水場を設置し、給水を開始。三豊浄水場には、急速ろ過機1基、緩速ろ過池2池及び配水池1池を築造し、ここから三豊地区内へ給水を行う。
平成21年 3月	簡易水道の廃止許可を受ける。
4月	菊川町地区上水道及び他の6簡易水道とともに下関市水道事業へ統合

(6) 簡易水道

① 吉見簡易水道

年月	沿 革
昭和31年 12月	吉見簡易水道事業着工。（給水区域：里町、西本町、新町、永田町一円、予定給水人口2,300人を目標）
昭和32年 9月	完成
昭和38年 12月	簡易水道を廃止し、下関市水道事業へ統合

② 吉田簡易水道

年月	沿 革
昭和36年 6月	吉田簡易水道事業の認可を得る。
11月	工事着工
昭和37年 3月	完成
昭和49年	吉田簡易水道拡張事業計画を策定

年月	沿革
9 月	事業経営変更認可を得る。
10 月	吉田簡易水道拡張事業着工
昭和 50 年 3 月	完成
昭和 61 年 2 月	簡易水道の廃止許可を受ける。
3 月	上水道に統合するための認可を得る。
4 月	簡易水道を廃止し、下関市水道事業へ統合

③ 六連島簡易水道

年月	沿革
昭和 38 年 7 月	六連島簡易水道事業の認可を得る。
12 月	工事着工
昭和 39 年 7 月	完成
昭和 50 年	六連島防衛施設周辺整備事業として事業経営変更認可を得る。
昭和 51 年 3 月	完成
昭和 55 年	島内水源の枯渇と水質悪化に対応して、島外に水源を求めざるを得ない状態となる。
昭和 55 年 6 月	離島振興事業の一環として事業変更認可を得て、彦島竹の子島から六連島間に口径 75mm の海底送水管の布設工事を施行
昭和 56 年 3 月	工事が完成し、島内の計画給水量が 60 m ³ /日から 112 m ³ /日に増強
昭和 61 年 2 月	簡易水道の廃止許可を受ける。
3 月	上水道に統合するための認可を得る。
4 月	簡易水道を廃止し、下関市水道事業へ統合

④ 下関市蓋井島簡易水道

年月	沿革
昭和 42 年 11 月	ボーリングによる水質、水量の調査を実施
昭和 43 年 9 月	蓋井島簡易水道事業の認可を得て工事着工
12 月	給水開始
昭和 49 年度	既設ボーリング箇所を堀井戸に改造
昭和 50 年度	取水ポンプ 1 台の取替え
昭和 51 年度	予備のポンプを取替え、最大給水量 1 日 70 m ³ を得る。また、第 2 水源調査としてボーリング及び揚水テストを行い、島内で必要とする水量を確認

年月	沿 革
昭和 53 年度	第 2 取水場の建設とともに浄水池及び送水管の増設を行い、20 m ³ の増強となり、最大給水量 1 日 90 m ³ が可能となる。
昭和 61 年 4 月	地方公営企業法を適用
平成 17 年 2 月	1 市 4 町合併後、地方公営企業法非適用の下関市簡易水道と区別するため下関市蓋井島簡易水道事業に改める。
平成 19 年 3 月	簡易水道の廃止許可を受ける。 上水道に統合するための認可を得る。
4 月	簡易水道を廃止し下関市水道事業へ統合
平成 20 年 11 月	吉母から蓋井島への蓋井島施設整備事業を推進し、送水管 12,098 m（うち海底部 11,229m）の布設工事が完成し、給水開始

⑤ 下関市簡易水道

年月	沿 革
平成 17 年 2 月	1 市 4 町合併により、旧菊川町及び旧豊田町の 8 簡易水道について、下関市簡易水道事業の設置等に関する条例を定める。
平成 19 年 4 月	下関市水道事業等の設置等に関する条例を改正し、8 簡易水道全てに地方公営企業法を適用
平成 20 年 4 月	菊川町簡易水道を水道事業へ変更
平成 21 年 4 月	残る 7 簡易水道とともに全てを下関市水道事業へ統合

(参 考)

◎ 木屋川第 1 期利水事業（第 5 期拡張事業関連）

本事業は、山口県が豊浦郡豊田町大河内木屋川筋に堰堤を築造して貯水池（現在の山口県営木屋川ダム）を設け、河川流水の貯留調整を行い、流量の常時化を図り、一旦、これを木屋川に放流し、豊浦郡菊川町湯の原に築造する取水堰堤（旧湯の原ダム）により常時 1 日 180,000m³の水を取入れ、導水路により、これを下関市方面へ導水の上、上水道用水及び工業用水に充てるもので、その規模は次のとおりである。

1. 貯水施設及び取水施設

諸 元	貯水施設（木屋川ダム）	取水施設（旧湯の原ダム）
型 式	重力式コンクリートダム	重力式コンクリートダム
堤 高	41.0m	コンクリートダム 13.5m 土堰堤 10.5m
堤 頂 長	174.3m	〃 68.2m 〃 104.0m
堤 体 積	84,500m ³	〃 6,198m ³ 〃 9,485m ³
門 扉	ラジアルゲート 3 門、 高 6.8m 幅 7.5m	テンターゲート 6 門、 高 6.3m 幅 8.5m
総貯水量	21,750,000m ³	1,131,800m ³
有効貯水量	21,080,000m ³	680,000m ³

2. 導水施設（下関市菊川町湯の原～下関市長府豊浦町）

総 延 長	16,994m
取 水 口～第 1 分水槽	8,810m
第 1 分水槽～第 2 分水槽	4,907m
第 2 分水槽～第 3 分水槽	1,145m
第 3 分水槽～第 4 分水槽	1,085m
第 4 分水槽～第 5 分水槽	952m
第 5 分水槽～長府浄水場	95m

3. 用水受給量と工事費の分担

用 水 使 用 目 的	受給量 (m ³ /日)	工事費の分担 (円)	分 担 者
上 水 道 用	108,000	278,428,000	下 関 市
工 業 用	48,000	276,179,708	山 口 県
工 業 用	24,000	2,032,977	(株) 神 戸 製 鋼 所
	-	272,000,000	国 (補 助 金)
計	180,000	828,640,685	

着工、完成年月日

着 工 昭和 15 年 8 月 1 日

完 成 昭和 30 年 3 月 31 日

なお、用水供給事業は昭和 33 年 4 月工業用水道事業法の制定により、昭和 34 年 4 月から山口県木屋川工業用水道事業として発足、運営されることとなった。現在の供給能力は次のとおりとなっている。

山口県木屋川工業用水道供給能力

(単位：m³/日)

供 給 事 業 体	種 別		合 計
	工 水	上 水	
下 関 市	24,000	108,000	132,000
山 口 県	48,000	-	48,000
合 計	72,000	108,000	180,000

◎ 木屋川第2期利水事業（第8期拡張事業関連）

既設の湯の原取水堰堤地点直下の木屋川本流に、「湯の原ダム」を建設し、新規水を開発して、これを上水道用水及び工業用水として供給するための導水施設を建設した。

1. 事業主体	山口県企業局、下関市
2. 供給区域	下関市
3. 供給能力	52,000m ³ /日
県工業用水	22,000m ³ /日（計画供給能力） （現在の供給能力は、6,800m ³ /日）
上水	30,000m ³ /日

（単位：m³/日）

供給事業体	工業用水	上水	合計
下関市	-	30,000	30,000
山口県	6,800	-	6,800
計	6,800	30,000	36,800

4. 工期 昭和47年度～平成3年度
5. 開発事業費（共同工事分） 17,828,894千円
6. 施設の概要

（1）貯水施設（湯の原ダム）… 共同事業

型式	重力式コンクリートダム
堤高	18.5m
堤長	212.95m
堤体積	79,000m ³
利水容量	2,050,000m ³

（2）導水施設 9,679m（共同事業分）

3 拡 張 事 業

期 別	名 称	所 在 地	概 要
創 設	内日第1貯水池 高尾浄水場 導水管 配水管	下関市大字内日上字猿山 356-9 下関市春日町8番1号 内日貯水池～高尾浄水場 旧市内一円	土堰堤 満水量 1,000,000 m ³ 緩速ろ過池 方形 ろ過面積 1,057 m ² ×2池 円形 ろ過面積 1,109 m ² ×1池 配水池 容量 8,400 m ³ /2池 φ 350 L=12,369m φ 300本管、東西に分岐 以下 φ 100まで布設
第 1 期 拡張事業	緩速ろ過池	高尾浄水場	方形 ろ過面積 1,057 m ² ×1池
第 2 期 拡張事業	導水管	内日貯水池～高尾浄水場	φ 450 L=12,200m
第 3 期 拡張事業	内日第2貯水池 日和山浄水場 導水管	下関市大字内日上 字下瀬戸1066 下関市長崎中央町7番1号 高尾浄水場～日和山浄水場	土堰堤 満水量 900,000 m ³ 緩速ろ過池 ろ過面積 1,443 m ² ×3池 配水池 容量 8,000 m ³ /2池 φ 400 L= 525m
第 4 期 拡張事業	綾羅木ポンプ所 導水管 彦島調整池 配水管	下関市大字秋根字大田87-1 綾羅木ポンプ所～高尾浄水場 下関市彦島本村町5丁目7番 彦島地区	取水ポンプ（タービンポンプ） 55kW×2台 100kW×1台 φ 400 L=6,826m 容 量 2,000 m ³ /2池 L=19,644m
第 5 期 拡張事業	長府浄水場 長府配水場 (1号) 送水管 配水管	下関市長府豊浦町1番1号 下関市長府安養寺1丁目1番 長府浄水場～日和山浄水場 〃 ～長府配水場(1号) 長府地区	緩速ろ過池 ろ過面積 1,335 m ² ×4池 送水ポンプ（タービンポンプ） 110kW×4台 75kW×2台 容 量 5,000 m ³ /2池 φ 600 L=9,785m φ 300 L= 910m φ 300～φ 100 L=6,260m

認可年月	着工年月	完成年月	事業費	計画			財源
				給水人口	1人1日 最大給水量	1日最大 給水量	
明治 34.2	明治 34.3	明治 39.3	円 869,682	人 60,000	ℓ 83.5	m ³ 5,010	国庫補助金 市債 県補助金 市税 その他
大正 4.5	大正 4.11	大正 5.5	39,700	85,000	83.5	7,098	水道費金 積立金
大正 9.3	大正 9.8	大正 11.3	931,589	85,000	125.0	10,625	市債
大正 14.2	大正 14.11	昭和 4.2	1,367,009	87,300	165.0	14,405	起債 水道諸 収入金
昭和 9.3	昭和 9.4	昭和 10.10	498,665	147,000	210.0	30,870	全額起債
昭和 14.8	昭和 15.6	昭和 28.3	45,219,514	205,000	335.0	68,768	国庫補助金 市債 市費

期 別	名 称	所 在 地	概 要
第 6 期 拡張事業	高速凝集沈殿池	長府浄水場	内径 20.8m 深さ 5.1m 処理能力 50,000 m ³ /日/2池
	急速ろ過池	長府浄水場	ろ過面積 52 m ² ×6池 ろ過速度 140 m/日 ろ過水量 40,000 m ³ /日/6池
	原水ポンプ	長府浄水場	ボリ्यूトポンプ 37kW×3台
	送水ポンプ	長府浄水場	2段ボリ्यूトポンプ 330kW×3台
	送水管	長府浄水場～日和山浄水場	φ 600 L=9,887m
	配水池 配水管	日和山浄水場 北浦地区及び大和町	容 量 10,000 m ³ /3池 φ 600～φ 100 L=20,293m
第 7 期 拡張事業	高速凝集沈殿池	長府浄水場	内径 30m 深さ 7.5m 処理能力 36,000 m ³ /日/1池
	急速ろ過池	長府浄水場	ろ過面積 52 m ² ×6池 ろ過速度 140 m/日 ろ過水量 40,000 m ³ /日/6池
	薬品注入装置	長府浄水場	一 式
	計装・電気設備	長府浄水場	一 式
	原水ポンプ	長府浄水場	ボリ्यूトポンプ 55kW×1台
	送水ポンプ	長府浄水場	〃 290kW×3台 〃 100kW×2台
	熊野配水場	下関市大学町2丁目12番1号	容 量 11,000 m ³ /3池
	配水池	長府配水場(2号)	容 量 3,000 m ³ /1池
	導水管 送水管 配水管	内日貯水池～秋根 長府浄水場～熊野配水場 〃 ～長府配水場(2号) 下関地区及び長府地区	φ 600 L=5,022m (φ 350布設替) φ 900 L=6,916m φ 450 L= 954m φ 600～φ 100 L=65,689m
小月上水 創 設	小月浄水場	下関市小月町金座ケ浴 210-2	緩速ろ過池 ろ過面積 63 m ² ×3池
	菊川ポンプ場	山口県豊浦郡菊川町 大字下大野字岡畠713-1	配水池 容量 209m ³ /1池 取水ポンプ (タービンポンプ) 22kW×2台
	導水管	菊川ポンプ場～小月浄水場	φ 150 L=1,942m
	送水管 配水管	小月浄水場～配水池 小月地区	φ 200 L= 88m φ 150～φ 75 L=3,581m
小月上水 第 1 期 拡張事業	小月ポンプ場	下関市小月幸町8番	取水ポンプ ボリ्यूトポンプ 22kW×2台 〃 30kW×1台
	取水ポンプ	菊川ポンプ場	
	緩速ろ過池	小月浄水場	ろ過面積 63 m ² ×1池 ろ過面積 105 m ² ×3池
	配水池	小月浄水場	容 量 1,100 m ³ /2池
	送水ポンプ	小月浄水場	ボリ्यूトポンプ 22kW×1台
	導水管 配水管	小月ポンプ場～小月浄水場 小月地区	φ 200 L=1,821m φ 200～φ 100 L=6,882m

認可年月	着工年月	完成年月	事業費	計画			財源
				給水人口	1人1日 最大給水量	1日最大 給水量	
昭和 29.5	昭和 30.1	昭和 37.3	円 901,174,217	人 207,000	ℓ 358.0	m ³ 74,141	起債 料金収入
昭和 38.11	昭和 39.4	昭和 46.3	1,920,134,066	242,000	504.0	122,000	起債 料金収入
昭和 6.10	昭和 6.12	昭和 7.11	94,952	7,000	163.0	1,140	県補助金 町債費
昭和 37.12	昭和 38.4	昭和 42.3	84,321,194	11,000	286.0	3,165	起債 料金収入

期 別	名 称	所 在 地	概 要
第 8 期 拡張事業	新湯の原ダム	豊浦郡菊川町湯の原	県と共同施行 事業費の30/52負担、 原水30,000m ³ /日の水利権の確保 φ1,500～φ1,000 L=9,269m L=410m
	導水管 隧道工 特高圧受変電設備 沈殿池	清末配水池～長府浄水場 企業局小月配水池～清末配水池 長府浄水場 長府浄水場	一 式 処理能力 50,000 m ³ /日/2池 容 量 1,496 m ³ ×2池 ろ過水量 30,000 m ³ /日/16池 濃縮槽 有効容量 1,280 m ³ ×1池 " 320 m ³ ×1池
	急速ろ過池 排水処理設備	長府浄水場 長府浄水場	送泥ポンプ 13kW×2台 戻水ポンプ 7.5kW×2台 汚泥ポンプ 5.5kW×2台 脱 水 機 造粒式デハイドラム 乾 燥 機 スラッジドライヤ 容 量 1,000 m ³ /1池 75kW×2台 45kW×2台
	浄水池 原水ポンプ 送水管	長府浄水場(4号) 長府浄水場第2原水ポンプ室 熊野配水場～日和山浄水場 水門～彦島配水場 長府浄水場～長府配水場(3号)	φ 600 L=5,408m φ 600 L=1,385m φ 1,000 L= 130m
	送水ポンプ	高尾浄水場～日和山浄水場 彦島ポンプ場～彦島配水場 長府浄水場～熊野配水場 長府浄水場～日和山浄水場 安岡ポンプ場～吉見配水場	75kW×3台 132kW×2台 290kW×2台 330kW×1台 132kW×2台
	配水池	彦島配水場 長府配水場(1号 改良) 長府配水場(3号) 長府配水場(4号) 吉見配水場 尾袋配水場 高畑配水場	容 量 10,000 m ³ /2池 容 量 5,000 m ³ /2池 容 量 12,000 m ³ /3池 容 量 5,000 m ³ /2池 容 量 2,000 m ³ /2池 容 量 1,000 m ³ /2池 容 量 1,000 m ³ /2池
	奥山配水施設	勝山地区 (形山・小野・井田・奥山)	一 式
	大河原配水施設 内日地区配水施設 吉田地区配水施設 高畑・野久留米配水施設	吉母町大河原地区	一 式 一 式 一 式 一 式
	配水管	市内給水区域	φ 700～φ 25 L=187,499m

認可年月	着工年月	完成年月	事業費	計画			財源
				給水人口	1人1日 最大給水量	1日最大 給水量	
			千円	人	ℓ	m ³	
昭和 46.3 〔第3回 変更 61.3.31〕	昭和 46.4	平成 6.9	24,343,090	284,000	540.0	153,500	料金収入 起債 国庫補助金

4 水道施設整備事業

地区	名 称	施 工 場 所	概 要
旧下関 市内	導水管（新設）	内日貯水池～石原 ～長府浄水場（H13.3完成）	φ 800 L=9,781.5m
		石原～高尾浄水場（H26.5完成）	φ 700～φ 400 L=6,988m
	粉 末 活 性 炭 注 入 設 備 （新設）	長府浄水場（H10.6完成）	乾式粉末活性炭 貯蔵槽 40m ³ ×2基 注入率 5～30m ³ /ℓ
	消 毒 設 備 （更新）	長府浄水場（H10.5完成）	次亜塩素酸ナトリウム注入ポンプ設備 55～1,888cc/分×13台
		高尾浄水場（H10.3完成）	次亜塩素酸ナトリウム注入ポンプ設備 5～150cc/分×2台
		日和山浄水場（H10.3完成）	次亜塩素酸ナトリウム注入ポンプ設備 5～150cc/分×2台
	浄水場（更新）	長府浄水場 R11.10：一部供用開始 R15.2：全部供用開始	生物接触ろ過（上向流）+凝集 （+粉末活性炭）+沈殿+再凝集+急速ろ過 処理能力 88,000m ³ /日
	排 水 処 理 設 備 （更新）	長府浄水場（H23.3完成）	無薬注短時間型加圧脱水式 2,140mm×2,150mm×48室×2台 ろ過面積 A=350m ² ×2台
	水質管理センター棟	長府満珠町（H28.3完成）	鉄筋コンクリート造 1棟
	送水管（更新）	長府浄水場～日和山浄水場	φ 600 L=約10,708m
	送水管（更新）	長府浄水場～長府配水場	φ 400、800 L=約1,667m
	配 水 池 （新設）	竹生配水場（H17.2完成）	容 量 7,000 m ³ /2池
		新椋野配水場（H23.1完成）	容 量 2,000 m ³ /2池
		清末配水場（H18.11完成）	容 量 5,000 m ³ /2池
	ポ ン プ 設 備 （新設）	椋野ポンプ場（H27.3完成）	送水ポンプ 2台
		新椋野ポンプ場（H22.3完成）	送水ポンプ 2台
	配水管（新設）	市内給水区域（H28.7完成）	φ 600～φ 150 L=19,503m
	配水管（更新）	市内給水区域	基幹管路L=約5,700m（2,812m完成） 重要給水施設配水管路 L=約38,642m
	未普及地域解消 （新設）	清末地区小野（H12.2完成）	配水施設一式
		清末地区畑組（H12.1完成）	配水施設一式
		王司地区員光（H11.12完成）	配水施設一式
		王司地区山田（H21.8完成）	配水施設一式
		王司地区河内（R8.3完成）	配水施設一式
蓋井島	送水管（新設）	吉母～蓋井島（H20.11完成）	φ 75～φ 50 L=12,098m （うち海底部 φ 65 L=11,229m）
	配水池（新設）	蓋井島配水場（H20.11完成）	容 量 45 m ³ /池
	配水管（新設）	蓋井島配水場～蓋井島島内 （H20.11完成）	φ 75 L=54m
	ポンプ設備（更新）	蓋井島ポンプ場（H20.11完成）	送水ポンプ 1台
旧豊浦郡 （4町）	浄水場（更新）	檜原浄水場（R4.7完成）	槽浸漬型セラミック膜（MF膜 0.1μm） 処理能力 2,400m ³ /日 4槽
	ポンプ設備（新設）	歌野中継ポンプ場（R5.2完成）	
	紫外線処理設備 （新設）	古崎配水場（H22.5完成）	
		小河内水源地（H24.3完成）	
	配水施設整備	一の瀬第2配水場 ほか	容 量 1,000 m ³ /2池 ほか
	配水管（更新）	旧豊浦郡4町内	
	未普及地域解消 （新設）	七見地区（H22.3完成）	配水施設一式
		一本松地区（H24.7完成）	配水施設一式

認 可 年 月	着工年月	完成年月	事 業 費	計 画			財 源
				給 水 人 口	1 人 1 日 最大給水量	1 日 最 大 給 水 量	
			千円	人	ℓ	m ³	
水道施設整備 平成9.9	平成 9.4	平成 18.3	22,522,000	284,000	540.0	153,500	料 金 収 入 債 起 一般会計繰入金 国 庫 補 助 金
届出 平成17.2 (豊北町・ 豊浦町地区 譲受)	平成 17.2	平成 23.3	26,721,629	276,722	483.0	133,589	
届出 平成19.4 (蓋井島 簡水譲受)	平成 19.4	平成 31.4	35,321,131	265,481	485.0	124,709	
水道施設整備 第1回変更 平成20.11	平成 9.9	平成 31.3	39,188,336	275,300	490.0	134,500	
届出 平成22.3 (北九州市 馬島編入)	平成 22.4	平成 31.3	39,188,336	272,356	459.0	125,080	
水道施設整備 第2回変更 平成25.4	平成 25.4	令和 9.3	45,500,000	270,500	437.0	118,200	
水道施設整備 第3回変更 平成29.6	平成 29.7	令和 17.3	52,647,595	258,000	415.0	107,200	
水道施設整備 第4回変更 令和6.3	令和 6.4	令和 18.11	20,581,622	236,800	408.0	96,700	

5 施設の内容

令和8年3月31日現在

1. 浄水場（13か所）

(1) 長府浄水場 所在地 下関市長府豊浦町1番1号

主要設備	数量	内 容
着 水 井	2池	1号池 鉄筋コンクリート造 幅 7.5m×長15.2m×深 3.2m … 1池 2号池 鉄筋コンクリート造 幅 4.0m×長 8.0m×深 4.2m … 1池
原 水 ポ ン プ	10台	第1原水ポンプ φ 350×φ 350×18m ³ /分×8.0m×37kW/台 … 3台 φ 450×φ 450×26m ³ /分×9.5m×55kW/台 … 1台 第2原水ポンプ φ 350×φ 350×17.4m ³ /分×11.0m×45kW/台 … 2台(休止中) φ 400×φ 400×20.8m ³ /分×12.5m×75kW/台 … 2台(うち1台予備) 第3原水ポンプ φ 300×φ 200×15.3m ³ /分×82.0m×300kW/台 … 2台(うち1台予備)
沈 殿 池	5池	スラリー循環型高速凝集沈殿池(鉄筋コンクリート造) 処理能力 50,000m ³ /日/2池 容量 1,438m ³ /1池 … 2池 処理能力 36,000m ³ /日/池 容量 3,000m ³ /1池 … 1池 横流式沈殿池(鉄筋コンクリート造) 処理能力 50,000m ³ /日/2池 容量 1,496m ³ /1池 … 2池
急 速 ろ 過 池	28池	流量制御形(鉄筋コンクリート造) … 12池(うち1池予備) ろ過面積 52m ² /池 ろ過速度 140m/日 ろ過水量 80,000m ³ /日/11池 自然平衡形(自己逆流洗浄型・鉄筋コンクリート造) … 16池 ろ過面積 15.6m ² /池 ろ過速度 120～140m/日 ろ過水量 30,000m ³ /日/16池
消 毒 設 備	13台	一軸偏心ポンプ 55～1,888cc/分/台 … 13台(2台休止中)
粉 末 活 性 炭 注 入 設 備	4台	計量機(容積式定量フィーダ) 5～200kg/時/台 … 4台(うち2台予備)
薬 品 注 入 設 備	4台	定量ポンプ ポリ塩化アルミニウム 2.89ℓ/分/台 … 1台(高速凝集沈殿池系) 2.23ℓ/分/台 … 1台(高速凝集沈殿池系) 1.30ℓ/分/台 … 1台(横流式沈殿池系) 2.89ℓ/分/台 … 1台(横流式沈殿池系)

主 要 設 備	数量	内 容
洗浄排水貯留槽	6池	鉄筋コンクリート造 容量 100m ³ ／ 1池 … 6池
洗浄排水戻水設備	1池	鉄筋コンクリート造 容量 100m ³ ／ 1池 … 1池
	2台	戻水ポンプ(水中ポンプ) φ 150×2.6m ³ ／分×16m×11kW／台 … 2台(うち1台予備)
浄 水 池	3池	1号 コンクリート造 容量 400 m ³ ／ 1池 … 1池
		2号 鉄筋コンクリート造 容量 1,700 m ³ ／ 1池 … 1池
		3号 鉄筋コンクリート造 容量 2,400 m ³ ／ 1池 … 1池
送 水 ポ ン プ	16台	第1送水ポンプ (原水) 長府浄水場～工水系及び日和山浄水場(ろ過池) φ 300×φ 250×8.4m ³ ／分×120m×250kW／台 … 3台(休止中) (浄水) 長府浄水場～長府配水場(1・2・4号配水池) φ 200×φ 150×3.84m ³ ／分×80m×85kW／台 … 2台 φ 200×φ 150×4.8m ³ ／分×80m×100kW／台 … 1台 φ 200×φ 150×6.0m ³ ／分×72m×100kW／台 … 1台
		第2送水ポンプ 長府浄水場～日和山浄水場(配水池)(1台休止中) φ 300×φ 250×11.0m ³ ／分×115m×330kW／台 … 4台(うち1台予備)
		第3送水ポンプ 長府浄水場～長府配水場(3号配水池)(1台休止中) φ 350×φ 250×12.5m ³ ／分×90m×290kW／台 … 5台(うち1台予備)
非常用発電設備	一式	ガスタービン 2,317 kW 定格出力(40℃) … 一式 発 電 機 3相交流 3,300V 60Hz 2,500kVA(2,000kW) … 一式 燃料タンク(灯油) 15kℓ／槽 … 2槽
洗 浄 水 槽	1池	鉄筋コンクリート造 容量 500 m ³ ／ 1池 … 1池
排 水 処 理 設 備	2台	無薬注短時間型加圧脱水機 … 2台 ろ過面積 350m ² ×2台 ろ板寸法 2.14m×2.15m×48室×2台
	4池	排水・排泥池 鉄筋コンクリート造 幅4.25m×長さ41.1m×有効水深4.0m×4池 有効容量:2,795m ³
	2池	濃縮槽 鉄筋コンクリート造 幅19.6m×長さ19.6m×有効水深5.0m×2槽 有効容量:3,842m ³
	2池	上澄水槽 鉄筋コンクリート造 幅9.3m×長さ3.5m×有効水深4.0m×2池 有効容量: 260m ³

主 要 設 備	数量	内 容
排 水 処 理 設 備	9台	送泥ポンプ(排水槽→排水・排泥池) 2.8m ³ /分×14.8m×13kW/台 … 2台
		排水・排泥池汚泥引抜ポンプ 1.43m ³ /分×25m×15kW/台 … 2台
		濃縮槽汚泥引抜ポンプ 1.10m ³ /分×24m×11kW/台 … 2台
		上澄水返送ポンプ 3.64m ³ /分×30m×37kW/台 … 3台
排出水回収設備 (緩 速 ろ 過 池)	1池	鉄筋コンクリート造 容量 2.0m×1.5m×深2.8m … 1池
	2台	水中ポンプ(休止中) φ100×1.2m ³ /分×13.6m×7.5kW/台 … 2台

(2) 日 和 山 浄 水 場 所在地 下関市長崎中央町7番1号

主 要 設 備	数量	内 容
着 水 井	1池	鉄筋コンクリート造 … 1池 幅 3m×長 3m×深 5m
緩 速 ろ 過 池	3池	鉄筋コンクリート造 … 3池 ろ過面積 1,443m ² /池 ろ過速度 5m/日 ろ過水量 7,600m ³ /日/2池
消 毒 設 備	2台	液中ピストンポンプ(インターバル方式) 150cc/分/台 … 2台
配 水 池	5池	1号 鉄筋コンクリート造 容量 8,000 m ³ /2池 … 2池 HWL +60.5m LWL +56.9m
		2号 鉄筋コンクリート造 容量 10,000 m ³ /3池 … 3池 HWL +65.5m LWL +61.0m
配 水 ポ ン プ	2台	φ65×φ65×0.28m ³ /分×27.5m×3.7kW/台 … 2台(うち1台予備)

(3) 高 尾 浄 水 場 所在地 下関市春日町8番1号

主 要 設 備	数量	内 容
着 水 井	1池	円形煉瓦造 … 1池 内径 3.55m×深 4.2m
緩 速 ろ 過 池	4池	コンクリート(1・2・3号方形)・煉瓦造(4号円形) … 4池(2号池休止中) ろ過面積 1,057m ² /池 … 3池(方形) ろ過速度 5m/日 ろ過面積 1,109m ² /池 … 1池(円形) ろ過速度 5m/日 ろ過水量 8,000m ³ /日/3池
消 毒 設 備	2台	液中ピストンポンプ(インターバル方式) 150cc/分/台 … 2台
配 水 池	2池	煉瓦造 容量 8,400 m ³ /2池 … 2池 HWL +45.5m LWL +41.8m
送 水 ポ ン プ	3台	高尾浄水場～日和山浄水場(3号休止中) φ300×φ250×10.5m ³ /分×30m×75kW/台 … 3台(うち1台予備)

(4) 川 棚 浄 水 場 所在地 下関市豊浦町大字川棚字定力4149-1

主 要 設 備	数量	内 容
着 水 井	1池	鉄筋コンクリート造 … 1池 幅4.0m×長4.5m×深3.3m 容量 59.4m ³ HWL +12.75m LWL +9.450m
混 和 池	1池	鉄筋コンクリート造 … 1池 幅1.5m×長1.5m×深2.8m 容量 6.3m ³ HWL +12.30m LWL +9.300m
薬 品 注 入 設 備	8台	薬注ポンプ ポリ塩化アルミニウム 定量 400cc/分/台 … 2台 苛性ソーダ 定量 400cc/分/台 … 2台 ポリ塩化アルミニウム 定量 0.2ℓ/分/台 … 2台 苛性ソーダ 定量 0.15ℓ/分/台 … 2台
消 毒 設 備	4台	前塩素設備 液中ピストンポンプ スピードコントロール方式 200cc/分/台 … 2台 後塩素設備 電磁駆動式薬液定量ポンプ 120cc/分/台 … 2台
凝 集 池	1池	鉄筋コンクリート造 … 1池 幅4.5m×長5.6m×深3.5m×2池 容量 176.4m ³ HWL +12.30m LWL +9.300m
酸 化 池	1池	鉄筋コンクリート造 … 1池 幅7.0m×長23.0m×深4.5m×2池 容量 1,449m ³ HWL +12.30m LWL +9.300m
圧力式急速ろ過機 (マンガン接触)	5基	鋼板製 φ 2,800 70m ³ /h×2基 φ 3,200 80m ³ /h×2基 φ 3,600 100m ³ /h×1基
ろ 過 ポ ン プ	10台	φ 125×2.24m ³ /分×13.5m×7.5kW/台 … 8台 φ 125×2.3m ³ /分×15m×7.5kW/台 … 2台
浄 水 池	2池	鉄筋コンクリート造 … 2池 幅5.5m×長12.5m×深3.6m×1池 容量 206m ³ 幅11.0m×長19.0m×深3.9m×1池 容量 806m ³
送 水 ポ ン プ	4台	北村送水ポンプ φ 150×2.1m ³ /分× 80m×55kW/台 … 2台 湯町送水ポンプ φ 150×2.1m ³ /分×120m×75kW/台 … 2台

(5) 市の瀬水源地 所在地 下関市豊北町大字栗野字丸山2312-1

主要設備	数量	内 容
取水井	1井	鉄筋コンクリート造 D=3.5m H=13.0m 計画取水量 4,200m ³ /日
送水ポンプ	4台	φ125×φ125×0.9m ³ /分×150m×45kW/台…4台

(6) 小河内水源地 所在地 下関市豊北町大字栗野2515-1

主要設備	数量	内 容
取水井	1井	鉄筋コンクリート造 D=4.0m H=13.7m 計画取水量 1,800m ³ /日
取水ポンプ	2台	φ100×1.5m ³ /分×19m×7.5kW/台…2台(交互運転) 水中ポンプ
消毒設備	2台	電磁駆動式薬液定量ポンプ 48.5cc/分/台…2台
紫外線照射設備	1台	10mJ/cm ² ×2,520m ³ /日/台…1台
浄水池	2池	鉄筋コンクリート造 2池 幅4.0m×長5.4m×深3.0m×2池 容量 129.6m ³ /2池
送水ポンプ	5台	角島系送水ポンプ φ100×φ100×0.69m ³ /分×129m×30kW/台…3台(交互運転) 栗野系送水ポンプ φ80×φ80×0.65m ³ /分×85m×18.5kW/台…2台(交互運転)

(7) 菊川浄水場 所在地 下関市菊川町大字田部字下霄651

主要設備	数量	内 容
取水ポンプ	4台	第1水源 φ50×0.34m ³ /分×17m×2.2kW/台…2台 第2水源 φ125×1.67m ³ /分×19.9m×15kW/台…2台
緩速ろ過池	6池	鉄筋コンクリート造…6池(うち1池予備) ろ過面積 150m ² /池 ろ過水量 2,775m ³ /日/5池
消毒設備	2台	液中ピストンポンプ 90cc/分/台…2台
浄水池	2池	鉄筋コンクリート造 2池 幅3.5m×長6.0m×深3.5m×2池 容量 126m ³ /2池
送水ポンプ	2台	φ125×2.02m ³ /分×80m×45kW/台…1台 φ125×0.98m ³ /分×108m×45kW/台…1台

(8) 下大野浄水場 所在地 下関市菊川町大字下大野字三町971(予備)

主要設備	数量	内 容
取水ポンプ	1台	第3水源 φ50×0.30m ³ /分×60m×5.5kW/台…1台(予備)
緩速ろ過池	3池	鉄筋コンクリート造…3池(うち1池予備) ろ過面積 54m ² /池…3池 ろ過水量 430m ³ /日/2池

主 要 設 備	数 量	内 容
浄 水 池	4池	鉄筋コンクリート造 2池 幅6.0m×長10.0m×深2.5m×2池 容量300m ³ /2池(予備)
配 水 ポ ン プ	2台	φ 80×0.69m ³ /分×60m×15kW/台 … 2台(予備)

(9) 歌 野 浄 水 場 所在地 下関市菊川町大字上岡枝字堤ヶ原1967(予備)

主 要 設 備	数 量	内 容
取 水 ポ ン プ	1台	φ 65×0.24m ³ /分×60m×5.5kW/台 … 1台(予備)
圧力式急速ろ過機	2基	鋼板製 φ 2,500 328m ³ /日×2基(予備)
活 性 炭 吸 着 塔	1基	φ 1,200 383m ³ /日×1基(予備)
消 毒 設 備	4台	前塩素設備 電磁駆動式薬液定量ポンプ 15cc/分/台 … 2台 (予備) 後塩素設備 電磁駆動式薬液定量ポンプ 6cc/分/台 … 2台 (予備)
薬 品 注 入 設 備	6台	薬注ポンプ ポリ塩化アルミニウム 定量 60cc/分/台 … 2台(予備) 硫酸 定量 30cc/分/台 … 2台(予備) 苛性ソーダ 定量 60cc/分/台 … 2台(予備)
浄 水 池	2池	鉄筋コンクリート造 2池 幅3.95m×長4.5m×深3.6m×2池 容量106m ³ /2池(予備)
送 水 ポ ン プ	2台	φ 80×0.51m ³ /分×85m×15kW/台 … 2台(予備)

(10) 道 市 浄 水 場 所在地 下関市菊川町大字縦ノ木中畑166-7

主 要 設 備	数 量	内 容
取 水 ポ ン プ	1台	φ 40×0.035m ³ /分×70m×1.1kW/台 … 1台
消 毒 設 備	2台	電磁駆動式薬液定量ポンプ 30cc/分/台 … 2台
浄 水 池	1池	鉄筋コンクリート造 1池 幅1.5m×長1.5m×深1.0m 容量2.25m ³ /池
送 水 ポ ン プ	2台	φ 40×0.035m ³ /分×65m×3.7kW/台 … 2台

(11) 檜 原 浄 水 場 所在地 下関市豊田町大字檜原字下玉司7,8,9,10-1,11-1,2

主 要 設 備	数 量	内 容
取 水 ポ ン プ	6台	第1水源 φ 80×φ 65×1.12m ³ /分×16.0m×5.5kW/台 … 2台 第2水源 φ 50×φ 40× 0.33m ³ /分×16.0m×1.5kW/台 … 2台 第3水源 φ 80×φ 80× 0.45m ³ /分×14.0m×3.7kW/台 … 2台
着 水 井	1池	鉄筋コンクリート造 … 1池 幅2.5m×長3.9m×深2.0m 容量 19.5m ³
混 和 池	1池	鉄筋コンクリート造 … 1池 幅2.5m×長2.5m×深1.9m 容量 11.9m ³

主 要 設 備	数量	内 容
薬品注入ポンプ	6台	定量ポンプ ポリ塩化アルミニウム 0.65～130ml／分／台 … 2台 希硫酸 0.15～30ml／分／台 … 2台 苛性ソーダ 0.3 ～60ml／分／台 … 2台
活性炭注入設備	1台	粉末活性炭貯留ホッパ ステンレス製円筒密閉型 … 1台 供給量 0.4～1.7kg/h 容量 1000ℓ 活性炭スラリー注入ポンプ 一軸偏心ねじ式ポンプ … 2台(うち1台予備) インバータ制御 最大 340ml/min
消 毒 設 備	6台	前・中塩素設備 液中ピストンポンプ 0.06～12.5ml／分／台 … 2台 後塩素設備 液中ピストンポンプ 0.06～12.5ml／分／台 … 4台(うち1台予備)
膜 ろ 過 設 備	4槽	槽浸漬型セラミック膜(MF膜 0.1μm) … 4槽 モジュール数:6列×16段×2ユニット/槽 処理能力 2,400m ³ /日
膜ろ過水ポンプ	4台	φ 65× φ 50×0.6m ³ ／分×27.0m×5.5kW／台 … 4台
除マンガノろ過機	2台	鋼製円筒縦型圧力式ろ過機 … 2台 φ 1,800mm、2,200mm 1,236m ³ ／日
浄 水 池	2池	鉄筋コンクリート造 2池 幅3.2m×長10.7m×深2.40m(有効水深1.9m)×2池 容量130m ³ ／2池
送 水 ポ ン プ	6台	庭田系送水ポンプ φ 80× 0.74m ³ ／分×70m×15kW／台 … 2台 高熊系送水ポンプ φ 80× 0.65m ³ ／分×50m×11kW／台 … 2台 八道系送水ポンプ φ 80× 0.5m ³ ／分×82m×15kW／台 … 2台

(12) 大河内浄水場 所在地 下関市豊田町大字大河内字戸谷120-1,2,3

主 要 設 備	数量	内 容
取 水 ポ ン プ	2台	第一水源 φ 50×0.07m ³ ／分×22.1m×3.7kW／台 … 2台
緩 速 ろ 過 池	2池	鉄筋コンクリート造 … 2池(うち1池予備) ろ過面積 17.5m ² ／池 … 2池 ろ過水量 100m ³ ／日／1池
消 毒 設 備	2台	液中ピストンポンプ 7.5cc／分／台 … 2台
浄 水 池	1池	鉄筋コンクリート造 1池 幅1.2m×長3.6m×深0.9m 容量3.9m ³ ／池
送 水 ポ ン プ	2台	φ 40×0.16m ³ ／分×104m×5.5kW／台 … 2台

(13) 三 豊 浄 水 場 所在地 下関市豊田町大字今出字南迫1611

主 要 設 備	数量	内 容
緩 速 ろ 過 池	2池	鉄筋コンクリート造 … 2池(うち1池予備) ろ過面積 22.2㎡／池 … 2池 ろ過水量 117㎥／日／1池
消 毒 設 備	2台	液中ピストンポンプ 16cc／分／台 … 2台
浄 水 池	1池	鉄筋コンクリート造 1池 幅1.5m×長2.6m×深1.2m 容量4.68㎥／池
送 水 ポ ン プ	2台	φ 40×0.13㎥／分×10.0m×0.4kW／台 … 2台

2. 貯 水 池 (1か所、2池)

施 設 名	数量	内 容
内 日 第 1 貯 水 池	1池	土堰堤 堰堤高21.2m×長85.2m 貯水量 1,000,000㎥／1池 … 1池 HWL +108.2m
内 日 第 2 貯 水 池	1池	土堰堤 堰堤高23.6m×長78.5m 貯水量 900,000㎥／1池 … 1池 HWL +135.5m

3. ポ ン プ 場 (59か所)

- ・各ポンプ場とも2台のうち1台は予備(小野ポンプ場は予備2台)
- ・内容はポンプ1台当たりの能力を記載

取 水 ポ ン プ (9か所)

施 設 名	数量	内 容
蓋井島第1水源 (休 止 中)	2台	φ 32×0.11㎥／分×19m×0.75kW／台 … 2台
蓋井島第2水源 (休 止 中)	2台	φ 32×0.11㎥／分×19m×0.75kW／台 … 2台
川 棚 第 1 水 源	2台	φ 50× φ 40×0.29㎥／分×12m×1.5kW／台 … 2台
川 棚 第 2 水 源	2台	φ 65× φ 50×0.44㎥／分×13m×2.2kW／台 … 2台
川 棚 第 3 水 源	2台	φ 65× φ 50×0.75㎥／分×17.2m×3.7kW／台 … 2台
川 棚 第 4 水 源	2台	φ 65× φ 50×0.75㎥／分×17.2m×3.7kW／台 … 2台
川 棚 第 5 水 源	2台	φ 50× φ 40×0.27㎥／分×15m×1.5kW／台 … 2台
清 水 水 源 地	2台	φ 100×1.6㎥／分×25m×11kW／台(水中ポンプ) … 2台(休止中)
三 豊 水 源	2台	φ 40× 0.1㎥／分×70m×3.7kW／台 … 2台

配 水 ポ ン プ (50 か所)

揚 水 ポ ン プ (28か所)

施 設 名	数量	内 容
四王司ポンプ場	2台	$\phi 80 \times 1.0 \text{m}^3/\text{分} \times 95\text{m} \times 30\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$ (水中ポンプ)
形山ポンプ場	2台	$\phi 125 \times \phi 125 \times 2.0 \text{m}^3/\text{分} \times 60.8\text{m} \times 30\text{kW}/\text{台} \cdots 1\text{台}$ $\phi 125 \times \phi 125 \times 1.5 \text{m}^3/\text{分} \times 65\text{m} \times 30\text{kW}/\text{台} \cdots 1\text{台}$
井田ポンプ室	2台	$\phi 80 \times \phi 80 \times 0.63 \text{m}^3/\text{分} \times 122\text{m} \times 22\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
内日ポンプ場	2台	$\phi 65 \times \phi 65 \times 0.47 \text{m}^3/\text{分} \times 90\text{m} \times 15\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
野久留米ポンプ場	2台	$\phi 125 \times \phi 125 \times 1.4 \text{m}^3/\text{分} \times 82\text{m} \times 37\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
蒲生野ポンプ場	2台	$\phi 32 \times \phi 32 \times 0.06 \text{m}^3/\text{分} \times 80\text{m} \times 3.7\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
清末小野ポンプ場	2台	$\phi 32 \times \phi 32 \times 0.04 \text{m}^3/\text{分} \times 60\text{m} \times 2.2\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
清 末 ポ ン プ 場	2台	$\phi 250 \times \phi 200 \times 6.95 \text{m}^3/\text{分} \times 54\text{m} \times 110\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
吉田第1ポンプ場	2台	$\phi 100 \times \phi 100 \times 1.11 \text{m}^3/\text{分} \times 68\text{m} \times 22\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
吉田第2ポンプ場	2台	$\phi 50 \times \phi 50 \times 0.2 \text{m}^3/\text{分} \times 54\text{m} \times 5.5\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
吉 母 ポ ン プ 場	2台	$\phi 40 \times \phi 40 \times 0.1 \text{m}^3/\text{分} \times 87\text{m} \times 5.5\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
蓋井島第1水源 ポ ン プ 場	2台	$\phi 32 \times \phi 32 \times 0.0368 \text{m}^3/\text{分} \times 41\text{m} \times 1.1\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
安岡ポンプ場	2台	$\phi 200 \times \phi 150 \times 5.0 \text{m}^3/\text{分} \times 94\text{m} \times 132\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
六連島ポンプ場	2台	$\phi 40 \times 0.15 \text{m}^3/\text{分} \times 100\text{m} \times 5.5\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$ (水中ポンプ)
新棕野ポンプ場	2台	$\phi 150 \times \phi 150 \times 3.12 \text{m}^3/\text{分} \times 95\text{m} \times 90\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
棕 野 ポ ン プ 場	2台	$\phi 125 \times \phi 125 \times 1.39 \text{m}^3/\text{分} \times 80\text{m} \times 37\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
湯玉北ポンプ場	2台	$\phi 80 \times 0.5 \text{m}^3/\text{分} \times 47.5\text{m} \times 11\text{kW}/\text{台}$ (水中ポンプ) $\cdots 2\text{台}$
石 堂 ポ ン プ 場	2台	$\phi 125 \times 1.8 \text{m}^3/\text{分} \times 71\text{m} \times 37\text{kW}/\text{台}$ (水中ポンプ) $\cdots 2\text{台}$
吉 見 ポ ン プ 場	2台	$\phi 150 \times 2.36 \text{m}^3/\text{分} \times 60\text{m} \times 45\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
田 耕 ポ ン プ 場	2台	$\phi 50 \times 0.45 \text{m}^3/\text{分} \times 90\text{m} \times 11\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$ (水中ポンプ)
安 崎 ポ ン プ 場	2台	$\phi 40 \times \phi 40 \times 0.1 \text{m}^3/\text{分} \times 120\text{m} \times 7.5\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
貴 飯 ポ ン プ 場	2台	$\phi 32 \times 0.053 \text{m}^3/\text{分} \times 90\text{m} \times 4.5\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
久 野 ポ ン プ 場	2台	$\phi 32 \times 0.053 \text{m}^3/\text{分} \times 91\text{m} \times 4.5\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
第1中継ポンプ場	2台	$\phi 100 \times 1.02 \text{m}^3/\text{分} \times 70.0\text{m} \times 22.0\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
第2中継ポンプ場	2台	$\phi 100 \times 1.02 \text{m}^3/\text{分} \times 58.0\text{m} \times 18.5\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
小 谷 ポ ン プ 場	2台	$\phi 40 \times 0.16 \text{m}^3/\text{分} \times 41.4\text{m} \times 3.7\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
岩 滑 ポ ン プ 場	2台	$\phi 50 \times 0.22 \text{m}^3/\text{分} \times 89.1\text{m} \times 11.0\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
宇 内 ポ ン プ 場	2台	$\phi 40 \times 0.13 \text{m}^3/\text{分} \times 50.9\text{m} \times 3.7\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$
一の俣ポンプ場	2台	$\phi 32 \times 0.129 \text{m}^3/\text{分} \times 27\text{m} \times 1.1\text{kW}/\text{台} \cdots 2\text{台}$

※蓋井島第1水源ポンプ場は蓋井島第1水源内にあるため、箇所数から除く。

増 圧 ポ ン プ (22か所)

施 設 名	数量	内 容
小野ポンプ場(井田)	2台	$\phi 100 \times \phi 100 \times 0.633 \text{ m}^3 / \text{分} \times 59 \text{ m} \times 15 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
〃 (内日)	2台	$\phi 80 \times \phi 80 \times 0.58 \text{ m}^3 / \text{分} \times 55 \text{ m} \times 11 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
勝 谷 ポ ン プ 場	2台	$\phi 100 \times \phi 100 \times 0.84 \text{ m}^3 / \text{分} \times 47 \text{ m} \times 15 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
田 倉 ポ ン プ 場	2台	$\phi 100 \times \phi 100 \times 1.44 \text{ m}^3 / \text{分} \times 30 \text{ m} \times 15 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
羽 衣 ポ ン プ 場	2台	$\phi 32 \times \phi 32 \times 0.05 \text{ m}^3 / \text{分} \times 20 \text{ m} \times 0.75 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
清末畑組ポンプ場	2台	$\phi 40 \times \phi 40 \times 0.115 \text{ m}^3 / \text{分} \times 37 \text{ m} \times 2.2 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
王司員光ポンプ場	2台	$\phi 40 \times \phi 40 \times 0.135 \text{ m}^3 / \text{分} \times 45 \text{ m} \times 3.7 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
王司河内ポンプ場	2台	$\phi 25 \times \phi 25 \times 0.06 \text{ m}^3 / \text{分} \times 35 \text{ m} \times 0.75 \text{ kW} \cdots 2 \text{ 台}$
富士見台ポンプ場 (圧力水槽式)	2台	受 水 槽 鉄筋コンクリート造 $10 \text{ m}^3 / 1 \text{ 池}$ ポ ン プ $\phi 50 \times \phi 50 \times 0.18 \text{ m}^3 / \text{分} \times 67 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$ 圧力空気槽 鋼鉄製 $1 \text{ m}^3 / 1 \text{ 槽}$
差 葉 ポ ン プ 場	2台	$\phi 50 \times \phi 50 \times 0.28 \text{ m}^3 / \text{分} \times 17.5 \text{ m} \times 1.5 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
妙 寺 ポ ン プ 場	2台	$\phi 65 \times \phi 65 \times 0.46 \text{ m}^3 / \text{分} \times 39 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
彦 島 ポ ン プ 場	2台	$\phi 500 \times \phi 400 \times 13.4 \text{ m}^3 / \text{分} \times 21 \text{ m} \times 132 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
み どりヶ 丘 ポ ン プ 場	2台	受 水 槽 (F R P) $4.0 \text{ m}^3 / 1 \text{ 池}$ ポ ン プ $\phi 40 \times \phi 40 \times 0.30 \text{ m}^3 / \text{分} \times 42.5 \text{ m} \times 3.7 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
桜ヶ丘ポンプ場 (圧力水槽式 水中ポンプ)	2台	受 水 槽 (鉄筋コンクリート造) $30 \text{ m}^3 / 2 \text{ 池} \cdots 2 \text{ 池}$ HWL +35.95m LWL +33.95m ポ ン プ $\phi 65 \times 0.5 \text{ m}^3 / \text{分} \times 50 \text{ m} \times 11 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$ 圧力空気槽 鋼鉄製 $5 \text{ m}^3 / 1 \text{ 槽}$
江尻上ポンプ場 (圧力水槽式)	2台	受 水 槽 鉄筋コンクリート造 $27 \text{ m}^3 / 1 \text{ 池}$ $\phi 40 \times \phi 40 \times 0.125 \text{ m}^3 / \text{分} \times 70 \text{ m} \times 3.7 \text{ kW} \cdots 2 \text{ 台}$ 圧力空気槽 鋼鉄製 $0.67 \text{ m}^3 / 1 \text{ 槽}$
角 島 ポ ン プ 場	2台	$\phi 50 \times \phi 50 \times 0.45 \text{ m}^3 / \text{分} \times 36 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW} \cdots 2 \text{ 台}$
角 島 配 水 場 (圧力水槽式)	2台	$\phi 50 \times 0.125 \text{ m}^3 / \text{分} \times 77 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW} \cdots 2 \text{ 台 (水中ポンプ)}$ 圧力空気槽 鋼鉄製 $1.3 \text{ m}^3 / 1 \text{ 槽}$
蓋の井ポンプ場	2台	$\phi 32 \times 0.06 \text{ m}^3 / \text{分} \times 65 \text{ m} \times 2.2 \text{ kW} \cdots 2 \text{ 台 (水中ポンプ)}$
運動公園ポンプ場	2台	受 水 槽 (SUS) $18.0 \text{ m}^3 / 2 \text{ 池}$ ポ ン プ $\phi 62 \times \phi 75 \times 0.18 \text{ m}^3 / \text{分} \times 80 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
王司山田ポンプ場	2台	$\phi 25 \times \phi 25 \times 0.08 \text{ m}^3 / \text{分} \times 32 \text{ m} \times 1.1 \text{ kW} \cdots 2 \text{ 台}$
ひまわりポンプ場	2台	$\phi 80 \times \phi 80 \times 0.67 \text{ m}^3 / \text{分} \times 37.5 \text{ m} \times 7.5 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
庭 田 配 水 場	2台	$\phi 32 \times 0.15 \text{ m}^3 / \text{分} \times 21.0 \text{ m} \times 1.1 \text{ kW} / \text{台} \cdots 2 \text{ 台}$
七 見 ポ ン プ 場	2台	$\phi 40 \times \phi 40 \times 0.3 \text{ m}^3 / \text{分} \times 27 \text{ m} \times 2.2 \text{ kW} \cdots 2 \text{ 台 (休止中)}$
一本松ポンプ場	2台	$\phi 50 \times \phi 50 \times 0.45 \text{ m}^3 / \text{分} \times 45 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW} \cdots 2 \text{ 台}$
歌野中継ポンプ場	2台	$\phi 40 \times \phi 40 \times 0.19 \text{ m}^3 / \text{分} \times 103.2 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW} \cdots 2 \text{ 台}$

※角島配水場及び庭田配水場の増圧ポンプについては、角島配水場、庭田配水場の各場内にあるため箇所数から除く。

4. 減 圧 池 (3か所)

施 設 名	数量	内 容
根 崎 減 圧 池	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +62.00m 容 量 222 m ³ /2池 … 2池 LWL + 59.00 m
轡 井 減 圧 池	1池	鉄筋コンクリート造 HWL +117.40m 容 量 36 m ³ /1池 … 1池 LWL +114.90m
鷹ノ子減圧池	1池	鉄筋コンクリート造 HWL +149.36m 容 量 40 m ³ /1池 … 1池 LWL +146.86m

5. 配 水 場 (60か所、114池)

施 設 名	数量	内 容
棕 野 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +96.05m 容量 1,000 m ³ /2池 LWL +91.05m
長 府 配 水 場	8池	1号 鉄筋コンクリート造 HWL +68.0m 容量 5,000 m ³ /2池 LWL +63.0m
		2号 鉄筋コンクリート造 HWL +68.0m 容量 3,000 m ³ /1池 LWL +63.0m
		3号 鉄筋コンクリート造 HWL +86.0m 容量 12,000 m ³ /3池 LWL +80.0m
		4号 鉄筋コンクリート造 HWL +68.0m 容量 5,000 m ³ /2池 LWL +63.0m
四 王 司 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +115.0m 容量 600 m ³ /2池 LWL +110.0m
形 山 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +83.0m 容量 300 m ³ /2池 LWL +80.0m
井 田 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +107.4m 容量 240 m ³ /2池 LWL +105.0m
奥 山 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +212.0m 容量 300 m ³ /2池 LWL +209.0m
内 日 第1配水場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +186.5m 容量 227 m ³ /2池 LWL +182.0m
内 日 第2配水場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +135.5m 容量 270 m ³ /2池 LWL +131.0m
勝 谷 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +99.0m 容量 1,050 m ³ /2池 LWL +95.5m
田 倉 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +91.6m 容量 200 m ³ /2池 LWL +88.6m
羽 衣 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +77.6m 容量 120 m ³ /2池 LWL +74.6m
蒲 生 野 配 水 場	1池	FRP製 HWL +103.45m 容量 15 m ³ /1池 LWL +101.95m
吉 田 第1配水場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +74.0m 容量 600 m ³ /2池 LWL +70.0m
吉 田 第2配水場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +107.0m 容量 180 m ³ /2池 LWL +104.0m

施 設 名	数量	内 容
高 畑 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +109.0m 容量 1,000 m ³ /2池 LWL +105.0m
妙 寺 配 水 場	1池	FRP製 HWL +73.26m 容量 50 m ³ /1池 LWL +68.5m
吉 母 配 水 場	1池	FRP製 HWL +77.4m 容量 20 m ³ /1池 LWL +70.5m
吉 見 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +88.05m 容量 2,000 m ³ /2池 LWL +83.0m
尾 袋 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +63.5m 容量 1,000 m ³ /2池 LWL +58.0m
清末小野配水場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +97.5m 容量 65 m ³ /2池 LWL +95.0m
清 末 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +68.0m 容量 5,000 m ³ /2池 LWL +63.0m
熊 野 配 水 場	3池	鉄筋コンクリート造 HWL +66.0m 容量 11,000 m ³ /3池 LWL +61.0m
新 椋 野 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +96.05m 容量 2,000 m ³ /2池 LWL +91.05m
彦 島 配 水 場	2池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +72.1m 容量 10,000 m ³ /2池 LWL +65.4m
六 連 島 配 水 場	1池	鉄筋コンクリート造 HWL +66.55m 容量 30 m ³ /1池 LWL +64.55m
竹 生 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +66.0m 容量 7,000 m ³ /2池 LWL +61.0m
蓋 井 島 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +42.9m 容量 15 m ³ /1池 LWL +40.70m
		ステンレス造 HWL +42.9m 容量 45 m ³ /1池 LWL +41.40m
湯 玉 北 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +68.57m 容量 480 m ³ /2池 LWL +64.07m
石 堂 配 水 場	1池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +80.67m 容量 1,000 m ³ /1池 LWL +70.67m
北 村 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +59.13m 容量 586 m ³ /2池 LWL +56.43m
湯 町 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +88.36m 容量 1,300 m ³ /2池 LWL +84.36m
豊 洋 台 配 水 場	1池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +72.37m 容量 610 m ³ /1池 LWL +66.97m
一 の 瀬 配 水 場	2池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +106.61m 容量 1,000 m ³ /2池 LWL +101.61m
一の瀬第2配水場	2池	ステンレス造 HWL +106.66m 容量 1,000 m ³ /2池 LWL +101.66m
古 崎 配 水 場	1池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +126.5m 容量 1,000 m ³ /1池 LWL +121.5m

施 設 名	数量	内 容
神 田 口 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +105.0m 容量 204 m ³ /2池 LWL +102.0m
堀 越 配 水 場	2池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +105.0m 容量 1,000 m ³ /2池 LWL +99.0m
阿 川 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +51.5m 容量 200 m ³ /2池 LWL +48.35m
田 耕 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +120.8m 容量 176.4 m ³ /2池 LWL +117.3m
向 坊 調 整 池	1池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +123.1m 容量 780 m ³ /1池 LWL +118.1m
附 野 配 水 場	1池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +80.45m 容量 623 m ³ /1池 LWL +74.0m
角 島 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +70.0m 容量 241.9 m ³ /2池 LWL +66.5m
小 河 内 配 水 場	2池	ステンレス造 HWL +63.72m 容量 816 m ³ /2池 LWL +58.62m
安 崎 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +106.5m 容量 16.5 m ³ /2池 LWL +105.0m
菊川第1配水場	1池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +74.0m 容量 760 m ³ /1池 LWL +69.0m
菊川第2配水場 (休 止 中)	1池	鉄筋コンクリート造 HWL +55.72m 容量 306 m ³ /1池 LWL +53.52m
歌 野 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +139.25m 容量 300 m ³ /2池 LWL +135.75m
貴 飯 配 水 場	2池	ステンレス造 HWL +192.5m 容量 40.5 m ³ /2池 LWL +191.0m
檜 崎 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +88.8m 容量 170 m ³ /2池 LWL +86.35m
久 野 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +177.1m 容量 74 m ³ /2池 LWL +174.6m
道 市 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +222.5m 容量 80 m ³ /2池 LWL +219.5m
八 道 配 水 場	1池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +115.26m 容量 300 m ³ /1池 LWL +107.36m
高 熊 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +82.0m 容量 300 m ³ /2池 LWL +79.2m
庭 田 配 水 場	1池	プレストレスト・コンクリート造 HWL +182.75m 容量 460 m ³ /1池 LWL +179.75m
宇 内 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +174.32m 容量 46 m ³ /2池 LWL +171.82m
小 谷 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +144.95m 容量 40 m ³ /2池 LWL +142.45m
岩 滑 配 水 場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +191.92m 容量 67 m ³ /2池 LWL +189.42m

施 設 名	数量	内	容
一の俣配水場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +146.97m	容量 67 m ³ /2池 LWL +144.47m
大河内配水場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +143.0m	容量 88 m ³ /2池 LWL +139.0m
三豊配水場	2池	鉄筋コンクリート造 HWL +194.0m	容量 90 m ³ /2池 LWL +191.0m

6. その他

施 設 名	数量	内	容
石原地区電動弁室	2	バルブ	φ 800電動弁 (バタフライ弁)

Ⅱ 統 計

1 事 業 の 推 移

年度 項目 \ 単位		7	6	5	4	3
行政区域内人口 (A)	人	238,154	241,776	245,275	249,012	252,413
行政区域内世帯	世帯	127,068	127,630	128,040	128,654	128,907
給 水 人 口 (B)	人	231,006	234,518	238,421	242,492	244,567
給 水 戸 数	戸	125,509	125,885	125,728	125,682	126,399
普 及 率 $\frac{(B)}{(A)}$	%	97.0	97.0	97.2	97.2	97.4
年間総配水量 (C)	m ³	28,565,070	28,751,658	29,546,905	30,151,441	31,084,253
1 日最大配水量	〃	6/19 86,582	8/22 85,537	7/27 87,232	1/26 98,493	10/14 94,253
1 日平均配水量	〃	78,260	78,772	80,729	82,607	85,162
有 効 水 量 (D)	m ³	26,270,186	26,673,507	26,984,979	27,438,860	28,161,757
有収水量 (E)	〃	25,271,314	25,705,845	26,041,958	26,515,561	27,207,106
無 効 水 量	〃	2,294,884	2,078,151	2,561,926	2,712,581	2,922,496
有 効 率 $\frac{(D)}{(C)}$	%	92.0	92.8	91.3	91.0	90.6
有 収 率 $\frac{(E)}{(C)}$	〃	88.5	89.4	88.1	87.9	87.5
導・送水管総延長	m	155,976	155,913	156,114	155,920	155,450
配水管総延長	〃	1,654,988	1,651,694	1,648,854	1,647,588	1,645,058
メータ設置数	個	110,716	110,985	110,971	111,061	111,246
総 収 益	千円	5,833,600	5,875,931	5,969,786	6,036,777	6,168,624
うち水道料金	〃	4,996,554	5,067,724	4,861,177	4,921,856	5,309,447
うち分水料金	〃	-	-	-	-	-
総 費 用	〃	5,983,000	5,686,590	5,679,271	5,775,597	5,401,977
供 給 単 価	円	197.72	197.14	186.67	185.62	195.15
給 水 原 価	〃	217.33	202.71	199.46	199.80	180.88
降水量 (木屋川ダム)	mm	1,535	2,203	2,095	1,655	2,153
〃 (内日貯水池)	〃	1,805	2,140	2,122	1,593	1,962

※ 消費税抜き

1市4町合併

16	15	59	年度 単位	項 目
296,040	249,450	268,008	人	行政区域内人口 (A)
121,198	108,203	93,056	世帯	行政区域内世帯
273,339	247,024	259,254	人	給 水 人 口 (B)
122,196	110,275	92,875	戸	給 水 戸 数
92.3	99.0	96.7	%	普 及 率 $\frac{(B)}{(A)}$
37,556,162	33,522,902	38,349,681	m ³	年間総配水量 (C)
8/12 119,305	8/5 102,720	8/10 134,841	"	1日最大配水量
102,894	91,593	105,068	"	1日平均配水量
33,891,687	30,550,884	33,159,979	m ³	有 効 水 量 (D)
32,603,822	29,371,659	31,768,976	"	有収水量 (E)
3,664,475	2,972,018	5,189,702	"	無 効 水 量
90.2	91.1	86.5	%	有 効 率 $\frac{(D)}{(C)}$
86.8	87.6	82.8	"	有 収 率 $\frac{(E)}{(C)}$
120,209	86,282	74,589	m	導・送水管総延長
1,318,843	1,021,293	713,317	"	配水管総延長
102,526	89,957	77,944	個	メータ設置数
◎ 6,110,270	◎ 5,482,353	4,209,921	千円	総 収 益
◎ 5,576,943	◎ 4,949,849	3,833,991	"	うち水道料金
35,470	39,748	-	"	うち分水料金
◎ 5,626,490	◎ 5,136,238	3,877,114	"	総 費 用
◎ 172.14	◎ 169.82	120.75	円	供 給 単 価
◎ 171.50	◎ 174.2	118.82	"	給 水 原 価
2,279	2,210	-	mm	降水量 (木屋川ダム)
2,779	2,570	1,661	"	" (内日貯水池)

◎簡易水道を含む

2 水 量 統 計

(1) 取 水 量

区分 年度・月	総 数	湯 の 原 ダ ム (木 屋 川 ダ ム)			
		計	長 府 浄 水 場	高 尾 浄 水 場	日 和 山 浄 水 場
3	34,302,215	29,505,408	28,685,119	317,216	503,073
4	34,123,080	29,329,036	28,571,040	310,233	447,763
5	33,491,930	28,739,824	28,008,496	207,824	523,504
6	32,461,020	27,754,000	27,347,656	154,734	251,610
7	32,113,430	27,124,371	26,422,899	221,104	480,368
7年 4月	2,635,913	2,172,848	2,114,097	21,035	37,716
5	2,708,528	2,253,355	2,207,483	14,704	31,168
6	2,670,333	2,131,777	2,131,777	0	0
7	2,853,995	2,383,709	2,348,033	8,562	27,114
8	2,789,468	2,299,540	2,273,589	7,498	18,453
9	2,610,632	2,210,044	2,132,676	21,268	56,100
10	2,748,312	2,312,947	2,228,596	23,345	61,006
11	2,602,894	2,223,849	2,132,711	24,649	66,489
12	2,762,374	2,352,458	2,292,206	19,390	40,862
8年 1月	2,694,542	2,347,355	2,268,124	28,247	50,984
2	2,389,359	2,093,167	2,013,369	31,491	48,307
3	2,647,080	2,343,322	2,280,238	20,915	42,169
月 平 均	2,676,120	2,260,364	2,201,908	18,425	40,031
日 平 均	87,982	74,314	72,392	606	1,316
構 成 比	100.00%	84.46%	82.28%	0.69%	1.50%
最 大 日	10月9日	10月9日	10月9日	2月22日	3月28日
最 大	103,388	88,864	88,516	2,058	3,867
最 小 日	2月26日	10月8日	10月8日	4月4日	4月4日
最 小	69,205	55,360	55,360	0	0

※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

(単位：m³)

内 日 貯 水 池				浅 井 戸	浅 井 戸	
計	長 府	高 尾	日 和 山	川棚第1～5水源	市の瀬水源	小河内水源
	浄 水 場	浄 水 場	浄 水 場	川棚浄水場	市の瀬水源地	小河内水源地
1,738,427	158,960	646,204	933,263	697,732	614,656	421,993
1,729,012	0	665,492	1,063,520	683,236	618,898	461,407
1,698,314	0	438,471	1,259,843	673,806	618,684	436,762
1,646,269	14,610	608,816	1,022,843	630,700	665,204	422,989
2,003,919	44,390	560,091	1,399,438	594,703	670,189	419,012
221,362	0	75,290	146,072	49,018	53,301	33,503
202,220	10,090	47,171	144,959	50,423	58,951	33,469
298,037	30,260	78,925	188,852	48,365	52,904	32,308
209,669	4,040	54,158	151,471	52,716	55,826	37,586
224,499	0	58,122	166,377	54,579	58,094	41,176
153,564	0	41,552	112,012	48,896	54,434	34,689
177,456	0	42,715	134,741	52,168	55,784	35,425
132,814	0	37,551	95,263	52,983	53,627	34,509
158,212	0	40,710	117,502	53,449	56,794	34,803
98,665	0	36,453	62,212	46,519	58,528	34,352
71,718	0	27,609	44,109	41,038	53,205	31,548
55,703	0	19,835	35,868	44,549	58,741	35,644
166,993	3,699	46,674	116,620	49,559	55,849	34,918
5,490	122	1,534	3,834	1,629	1,836	1,148
6.24%	0.14%	1.74%	4.36%	1.85%	2.09%	1.30%
10月8日	6月28日	6月6日	10月8日	8月1日	12月31日	8月14日
12,598	1,200	3,600	10,198	2,013	2,164	1,589
5月11日	4月1日	5月11日	5月11日	6月22日	6月14日	1月21日
0	0	0	0	1,172	1,606	956

※最大日、最小日が複数ある場合は、最初に記録した日を表示。

浅井戸	木屋川	放流水	深井戸	深井戸
菊川第1水源	菊川第2水源	檜崎第2水源	檜崎第3水源	轡井道市水源
菊川浄水場		歌野浄水場		道市浄水場
89, 289	575, 753	106, 190	98	6, 475
103, 435	543, 183	109, 736	45	6, 171
116, 056	610, 985	64, 498	40	6, 203
119, 004	626, 224	66, 962	56	6, 830
117, 753	618, 879	4, 186	0	8, 119
9, 519	50, 414	1, 380	0	542
9, 992	52, 757	1, 426	0	585
9, 784	51, 695	1, 380	0	570
10, 847	57, 176	0	0	1, 416
10, 669	55, 846	0	0	781
10, 190	53, 522	0	0	602
10, 075	53, 084	0	0	646
9, 506	49, 967	0	0	578
9, 462	49, 432	0	0	571
9, 561	50, 053	0	0	626
8, 543	44, 737	0	0	550
9, 605	50, 196	0	0	652
9, 813	51, 573	349	0	677
323	1, 696	11	0	22
0. 37%	1. 93%	0. 01%	—	0. 03%
7月29日	7月29日	4月1日	—	7月30日
375	2, 134	46	—	104
3月16日	3月16日	7月1日	—	3月31日
268	1, 413	0	—	15

(単位：m³)

木屋川	稲見川	木屋川	木屋川	谷川	区分 年度・月
西市第2水源	西市第3水源	豊田西水源	大河内水源	三豊水源	
檜原浄水場			大河内浄水場	三豊浄水場	
84,558	44,682	383,912	17,813	15,229	3
11,642	77,532	415,637	16,883	17,227	4
34,025	113,465	347,932	17,457	13,879	5
24,199	115,732	351,890	16,458	14,503	6
109	138,808	381,872	17,727	13,783	7
43	10,323	31,071	1,416	1,173	7年 4月
5	10,407	32,269	1,486	1,183	5
1	16,469	24,521	1,419	1,103	6
0	13,595	28,835	1,478	1,142	7
59	12,752	28,666	1,607	1,200	8
0	12,807	29,251	1,505	1,128	9
0	13,578	34,468	1,519	1,162	10
1	10,220	32,250	1,416	1,174	11
0	8,862	35,639	1,496	1,196	12
0	9,004	37,137	1,569	1,173	8年 1月
0	9,919	32,516	1,394	1,024	2
0	10,872	35,249	1,422	1,125	3
9	11,567	31,823	1,477	1,149	月 平 均
0	380	1,046	49	38	日 平 均
0.00%	0.43%	1.19%	0.06%	0.04%	構 成 比
8月6日	5月28日	2月1日	3月10日	8月2日	最 大 日
24	600	1,399	69	63	最 大
4月1日	1月13日	6月22日	3月27日	9月18日	最 小 日
0	207	639	39	32	最 小

(2) 浄 水 量

区分 年度・月	総 数	長 府 浄 水 場		
		計	急 速 ろ 過 池	
			高 沈 系	横 沈 系
3	32,081,997	27,498,917	17,445,317	10,053,600
4	31,443,794	27,264,399	17,292,636	9,971,763
5	30,819,022	26,793,092	16,920,764	9,872,328
6	30,183,817	26,310,167	16,745,752	9,564,415
7	29,542,870	25,465,564	15,990,485	9,475,079
7年 4月	2,396,815	2,037,052	1,263,393	773,659
5	2,461,172	2,140,095	1,325,786	814,309
6	2,420,050	2,086,284	1,310,709	775,575
7	2,607,454	2,259,592	1,445,491	814,101
8	2,549,846	2,179,327	1,367,099	812,228
9	2,409,880	2,052,324	1,260,456	791,868
10	2,527,323	2,146,476	1,340,911	805,565
11	2,426,263	2,055,123	1,286,417	768,706
12	2,555,067	2,207,037	1,417,242	789,795
8年 1月	2,492,464	2,180,671	1,374,487	806,184
2	2,236,884	1,934,016	1,228,597	705,419
3	2,459,652	2,187,567	1,369,897	817,670
月 平 均	2,461,906	2,122,130	1,332,540	789,590
日 平 均	80,939	69,769	43,810	25,959
構 成 比	100.00%	86.20%	54.13%	32.07%
最 大 日	10月9日	10月9日	10月9日	7月5日
最 大	97,284	86,050	58,975	27,280
最 小 日	2月26日	10月8日	5月4日	2月26日
最 小	64,646	53,407	35,923	16,000

※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

(単位：m³)

高尾浄水場	日和山浄水場	川棚浄水場	市の瀬水源地 (塩素滅菌のみ)	小河内浄水源地 (塩素滅菌のみ)	菊川浄水場
		急速ろ過池			
755,095	828,993	665,361	614,656	421,993	665,042
577,050	621,697	651,547	618,898	461,407	646,618
288,370	773,832	642,538	618,684	436,762	729,153
375,925	522,648	601,488	665,204	422,989	745,228
451,825	711,784	567,233	670,189	419,012	736,632
61,800	62,852	46,747	53,301	33,503	59,933
26,775	48,177	48,096	58,951	33,469	62,749
54,850	45,323	46,133	52,904	32,308	61,479
29,660	63,503	50,277	55,826	37,586	68,023
53,900	56,493	52,053	58,094	41,176	66,515
35,220	80,556	46,636	54,434	34,689	63,712
28,570	100,283	49,756	55,784	35,425	63,159
41,200	89,345	50,532	53,627	34,509	59,473
44,100	58,109	50,972	56,794	34,803	58,894
18,800	50,549	44,377	58,528	34,352	59,614
40,850	42,986	39,154	53,205	31,548	53,280
16,100	13,608	42,500	58,741	35,644	59,801
37,652	59,315	47,269	55,849	34,918	61,386
1,238	1,950	1,554	1,836	1,148	2,018
1.53%	2.41%	1.92%	2.27%	1.42%	2.49%
6月20日	7月15日	8月1日	12月31日	8月14日	7月29日
3,600	5,041	1,919	2,164	1,589	2,509
5月11日	5月11日	6月22日	6月14日	1月21日	3月16日
0	0	1,117	1,606	956	1,681

(単位：m³)

歌野浄水場	道市浄水場	檜原浄水場	大河内浄水場	三豊浄水場	区分 年度・月
79,271	6,475	513,152	17,813	15,229	3
89,106	6,171	472,791	16,883	17,227	4
40,060	6,218	458,977	17,457	13,879	5
47,817	6,830	454,560	16,458	14,503	6
0	8,029	481,092	17,727	13,783	7
0	542	38,496	1,416	1,173	7年 4月
0	585	39,606	1,486	1,183	5
0	570	37,677	1,419	1,103	6
0	1,416	38,951	1,478	1,142	7
0	781	38,700	1,607	1,200	8
0	602	39,074	1,505	1,128	9
0	646	44,543	1,519	1,162	10
0	578	39,286	1,416	1,174	11
0	571	41,095	1,496	1,196	12
0	626	42,205	1,569	1,173	8年 1月
0	550	38,877	1,394	1,024	2
0	562	42,582	1,422	1,125	3
0	669	40,091	1,477	1,149	月 平 均
0	22	1,318	49	38	日 平 均
—	0.03%	1.63%	0.06%	0.05%	構 成 比
—	7月30日	10月1日	3月10日	8月2日	最 大 日
—	104	1,664	69	63	最 大
—	3月31日	5月9日	3月27日	9月18日	最 小 日
—	15	1,110	39	32	最 小

(3) 配 水 量

区分 年度・月	総数	旧 下 関			
		計	長府1・2・4号 配 水 池	長 府 3 号 配 水 池	熊 野 配 水 池
3	31,084,253	26,926,725	4,604,594	3,045,821	7,876,511
4	30,151,441	26,070,470	4,459,520	3,054,538	7,672,860
5	29,546,905	25,349,278	4,390,002	3,081,107	7,414,142
6	28,751,658	24,613,637	4,221,823	2,906,064	7,174,932
7	28,565,070	24,551,046	4,134,352	2,838,273	7,244,573
7年 4月	2,322,725	1,999,905	344,119	238,468	589,071
5	2,377,720	2,041,966	350,056	241,662	601,255
6	2,351,273	2,026,377	345,346	243,447	591,316
7	2,527,428	2,178,516	370,061	260,518	636,541
8	2,480,611	2,128,821	361,226	252,931	619,353
9	2,362,069	2,033,507	338,193	238,342	600,266
10	2,452,000	2,109,065	350,612	242,888	619,187
11	2,351,786	2,022,212	336,625	231,621	601,305
12	2,445,140	2,104,724	353,796	234,105	626,303
8年 1月	2,392,993	2,051,193	341,848	224,413	615,592
2	2,150,810	1,842,906	309,030	205,076	545,202
3	2,350,515	2,011,854	333,440	224,802	599,182
月 平 均	2,380,423	2,045,921	344,529	236,523	603,714
日 平 均	78,260	67,263	11,327	7,776	19,848
構 成 比	100.00%	85.95%	14.47%	9.94%	25.36%
最 大 日	6月19日	6月19日	6月19日	10月9日	12月31日
最 大	86,582	75,208	13,831	9,795	21,959
最 小 日	5月24日	5月24日	2月8日	2月26日	5月24日
最 小	72,433	61,462	9,211	5,669	18,511

※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

(単位：m³)

系					北村 配水池	湯町 配水池
高尾 配水池	日和山 配水池	彦島 配水池	竹生 配水池	形山系		
1,492,830	4,186,327	2,807,164	2,658,039	255,439	833,424	334,970
1,899,437	3,130,395	2,915,990	2,685,160	252,570	747,547	326,901
1,660,800	2,919,905	2,871,324	2,765,342	246,656	789,368	332,860
1,689,781	2,895,125	2,807,369	2,673,984	244,559	725,268	328,755
1,775,192	2,972,827	2,746,750	2,593,997	245,082	639,150	340,347
137,557	234,808	223,304	212,745	19,833	49,415	28,388
142,294	246,866	222,786	217,378	19,669	50,465	29,729
142,160	251,836	219,629	211,660	20,983	53,571	26,083
157,552	273,958	233,429	224,702	21,755	57,226	28,129
162,985	261,165	225,634	222,996	22,531	55,063	30,258
154,972	249,670	219,449	212,112	20,503	51,626	27,380
155,421	260,562	233,375	225,233	21,787	53,895	29,192
144,825	245,814	226,410	215,289	20,323	54,323	28,488
151,458	250,040	244,228	223,071	21,723	56,625	28,944
147,047	243,851	239,533	218,974	19,935	54,783	29,559
134,183	216,930	218,674	196,510	17,301	48,448	26,074
144,738	237,327	240,299	213,327	18,739	53,710	28,123
147,933	247,736	228,896	216,166	20,424	53,263	28,362
4,864	8,145	7,525	7,107	671	1,751	932
6.21%	10.41%	9.62%	9.08%	0.86%	2.24%	1.19%
9月5日	7月15日	12月17日	6月19日	6月13日	6月19日	5月3日
8,587	9,595	9,951	11,078	1,046	2,269	1,118
1月1日	2月22日	8月10日	5月9日	5月21日	4月20日	6月25日
4,074	7,145	6,474	9,068	499	1,357	780

一の瀬 配水池	古崎 配水池	小河内 配水池	向坊 調整池	菊川第一 配水池	歌野 配水池	道市 配水池
726,063	614,656	133,917	288,076	653,514	79,271	6,475
715,469	618,898	154,534	306,873	635,657	89,106	6,171
793,312	618,684	114,471	322,291	664,656	88,729	6,203
744,235	665,204	112,868	310,121	686,793	93,870	6,830
707,912	670,189	92,014	326,998	638,661	88,434	8,029
58,594	53,301	8,841	24,662	52,263	6,951	542
59,494	58,951	7,051	26,418	54,618	7,473	585
59,765	52,904	6,747	25,561	53,220	7,358	570
62,451	55,826	7,546	30,040	57,775	8,055	1,416
61,174	58,094	7,835	33,341	56,703	7,986	781
57,150	54,434	7,488	27,201	54,269	7,610	602
59,659	55,784	7,711	27,714	54,493	7,455	646
58,206	53,627	7,560	26,949	51,363	7,370	578
60,267	56,794	8,070	26,733	51,914	7,299	571
59,052	58,528	8,104	26,248	52,858	7,340	626
53,842	53,205	7,195	24,353	47,198	6,425	550
58,258	58,741	7,866	27,778	51,987	7,112	562
58,993	55,849	7,668	27,250	53,222	7,370	669
1,939	1,836	252	896	1,750	242	22
2.48%	2.35%	0.32%	1.14%	2.24%	0.31%	0.03%
12月31日	12月31日	4月4日	8月14日	7月29日	7月22日	7月30日
2,216	2,164	501	1,302	2,175	297	104
3月30日	6月14日	4月13日	1月21日	3月19日	10月3日	3月31日
1,777	1,606	207	703	1,470	198	15

(単位：m³)

八 配 水 池	高 配 水 池	庭 配 水 池	大 河 内 配 水 池	三 豊 配 水 池	区分 年度・月
107,355	135,935	210,830	17,813	15,229	3
106,204	136,008	203,493	16,883	17,227	4
99,725	130,911	205,081	17,457	13,879	5
95,371	128,503	209,242	16,458	14,503	6
95,307	136,306	239,167	17,727	13,783	7
7,516	10,773	18,985	1,416	1,173	7年 4月
7,609	11,885	18,807	1,486	1,183	5
8,435	11,126	17,034	1,419	1,103	6
8,644	11,484	17,700	1,478	1,142	7
7,980	11,367	18,401	1,607	1,200	8
7,307	10,851	20,011	1,505	1,128	9
7,662	11,357	24,686	1,519	1,162	10
7,714	11,174	19,632	1,416	1,174	11
8,235	11,706	20,566	1,496	1,196	12
8,484	11,977	21,499	1,569	1,173	8年 1月
7,658	10,844	19,694	1,394	1,024	2
8,063	11,762	22,152	1,422	1,125	3
7,942	11,359	19,931	1,477	1,149	月 平 均
261	373	655	49	38	日 平 均
0.33%	0.48%	0.84%	0.06%	0.05%	構 成 比
6月16日	5月28日	10月2日	3月10日	8月2日	最 大 日
406	528	1,003	69	63	最 大
5月24日	6月24日	6月13日	3月27日	9月18日	最 小 日
207	309	493	39	32	最 小

(4) 配 水 量 分 析

(単位：m³，％)

年度 項目 区分			5		6		7		すう勢比 6 = 100		
			水 量	構成比	水 量	構成比	水 量	構成比	5	6	7
配 水 量			29,546,905	100.0%	28,751,658	100.0%	28,565,070	100.0%	102.77	100.00	99.35
	有 効 水 量		26,984,979	91.3%	26,673,507	92.8%	26,270,186	92.0%	101.17	100.00	98.49
		有 収 水 量	26,041,958	88.1%	25,705,845	89.4%	25,271,314	88.5%	101.31	100.00	98.31
		料 金 水 量	26,039,571	88.1%	25,703,300	89.4%	25,268,308	88.5%	101.31	100.00	98.31
		そ の 他	2,387	0.0%	2,545	0.0%	3,006	0.0%	93.79	100.00	118.11
		無 収 水 量	943,021	3.2%	967,662	3.4%	998,872	3.5%	97.45	100.00	103.23
		メータ不感水量	625,602	2.1%	680,149	2.4%	701,931	2.5%	91.98	100.00	103.20
		局事業用水量	317,419	1.1%	287,513	1.0%	296,941	1.0%	110.40	100.00	103.28
	無 効 水 量		2,561,926	8.7%	2,078,151	7.2%	2,294,884	8.0%	123.28	100.00	110.43
		調定減額水量	99,430	0.3%	109,365	0.4%	54,239	0.2%	90.92	100.00	49.59
		漏 水 量	2,462,496	8.3%	1,968,786	6.8%	2,240,645	7.8%	125.08	100.00	113.81

※構成比については端数を四捨五入としたため構成比の計が一致しない場合もある。

3 水処理薬品使用状況

(1) ポリ塩化アルミニウム等使用量（凝集剤・pH調整剤・脱臭剤）

（単位：Kg）

区分 年度・月	凝 集 剤				pH 調 整 剤				pH 調 整 剤			脱臭剤		
	ポリ塩化アルミニウム				ソーダ灰	苛性ソーダ			希硫酸			粉末活性炭		
	長 府 浄 水 場	川 棚 浄 水 場	歌 野 浄 水 場	檜 原 浄 水 場	長 府 浄 水 場	川 棚 浄 水 場	歌 野 浄 水 場	檜 原 浄 水 場	長 府 浄 水 場	歌 野 浄 水 場	檜 原 浄 水 場	長 府 浄 水 場 （ 高 沈 ）	長 府 浄 水 場 （ 横 沈 ）	檜 原 浄 水 場
3	999,663	10,488	2,380	16,982	0	14,071	0	9	0	0	4,044	43,621	49,149	1,505
4	956,742	4,752	3,030	18,964	0	5,171	0	0	0	0	5,741	41,264	60,755	426
5	906,302	7,224	1,362	17,899	0	3,989	0	0	0	0	5,419	22,913	16,629	0
6	839,294	8,208	1,627	17,301	0	1,233	0	0	0	0	4,781	22,403	23,118	75
7	798,463	11,064	0	18,903	0	0	0	0	0	0	4,589	39,066	39,018	370
7年 4月	53,632	948	0	1,436	0	0	0	0	0	0	405	4,036	3,784	88
5	66,187	864	0	1,504	0	0	0	0	0	0	231	5,610	5,224	208
6	66,691	732	0	1,439	0	0	0	0	0	0	205	2,349	2,062	74
7	98,408	828	0	1,512	0	0	0	0	0	0	287	15,399	17,281	0
8	79,507	840	0	1,493	0	0	0	0	0	0	229	4,901	4,814	0
9	74,333	972	0	1,513	0	0	0	0	0	0	254	2,812	2,429	0
10	68,355	960	0	1,680	0	0	0	0	0	0	385	3,739	3,231	0
11	55,250	1,104	0	1,471	0	0	0	0	0	0	469	79	70	0
12	55,646	1,092	0	1,748	0	0	0	0	0	0	491	35	35	0
8年 1月	53,004	984	0	1,819	0	0	0	0	0	0	545	41	38	0
2	50,513	840	0	1,590	0	0	0	0	0	0	582	44	33	0
3	76,937	900	0	1,698	0	0	0	0	0	0	506	21	17	0
月 平 均	66,539	922	0	1,575	0	0	0	0	0	0	382	3,256	3,252	31
日 平 均	2,188	30	0	52	0	0	0	0	0	0	13	107	107	1
最 大 日	3月5日	9月2日	－	3月3日	－	－	－	－	－	－	2月10日	7月9日	7月8日	5月5日
最 大	4,163	60	－	71	－	－	－	－	－	－	23	1,168	1,214	8
最 小 日	4月24日	4月25日	－	9月13日	－	－	－	－	－	－	8月10日	4月1日	4月1日	4月1日
最 小	1,403	13	－	42	－	－	－	－	－	－	0	0	0	0

※最大日、最小日が複数ある場合は、最初に記録した日を表示。

(2) 次亜塩素酸ナトリウム使用量

区分 年度・月	総重量	長 府 浄 水 場						
		小 計	高 速 凝 集 沈 殿 池			横 流 式 沈 殿 池		
			前 塩	中 塩	後 塩	前 塩	中 塩	後 塩
3	418,981	350,625	0	130,677	93,321	0	66,841	53,140
4	453,258	389,435	0	138,155	100,964	0	77,957	49,593
5	442,343	384,548	0	137,622	112,498	0	75,228	59,200
6	417,911	362,267	0	128,513	114,390	0	64,537	54,827
7	402,869	342,031	0	123,658	102,340	0	64,373	51,660
7年 4月	30,791	25,943	0	9,686	7,672	0	4,805	3,780
5	33,583	29,250	0	10,191	8,808	0	5,439	4,812
6	34,906	30,023	0	10,070	9,731	0	5,588	4,634
7	42,535	36,906	0	13,577	10,973	0	6,797	5,559
8	41,171	34,639	0	12,951	9,689	0	6,717	5,282
9	40,247	33,748	0	11,276	10,171	0	6,360	5,941
10	35,515	29,110	0	10,711	8,466	0	5,632	4,301
11	31,843	26,259	0	9,657	7,948	0	4,936	3,718
12	31,301	26,524	0	9,938	8,230	0	4,666	3,690
8年 1月	26,963	22,881	0	8,531	6,770	0	4,306	3,274
2	24,286	20,402	0	7,676	5,822	0	4,135	2,769
3	29,728	26,346	0	9,394	8,060	0	4,992	3,900
月 平 均	33,572	28,503	0	10,305	8,528	0	5,364	4,305
日 平 均	1,104	937	0	339	280	0	176	142
最 大 日	—	9月16日	—	7月30日	9月16日	—	5月22日	9月22日
最 大	—	1,368	—	588	467	—	306	230
最 小 日	—	2月26日	—	6月12日	2月12日	—	8月14日	2月12日
最 小	—	616	—	205	178	—	122	61

※前塩＝前塩素処理 消毒に使用する塩素を原水に注入する方法。

中塩＝中塩素処理 砂ろ過前の沈殿水に塩素を注入する方法。

前塩及び中塩は、沈殿池内の藻類繁茂の抑制、鉄・マンガンなどの除去、沈殿池の沈降汚泥腐敗の防止などのために行う。

後塩＝後塩素処理 ろ過水に消毒のために塩素を注入すること。

(単位：Kg)

		高 尾 浄 水 場	日 和 山 浄 水 場	川棚浄水場			小 河 内 浄 水 場	古 崎 配 水 池	菊 川 浄 水 場
第 5 分 水	第 2 原 水			小 計	凝 集 沈 殿 池				
					前 塩	後 塩			
3,814	2,832	13,613	14,023	15,450	5,292	10,158	2,821	4,305	9,044
13,312	9,454	11,439	10,357	14,266	4,672	9,594	3,170	5,314	8,763
0	0	5,461	11,898	13,508	5,466	8,042	2,738	5,312	10,048
0	0	7,562	8,586	12,127	4,753	7,374	3,125	5,322	10,285
0	0	9,150	14,265	11,503	4,397	7,106	3,193	5,582	8,918
0	0	1,095	1,166	823	334	489	201	373	659
0	0	515	984	857	362	495	268	413	690
0	0	1,048	988	823	311	512	258	423	738
0	0	729	1,334	1,105	380	725	301	502	884
0	0	1,341	1,408	1,197	357	840	371	581	865
0	0	906	1,827	1,277	414	863	312	544	828
0	0	672	1,980	1,243	426	817	319	558	821
0	0	751	1,580	1,105	403	702	276	483	714
0	0	721	1,006	909	414	495	278	454	707
0	0	362	899	760	357	403	206	468	715
0	0	655	777	673	311	362	189	372	639
0	0	355	316	731	328	403	214	411	658
0	0	763	1,189	959	366	592	266	465	743
0	0	25	39	32	12	19	9	15	24
—	—	6月20日	7月15日	8月16日	5月23日	8月16日	8月14日	12月31日	7月29日
—	—	87	110	75	35	58	14	17	33
—	—	5月11日	5月11日	4月25日	4月7日	4月25日	1月21日	6月14日	3月16日
—	—	0	0	12	6	6	6	13	18

(単位：Kg)

歌野 浄水場	道市 浄水場	檜原浄水場		大河内 浄水場	三豊 浄水場	区分
		膜ろ過				年度・月
		前・中塩	後塩			
2,621	61	3,462	2,313	353	290	3
3,227	46	3,701	2,727	480	333	4
1,433	46	3,628	2,960	497	266	5
1,752	51	3,301	2,781	462	290	6
0	65	4,191	3,190	495	286	7
0	3	268	202	35	23	7年 4月
0	4	285	256	37	24	5
0	5	311	224	43	22	6
0	14	351	342	44	23	7
0	8	337	346	48	30	8
0	6	374	352	45	28	9
0	6	406	331	46	23	10
0	5	346	259	42	23	11
0	5	381	247	45	24	12
0	3	398	209	39	23	8年 1月
0	3	350	171	35	20	2
0	3	384	251	36	23	3
0	5	349	266	41	24	月平均
0	0.0	11	9	1	1	日平均
—	7月30日	1月15日	10月2日	3月10日	8月2日	最大日
—	0.8	15	13	1.7	1.6	最大
—	3月31日	4月3日	2月24日	3月27日	9月18日	最小日
—	0.2	8	6	1.0	0.8	最小

4 電力使用状況

(単位：％，kWh，円（消費税込み）)

施設名	年度 区分	7		
		構 成 比		電 力 量
		電 力 量	料 金	
総 数		100.00	100.00	18,648,023
長 府 浄 水 場		68.98	67.92	12,862,674
高 尾 浄 水 場		0.33	0.56	62,122
日 和 山 浄 水 場		0.09	0.17	17,147
彦 島 ポ ン プ 場		1.15	1.40	214,503
尾 袋 配 水 場		0.00	0.00	377
棕 野 ポ ン プ 場		0.84	0.82	156,368
妙 寺 ポ ン プ 場		0.07	0.08	13,782
四 王 司 ポ ン プ 場		0.26	0.32	48,107
安 岡 ポ ン プ 場		4.29	4.80	799,403
形 山 ポ ン プ 場		0.40	0.44	75,501
小 野 ポ ン プ 場		0.30	0.37	56,486
井 田 ポ ン プ 場		0.10	0.17	18,971
吉 母 ポ ン プ 場		0.04	0.06	7,410
勝 谷 ポ ン プ 場		0.39	0.39	73,274
桜ヶ丘ポンプ場		0.02	0.07	3,087
長 府 配 水 場		0.01	0.01	1,013
田 倉 ポ ン プ 場		0.10	0.14	19,195
吉田第1ポンプ場		0.43	0.44	80,105
六 連 島 配 水 場		(休止中)		-
六 連 島 ポ ン プ 場		0.04	0.05	7,101
内 日 貯 水 池		0.01	0.01	1,446
内 日 ポ ン プ 場		0.26	0.28	49,297
内日第2配水場		0.01	0.01	1,555
羽 衣 ポ ン プ 場		0.02	0.02	2,824
蒲 生 野 ポ ン プ 場		0.04	0.05	8,122
差 葉 ポ ン プ 場		0.02	0.03	4,399
ひまわりポンプ場		0.06	0.08	10,359
吉田第2ポンプ場		0.03	0.05	5,695
野 久 留 米 ポ ン プ 場		0.36	0.44	67,544
第5分水次亜ポンプ室		0.00	0.00	343
王 司 員 光 ポ ン プ 場		0.04	0.05	6,956
富 士 見 台 ポ ン プ 場		0.01	0.03	1,657
清 末 小 野 ポ ン プ 場		0.05	0.06	9,751
清 末 畑 組 ポ ン プ 場		0.02	0.03	3,907
配水量監視制御設備		0.00	0.01	455
石 原 地 区 弁 操 作 室		0.00	0.02	496
みどりヶ丘ポンプ場		0.04	0.05	8,288
竹 生 配 水 場		0.00	0.00	185
清 末 ポ ン プ 場		2.50	2.83	465,620
王 司 山 田 ポ ン プ 場		0.01	0.01	1,034
蓋 井 島 第 1 水 源		(休止中)		-
蓋井島第1水源ポンプ場		0.01	0.02	2,440
蓋 井 島 第 2 水 源		(休止中)		-
新 棕 野 ポ ン プ 場		1.51	1.79	280,677
熊 野 配 水 場		0.00	0.01	547

※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

(単位：％，kWh，円（消費税込み））

施設名	年度 区分	7		
		構 成 比		電 力 量
		電 力 量	料 金	
川 棚 浄 水 場		2.77	2.55	516,852
川 棚 第 1 水 源		0.04	0.04	6,958
川 棚 第 2 水 源		0.05	0.05	10,083
川 棚 第 4 水 源		0.09	0.09	17,246
川 棚 第 5 水 源		0.04	0.04	7,459
湯 玉 北 ポ ン プ 場		0.10	0.17	18,687
石 堂 ポ ン プ 場		0.52	0.56	97,492
豊 洋 台 配 水 電 動 弁		0.00	0.00	8
吉 見 ポ ン プ 場		1.64	1.51	305,338
市 の 瀬 水 源 地		3.52	3.05	655,791
小 河 内 水 源 地		1.84	1.62	343,225
清 水 水 源 地		(休止中)		－
角 島 ポ ン プ 場		0.15	0.18	27,277
角 島 配 水 場		0.09	0.10	17,549
蓋 の 井 ポ ン プ 場		0.00	0.02	897
安 崎 ポ ン プ 場		0.01	0.04	1,739
江 尻 上 ポ ン プ 場		0.01	0.03	2,015
田 耕 ポ ン プ 場		0.13	0.16	24,215
運 動 公 園 ポ ン プ 場		0.02	0.04	2,908
菊 川 浄 水 場		2.20	1.87	410,017
下 大 野 浄 水 場		(休止中)		－
道 市 ポ ン プ 場		0.05	0.08	8,908
歌 野 浄 水 場		0.03	0.04	4,715
貴 飯 ポ ン プ 場		0.02	0.04	4,489
一 本 松 ポ ン プ 場		0.05	0.06	8,820
七 見 ポ ン プ 場		(休止中)		－
久 野 ポ ン プ 場		0.04	0.05	6,647
檜 原 浄 水 場		2.36	2.02	439,787
大 河 内 浄 水 場		0.17	0.18	32,345
三 豊 取 水 場		0.10	0.11	18,954
三 豊 浄 水 場		0.01	0.01	1,729
第 1 中 継 ポ ン プ 場		0.48	0.47	88,870
第 2 中 継 ポ ン プ 場		0.36	0.36	66,539
庭 田 配 水 場		0.01	0.01	1,807
宇 内 ポ ン プ 場		0.01	0.03	1,971
小 谷 ポ ン プ 場		0.01	0.03	2,130
岩 滑 ポ ン プ 場		0.02	0.06	3,336
一 の 俣 ポ ン プ 場		0.01	0.01	2,103
歌 野 中 継 ポ ン プ 場		0.21	0.22	38,894
1 か 月 平 均		－	－	1,554,002
1 日 平 均		－	－	51,090
配 水 量 1 m ³ 当 り		－	－	0.65

(単位：％，kWh，円（消費税込み））

施設名	年度 区分	6		
		構 成 比		電 力 量
		電 力 量	料 金	
総 数		100.00	100.00	19,456,063
長 府 浄 水 場		69.87	67.53	13,593,312
高 尾 浄 水 場		0.29	0.50	56,967
日 和 山 浄 水 場		0.09	0.15	16,821
彦 島 ポ ン プ 場		1.10	1.31	214,486
尾 袋 配 水 場		0.00	0.00	380
棕 野 ポ ン プ 場		0.78	0.75	151,957
妙 寺 ポ ン プ 場		0.06	0.07	11,919
四 王 司 ポ ン プ 場		0.25	0.30	48,377
安 岡 ポ ン プ 場		3.97	4.76	771,459
形 山 ポ ン プ 場		0.39	0.41	75,054
小 野 ポ ン プ 場		0.29	0.34	56,707
井 田 ポ ン プ 場		0.10	0.15	18,939
吉 母 ポ ン プ 場		0.03	0.05	6,629
勝 谷 ポ ン プ 場		0.73	0.73	142,025
桜ヶ丘ポンプ場		0.02	0.06	3,271
長 府 配 水 場		0.01	0.01	1,008
田 倉 ポ ン プ 場		0.10	0.13	19,621
吉田第1ポンプ場		0.40	0.40	77,469
六 連 島 配 水 場		(休止中)		-
六 連 島 ポ ン プ 場		0.04	0.05	7,417
内 日 貯 水 池		0.00	0.01	765
内 日 ポ ン プ 場		0.26	0.26	50,074
内日第2配水場		0.01	0.01	1,577
羽 衣 ポ ン プ 場		0.01	0.01	2,897
蒲 生 野 ポ ン プ 場		0.04	0.05	8,438
差 葉 ポ ン プ 場		0.02	0.02	4,361
ひまわりポンプ場		0.05	0.07	10,367
吉田第2ポンプ場		0.03	0.05	6,106
野 久 留 米 ポ ン プ 場		0.32	0.38	61,566
第5分水次亜ポンプ室		0.00	0.00	358
王 司 員 光 ポ ン プ 場		0.04	0.04	6,972
富 士 見 台 ポ ン プ 場		0.01	0.03	1,327
清 末 小 野 ポ ン プ 場		0.05	0.05	9,723
清 末 畑 組 ポ ン プ 場		0.02	0.03	3,936
配水量監視制御設備		0.00	0.01	452
石 原 地 区 弁 操 作 室		0.00	0.01	490
みどりヶ丘ポンプ場		0.04	0.05	8,479
竹 生 配 水 場		0.00	0.00	187
清 末 ポ ン プ 場		2.38	2.65	463,064
王 司 山 田 ポ ン プ 場		0.00	0.01	824
蓋 井 島 第 1 水 源		(休止中)		-
蓋井島第1水源ポンプ場		0.01	0.02	2,769
蓋 井 島 第 2 水 源		(休止中)		-
新 棕 野 ポ ン プ 場		1.42	1.66	276,997
熊 野 配 水 場		0.00	0.00	371

※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

(単位：％, kWh, 円 (消費税込み))

施設名	年度 区分	6		
		構 成 比		電 力 量
		電 力 量	料 金	
川 棚 浄 水 場		2.80	2.89	544,819
川 棚 第 1 水 源		0.04	0.04	7,251
川 棚 第 2 水 源		0.05	0.05	10,318
川 棚 第 4 水 源		0.09	0.09	17,556
川 棚 第 5 水 源		0.04	0.04	7,646
湯 玉 北 ポ ン プ 場		0.11	0.16	21,221
石 堂 ポ ン プ 場		0.60	0.61	117,670
豊 洋 台 配 水 電 動 弁		0.00	0.00	12
吉 見 ポ ン プ 場		1.55	1.39	301,083
市 の 瀬 水 源 地		3.34	3.29	649,549
小 河 内 水 源 地		1.81	1.82	352,760
清 水 水 源 地		(休止中)		-
角 島 ポ ン プ 場		0.12	0.15	22,695
角 島 配 水 場		0.07	0.08	14,157
蓋 の 井 ポ ン プ 場		0.01	0.02	1,319
安 崎 ポ ン プ 場		0.01	0.04	2,278
江 尻 上 ポ ン プ 場		0.01	0.02	2,002
田 耕 ポ ン プ 場		0.13	0.15	24,405
運 動 公 園 ポ ン プ 場		0.02	0.04	3,916
菊 川 浄 水 場		2.12	2.04	413,344
下 大 野 浄 水 場		(休止中)		-
道 市 ポ ン プ 場		0.04	0.07	8,171
歌 野 浄 水 場		0.35	0.38	68,852
貴 飯 ポ ン プ 場		0.01	0.03	2,721
一 本 松 ポ ン プ 場		0.04	0.06	8,521
七 見 ポ ン プ 場		0.00	0.00	-
久 野 ポ ン プ 場		0.03	0.04	6,468
檜 原 浄 水 場		2.20	2.13	428,851
大 河 内 浄 水 場		0.15	0.16	29,800
三 豊 取 水 場		0.11	0.11	21,916
三 豊 浄 水 場		0.01	0.01	1,790
第 1 中 継 ポ ン プ 場		0.41	0.40	78,832
第 2 中 継 ポ ン プ 場		0.30	0.31	59,088
庭 田 配 水 場		0.01	0.01	2,573
宇 内 ポ ン プ 場		0.01	0.02	2,073
小 谷 ポ ン プ 場		0.01	0.02	2,281
岩 滑 ポ ン プ 場		0.02	0.05	2,971
一 の 俣 ポ ン プ 場		0.01	0.01	2,540
歌 野 中 継 ポ ン プ 場		0.10	0.12	18,696
1 か 月 平 均		-	-	1,621,339
1 日 平 均		-	-	53,304
配 水 量 1 m ³ 当 り		-	-	0.68

(単位：％，kWh，円（消費税込み）)

施設名 年度 区分	5		施設名 年度 区分	5	
	電 力 量	料 金		電 力 量	料 金
総 数	19,420,252	474,927,834	川 棚 浄 水 場	578,077	15,088,194
長 府 浄 水 場	13,463,226	327,226,859	川 棚 第 1 水 源	7,430	144,590
高 尾 浄 水 場	54,107	2,192,551	川 棚 第 2 水 源	11,085	216,256
日 和 山 浄 水 場	16,450	683,953	川 棚 第 4 水 源	18,774	365,332
彦 島 ポ ン プ 場	219,552	5,952,191	川 棚 第 5 水 源	4,793	99,052
尾 袋 配 水 場	377	12,796	湯 玉 北 ポ ン プ 場	16,589	579,635
棕 野 ポ ン プ 場	152,451	2,954,943	石 堂 ポ ン プ 場	112,308	2,283,686
妙 寺 ポ ン プ 場	12,543	293,805	豊 洋 台 配 水 電 動 弁	11	6,472
四 王 司 ポ ン プ 場	47,325	1,198,798	吉 見 ポ ン プ 場	286,310	5,102,788
安 岡 ポ ン プ 場	860,668	21,416,708	市 の 瀬 水 源 地	658,882	16,594,957
形 山 ポ ン プ 場	75,741	1,643,492	小 河 内 水 源 地	364,608	9,239,817
小 野 ポ ン プ 場	56,927	1,392,237	清 水 水 源 地	-	-
井 田 ポ ン プ 場	19,731	655,106	角 島 ポ ン プ 場	19,741	536,953
吉 母 ポ ン プ 場	7,538	215,497	角 島 配 水 場	10,960	261,471
勝 谷 ポ ン プ 場	138,720	2,858,644	蓋 の 井 ポ ン プ 場	1,305	83,393
桜ヶ丘ポンプ場	3,281	285,646	安 崎 ポ ン プ 場	2,767	156,842
長 府 配 水 場	1,042	43,862	江 尻 上 ポ ン プ 場	1,829	91,695
田 倉 ポ ン プ 場	19,266	536,902	田 耕 ポ ン プ 場	25,591	611,780
吉田第1ポンプ場	78,635	1,587,273	運 動 公 園 ポ ン プ 場	5,320	174,422
六 連 島 配 水 場	-	-	菊 川 浄 水 場	390,081	9,644,476
六 連 島 ポ ン プ 場	7,579	215,830	下 大 野 浄 水 場	-	-
内 日 貯 水 池	729	39,032	道 市 ポ ン プ 場	7,272	253,275
内 日 ポ ン プ 場	49,573	1,027,636	歌 野 浄 水 場	60,890	1,719,558
内日第2配水場	1,618	39,113	貴 飯 ポ ン プ 場	2,799	121,312
羽 衣 ポ ン プ 場	5,053	112,178	一 本 松 ポ ン プ 場	8,790	226,163
蒲 生 野 ポ ン プ 場	8,155	197,518	七 見 ポ ン プ 場	-	-
差 葉 ポ ン プ 場	4,299	95,188	久 野 ポ ン プ 場	5,160	156,638
ひまわりポンプ場	10,419	287,850	檜 原 浄 水 場	417,846	10,632,103
吉田第2ポンプ場	6,733	202,940	大 河 内 浄 水 場	27,641	573,476
野久留米ポンプ場	62,790	1,566,330	三 豊 取 水 場	19,128	398,245
第5分水次亜ポンプ室	351	12,396	三 豊 浄 水 場	1,597	37,691
王 司 員 光 ポ ン プ 場	6,894	177,399	第 1 中 継 ポ ン プ 場	71,491	1,440,671
富 士 見 台 ポ ン プ 場	1,201	115,249	第 2 中 継 ポ ン プ 場	53,906	1,113,430
清 末 小 野 ポ ン プ 場	9,235	200,907	庭 田 配 水 場	2,011	44,606
清 末 畑 組 ポ ン プ 場	3,921	103,010	宇 内 ポ ン プ 場	2,458	101,992
配水量監視制御設備	626	69,930	小 谷 ポ ン プ 場	2,352	100,391
石 原 地 区 弁 操 作 室	496	62,881	岩 滑 ポ ン プ 場	2,411	202,152
みどりヶ丘ポンプ場	8,565	203,811	一 の 俣 ポ ン プ 場	2,726	55,389
竹 生 配 水 場	187	9,818	歌 野 中 継 ポ ン プ 場	16,692	433,183
清 末 ポ ン プ 場	492,582	12,435,718	1 か 月 平 均	1,618,354	39,577,320
王 司 山 田 ポ ン プ 場	773	39,724	1 日 平 均	53,061	1,297,617
蓋 井 島 第 1 水 源	-	-	配 水 量 1 m ³ 当 り	0.66	16.07
蓋 井 島 第 1 水 源 ポ ン プ 場	3,151	104,584			
蓋 井 島 第 2 水 源	-	-			
新 棕 野 ポ ン プ 場	286,111	7,565,443			

※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

5 工 事 統 計

(1) 給水装置工事

(単位：件)

年度・月 区 分	新 設	改 造	撤 去
3	679	436	181
4	585	492	153
5	487	456	138
6	406	436	116
7	365	368	105
7年 4月	34	27	8
5	36	32	6
6	37	28	10
7	32	29	9
8	24	32	9
9	32	44	6
10	31	38	12
11	34	30	11
12	21	25	5
8年 1月	34	22	12
2	21	29	7
3	29	32	10
月 平 均	30	31	9

(2) 導水管、送水管、配水管及び給水管修繕工事

(単位：件)

区分1	区分2	計	導水管	送水管	配水管	給水管
漏水修繕工事	铸铁管	16	－	－	14	2
	鉛管	547	－	－	－	547
	鋼管	54	－	－	7	47
	ビニール管	317	－	－	50	267
	弁栓類	15	－	－	2	13
	その他	7	1	－	－	6
その他補修工事	仕切弁	15	－	－	13	2
	消火栓	28	－	－	28	－
	空気弁	9	－	1	8	－
	排水栓	10	－	－	9	1
	止水栓	40	－	－	11	29
	メータ止水栓	783	－	－	－	783
	整備引替	20	－	－	17	3
	その他	20	1	4	6	9
老朽管布設替		77	－	－	－	77
移設有料		12	－	－	4	8
移設無料		24	－	－	11	13
弁償工事		75	－	－	7	68
調査		57	－	－	4	53
総数		2,126	2	5	191	1,928

(3) 漏水防止状況

年度・調査区	区分	配水管調査延長 (km)	漏水発見数(件)			防止水量 (m ³ ／日)
			総数	配水管	給水管	
3		962	190	22	168	1,146
4		1,009	353	45	308	1,791
5		771	228	29	199	1,155
6		932	206	28	178	1,610
7		902	176	26	150	821
調査区 1		388	83	4	79	287
調査区 2		306	52	15	37	292
調査区 3		208	41	7	34	242

※調査区 1：日和山ほか 3 配水区域（戸別音聴調査）

（戸別） 2 巡区（日和山配水区域）

（戸別） 1 巡区（彦島ほか 2 配水区域）

調査区 2：熊野ほか 3 8 配水区域（戸別音聴調査、路面音聴調査）

（戸別・路面） 1 巡区（熊野ほか 5 配水区域）

（戸別・路面） 1 巡区（菊川第一ほか 9 配水区域）

（路面） 1 巡区（清末ほか 2 2 配水区域）

調査区 3：東部ほか 6 配水区域（戸別音聴調査）

（戸別） 1 巡区（東部ほか 6 配水区域）

(4) 管 布 設 状 況

ア 導・送・配 水 管

(単位：m)

年度 管種	布 設	撤 去	7	6	5	4	3
総 数	5,420	2,063	1,810,964	1,807,607	1,804,968	1,803,508	1,800,508
導 水 管	0	0	60,758	60,758	60,972	61,204	61,535
送 水 管	350	287	95,218	95,155	95,142	94,716	93,915
配 水 管	5,070	1,776	1,654,988	1,651,694	1,648,854	1,647,588	1,645,058

(※令和7年度決算統計による)

イ 導 水 管 (口径別)

(単位：m)

年度 口径 (mm)	布 設	撤 去	7	6	5	4	3
総 数	0	0	60,758	60,758	60,972	61,204	61,535
1,500			1,830	1,830	1,830	1,830	1,830
1,350			6,357	6,357	6,357	6,357	6,357
1,000			1,182	1,182	1,182	1,182	1,182
800			10,333	10,333	10,333	10,333	10,333
700			6,229	6,229	6,229	6,229	6,229
600			18,907	18,907	19,095	19,327	19,658
500			126	126	152	152	152
450			2,535	2,535	2,535	2,535	2,535
400			995	995	995	995	995
350			180	180	180	180	180
300			115	115	115	115	115
250			531	531	531	531	531
200			4,465	4,465	4,465	4,465	4,465
150			2,614	2,614	2,614	2,614	2,614
100			2,590	2,590	2,590	2,590	2,590
75			625	625	625	625	625
50			1,144	1,144	1,144	1,144	1,144

※導水管の内9,269mは、山口県との共有資産分

ウ 送 水 管 （口径別）

（単位：m）

年度 口径 (mm)	布 設	撤 去	7	6	5	4	3
総 数	350	287	95,218	95,155	95,142	94,716	93,915
1,000			85	85	85	85	85
900			5,424	5,424	5,424	5,424	5,424
800	244		256	12	12	12	12
700			290	290	290	290	290
600		181	24,308	24,489	24,564	24,241	23,581
500			991	991	1,024	1,024	1,024
450		2	1,000	1,002	1,004	1,004	1,004
400			837	837	651	651	526
350			2,946	2,946	2,946	2,946	2,946
300			5,711	5,711	5,744	5,637	5,629
250			2,565	2,565	2,565	2,565	2,565
200	106	104	11,292	11,290	11,320	11,320	11,313
150			15,341	15,341	15,341	15,341	15,340
125			0	0	0	0	－
100			4,386	4,386	4,386	4,386	4,386
80			2,576	2,576	2,576	2,576	2,576
75			10,946	10,946	10,946	10,946	10,946
65			0	0	0	0	－
50			5,758	5,758	5,758	5,731	5,731
40			506	506	506	537	537

工 配 水 管 （口径別）							（単位：m）
年度 口径 (mm)	布 設	撤 去	7	6	5	4	3
総 数	5,070	1,776	1,654,988	1,651,694	1,648,854	1,647,588	1,645,058
1,000			59	59	59	59	59
900			52	52	52	52	52
800			297	297	297	297	297
700			3,734	3,734	3,734	3,734	3,734
600	13		4,172	4,159	4,159	4,418	4,440
500	460	78	7,812	7,430	7,430	7,813	7,647
450	337		19,914	19,577	19,267	18,107	17,747
400			21,109	21,109	21,109	20,915	20,357
350	133	270	17,676	17,813	17,575	17,575	17,277
300	336	87	58,571	58,322	58,322	58,831	59,294
250		124	54,587	54,711	55,122	54,580	54,125
200	759	453	173,430	173,124	172,210	172,445	172,445
150	644	354	467,215	466,925	466,169	465,721	465,169
125			87	87	87	87	87
100	122	171	255,357	255,406	255,505	255,407	255,469
75	331		117,642	117,311	117,216	117,280	117,302
75未満	1,935	239	453,274	451,578	450,541	450,267	449,557

才 耐 震 管					（単位：m）
年度 管種	7	6	5	4	3
導水管	28,494	28,494	28,520	28,520	28,520
送水管	30,112	29,945	29,843	29,386	28,282
配水管	109,612	104,543	99,918	95,362	90,590

(5) メータ設置状況

(単位：個)

口径 年度・ 区分	設置数	口径 (mm)									
		13	20	25	40	50	75	100	150	200	250
3	111,246	74,914	32,042	2,285	1,333	422	159	68	18	4	1
4	111,061	74,262	32,519	2,280	1,324	424	161	68	18	4	1
5	110,971	73,752	32,944	2,269	1,330	423	162	68	18	4	1
6	110,985	73,548	33,181	2,260	1,314	432	159	68	18	4	1
7	110,716	73,086	33,395	2,247	1,307	434	156	69	18	3	1
取付数	16,566	10,907	5,074	306	173	55	30	20	1	0	0
新設	588	253	316	8	5	5	0	1	0	0	0
既設	1,005	791	184	20	7	2	0	1	0	0	0
事故取替	16	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0
検満取替	14,957	9,855	4,566	278	161	48	30	18	1	0	0
取外数	16,835	11,369	4,860	319	180	53	33	19	1	1	0
閉栓	1,862	1,506	286	41	19	5	3	1	0	1	0
事故取替	16	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0
検満取替	14,957	9,855	4,566	278	161	48	30	18	1	0	0

6 業 務 統 計

(1) 用途別調定水量

(単位：m³，戸，%)

用途 年度・月	総 数	家 事 用	業 務 用	湯 屋 用
3	27,203,428	19,722,899	7,456,909	23,620
4	26,513,038	19,283,785	7,206,040	23,213
5	26,039,571	18,807,711	7,206,609	25,251
6	25,703,300	18,524,644	7,153,052	25,604
(給水戸数)	125,885	113,760	12,116	9
7	25,268,308	18,213,014	7,031,197	24,097
(給水戸数)	125,509	113,365	12,135	9
7年4月	1,930,411	1,500,564	428,769	1,078
5	2,206,717	1,516,919	686,993	2,805
6	1,981,889	1,531,753	449,083	1,053
7	2,233,138	1,479,477	750,881	2,780
8	2,076,111	1,576,578	498,375	1,158
9	2,299,986	1,524,592	772,363	3,031
10	2,001,424	1,534,936	465,336	1,152
11	2,193,791	1,463,693	727,055	3,043
12	2,007,155	1,555,678	450,321	1,156
8年1月	2,202,417	1,508,314	691,192	2,911
2	2,046,889	1,605,629	440,050	1,210
3	2,088,380	1,414,881	670,779	2,720
月 平 均	2,105,692	1,517,751	585,933	2,008
日 平 均	69,228	49,899	19,263	66
構 成 比	100.00	72.08	27.83	0.09

(2) 水道料金調定状況

(単位：円，%)

用途 年度・月	総 数	家 事 用	業 務 用	湯 屋 用
3	5,840,391,716	3,622,041,017	2,216,576,139	1,774,560
4	5,414,040,984	3,371,931,802	2,040,449,450	1,659,732
5	5,347,122,219	3,301,596,556	2,043,746,400	1,779,263
6	5,574,131,187	3,433,453,664	2,138,777,971	1,899,552
7	5,495,842,106	3,387,376,888	2,106,660,607	1,804,611
7年4月	408,768,029	279,272,423	129,412,040	83,566
5	492,910,808	286,554,030	206,147,965	208,813
6	415,366,135	279,965,576	135,318,568	81,991
7	499,905,266	275,961,291	223,736,737	207,238
8	439,173,656	290,261,192	148,823,858	88,606
9	513,112,904	284,152,022	228,737,831	223,051
10	424,407,734	284,295,744	140,023,762	88,228
11	491,299,507	273,908,797	217,166,903	223,807
12	423,249,418	287,552,357	135,608,581	88,480
8年1月	488,959,057	281,801,109	206,942,457	215,491
2	429,386,721	296,528,328	132,766,511	91,882
3	469,302,871	267,124,019	201,975,394	203,458
月 平 均	457,986,842	282,281,407	175,555,051	150,384
日 平 均	15,057,102	9,280,485	5,771,673	4,944
構 成 比	100.00	61.64	38.33	0.03

※消費税込み

(3) 収納区分別調定状況

(単位：件，％)

区分 年度・期	納付制		口座制		電子バーコード決済		計		随時調定
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	
3	164,410	23.8	526,147	76.2	—	—	690,557	100.0	13,169
4	167,279	24.3	520,440	75.7	—	—	687,719	100.0	13,850
5	170,807	24.9	514,049	75.1	—	—	684,856	100.0	13,412
6	174,717	25.6	508,544	74.4	—	—	683,261	100.0	12,663
7	177,262	25.9	506,104	74.0	538	0.1	683,904	100.0	11,084
A	90,590	26.2	254,503	73.7	261	0.1	345,354	100.0	5,288
B	86,672	25.6	251,601	74.3	277	0.1	338,550	100.0	5,796

(4) メータ検針状況

(単位：人，件，％)

区分 年度・期	検針人員	検針総数	検針実数	メータ 故障数	検針不能数	検針率
3	577	748,744	748,641	10	103	100.0
4	565	746,605	746,528	6	77	100.0
5	571	745,341	745,262	2	79	100.0
6	565	746,348	746,258	19	90	100.0
7	599	744,654	744,548	5	106	100.0
A	299	376,416	376,390	2	26	100.0
B	300	368,238	368,158	3	80	100.0

全市をA・B地区に分割し隔月検針とする。

検針実数計はメータ故障数を含む。

平成15年7月1日から法人委託にて実施

(5) 地区別使用水量等内訳

(単位：戸，m³，％，円)

区 分 年度・地区	戸 数	使 用 水 量		金 額	1 戸当り 使用水量
		水 量	構 成 比		
3	126,399	27,203,428	100.0	5,840,391,716	215.2
4	125,682	26,513,038	100.0	5,414,040,984	211.0
5	125,728	26,039,571	100.0	5,347,122,219	207.1
6	125,885	25,703,300	100.0	5,574,131,187	204.2
7	125,509	25,268,308	100.0	5,495,842,106	201.3
旧 市 内	35,094	6,745,925	26.7	1,518,282,133	192.2
彦 島	11,127	2,578,329	10.2	584,032,675	231.7
長 府	13,434	3,025,985	12.0	673,795,085	225.2
王 司	3,466	712,094	2.8	146,946,782	205.5
清 末	2,787	531,707	2.1	105,906,933	190.8
小 月	3,233	676,525	2.7	148,394,277	209.3
王 喜	1,402	373,126	1.5	86,569,452	266.1
吉 田	517	99,127	0.4	19,575,355	191.7
川 中	15,926	2,831,766	11.2	574,315,141	177.8
安 岡	6,636	1,427,430	5.7	304,443,949	215.1
吉 見	2,819	585,904	2.3	131,676,215	207.8
勝 山	13,047	2,457,266	9.7	521,417,933	188.3
内 日	377	66,146	0.3	13,687,498	175.5
豊 浦	7,095	1,450,130	5.7	306,125,628	204.4
豊 北	3,586	652,689	2.6	142,006,343	182.0
菊 川	3,091	664,439	2.6	133,779,810	215.0
豊 田	1,872	389,720	1.5	84,886,897	208.2

※ 消費税込み

※ 構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

(6) 水道料金変遷

区 分			平成元年6月1日から 平成8年5月31日まで	平成8年6月1日から 平成23年3月31日まで	平成23年4月1日から 平成26年3月31日まで	
基 本 料 金	mm		円	円	円	
		13	ただし、 13mm～25mmまで については 基本水量10m ³ を	800	1,029	1,092
		20		1,270	1,638	1,722
		25		1,540	2,016	2,100
		40		3,300	4,378	4,662
		50		6,400	8,505	10,017
		75		14,000	18,585	20,601
		100		27,000	35,700	38,430
		150		71,000	94,500	99,414
		200		142,000	187,950	197,610
250		247,000	327,600	340,137		
従 量 料 金	第 一 段 料 金	一 般 用	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 126 (ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ を こえる1m ³ につき)	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 150 (ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ を こえる1m ³ につき)	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 178 (ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ ま では1m ³ につき 10)	
		湯 屋 用 私 設 消 火 栓 用	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 43 (ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ を こえる1m ³ につき)	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 52 (ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ を こえる1m ³ につき)	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 60 (ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ ま では1m ³ につき 10)	
	第 二 段 料 金	一 般 用	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 192	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 237	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 274	
		湯 屋 用 私 設 消 火 栓 用	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 43	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 52	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 60	
	改定率			23.79%	18.01%	15.08%

※平成元年6月1日から平成16年3月31日までの料金は、基本料金と従量料金の合計額に
消費税率を乗じて得た金額となっている。

※平成16年4月1日より消費税総額表示

平成26年4月1日から 令和元年9月30日まで	令和元年10月1日から 令和8年3月31日まで	令和8年4月1日から (※令和7年12月17日議決)
円 1,123 1,771 2,160 4,795 10,303 21,189 39,528 102,254 203,256 349,855	円 1,143 1,803 2,200 4,883 10,493 21,581 40,260 104,147 207,020 356,333	円 1,440 2,271 2,772 6,152 13,221 27,192 50,727 131,225 260,845 448,979
1か月30m ³ までは 1m ³ につき 183 〔ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ ま では1m ³ につき 10〕	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 186 〔ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ ま では1m ³ につき 10〕	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 209 〔ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ ま では1m ³ につき 20〕
1か月30m ³ までは 1m ³ につき 62 〔ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ ま では1m ³ につき 10〕	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 63 〔ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ ま では1m ³ につき 10〕	1か月30m ³ までは 1m ³ につき 72 〔ただし、13mm～25mmに ついては1か月10m ³ ま では1m ³ につき 20〕
1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 281	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 286	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 322
1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 62	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 63	1か月30m ³ をこえる 1m ³ につき 72
3%（消費税改正）	2%（消費税改正）	20%

7 財 務 統 計

(1) 収 益 の 収 支

科 目 年度 項目		7		6	
		金 額	構成比	金 額	構成比
水 道 事 業 収 益		5,833,600,243	100.00	5,875,931,401	100.00
	営 業 収 益	5,203,124,929	89.19	5,254,798,826	89.44
	営 業 外 収 益	630,038,652	10.80	620,442,511	10.55
	特 別 利 益	436,662	0.01	690,064	0.01
水 道 事 業 費 用		5,982,999,770	100.00	5,686,590,010	100.00
	営 業 費 用	5,862,162,849	97.98	5,601,918,311	98.51
	営 業 外 費 用	117,145,985	1.96	84,106,145	1.48
	特 別 損 失	3,690,936	0.06	565,554	0.01

※消費税抜き

(2) 資 本 の 収 支

科 目 年度 項目		7		6	
		金 額	構成比	金 額	構成比
資 本 的 収 入		2,730,836,583	100.00	2,376,970,525	100.00
	企 業 債	2,533,600,000	92.78	2,214,700,000	93.18
	出 資 金	76,447,569	2.80	45,694,180	1.92
	補 助 金	56,793,000	2.08	23,330,000	0.98
	工 事 負 担 金	49,329,868	1.81	80,072,245	3.37
	他 会 計 負 担 金	9,666,146	0.35	7,844,100	0.33
	固 定 資 産 売 却 代 金	-	0.00	330,000	0.01
	預 託 金 返 還 金	5,000,000	0.18	5,000,000	0.21
	その他資本的収入	-	0.00	-	0.00
資 本 的 支 出		5,013,077,604	100.00	4,441,927,303	100.00
	建 設 改 良 費	3,882,743,603	77.45	3,314,242,200	74.61
	元 金 償 還 金	1,123,216,557	22.41	1,121,182,809	25.24
	預 託 金	5,000,000	0.10	5,000,000	0.11
	その他資本的支出	2,117,444	0.04	1,502,294	0.04

※消費税抜き

(単位：円，％)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
5,969,786,381	100.00	6,036,776,597	100.00	6,168,623,505	100.00
5,048,729,530	84.57	5,113,652,709	84.71	5,532,276,917	89.68
915,172,201	15.33	919,313,982	15.23	633,995,817	10.28
5,884,650	0.10	3,809,906	0.06	2,350,771	0.04
5,679,271,449	100.00	5,775,597,182	100.00	5,401,976,977	100.00
5,582,367,026	98.29	5,652,801,567	97.88	5,285,083,119	97.84
90,091,686	1.59	120,265,847	2.08	115,737,921	2.14
6,812,737	0.12	2,529,768	0.04	1,155,937	0.02

(単位：円，％)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
1,642,071,636	100.00	1,878,497,260	100.00	1,646,153,019	100.00
1,494,200,000	90.99	1,707,200,000	90.88	1,471,000,000	89.36
53,448,436	3.26	57,140,323	3.04	56,617,490	3.44
16,555,000	1.01	25,777,000	1.37	25,725,000	1.56
70,199,930	4.28	72,994,487	3.89	83,184,149	5.05
2,668,270	0.16	7,461,410	0.40	4,626,380	0.28
－	0.00	2,924,040	0.15	－	0.00
5,000,000	0.30	5,000,000	0.27	5,000,000	0.31
－	0.00	－	0.00	－	0.00
3,286,777,960	100.00	3,521,480,944	100.00	3,224,661,351	100.00
2,120,022,522	64.50	2,350,543,689	66.75	2,088,819,906	64.78
1,161,755,438	35.35	1,163,602,067	33.04	1,128,954,462	35.01
5,000,000	0.15	5,000,000	0.14	5,000,000	0.15
－	0.00	2,335,188	0.07	1,886,983	0.06

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

(3) 損益計算書

年度 項目 科 目		7		6	
		金 額	構成比	金 額	構成比
水 道 事 業 収 益		5,833,600,243	100.00	5,875,931,401	100.00
営	業 収 益	5,203,124,929	89.19	5,254,798,826	89.44
給	水 収 益	4,996,553,769	85.65	5,067,724,478	86.25
受 託 給 水 工 事	収 益	2,484,021	0.04	2,875,520	0.05
そ の 他 の 営 業	収 益	204,087,139	3.50	184,198,828	3.14
営 業 外 収 益		630,038,652	10.80	620,442,511	10.55
受 取 利 息 及 び 配 当 金		5,478,000	0.09	1,930,000	0.03
他 会 計 補 助 金		14,697,867	0.25	14,962,626	0.25
漁業集落排水処理料徴収受託料		－	0.00	－	0.00
農業集落排水処理料徴収受託料		7,255,657	0.13	7,205,220	0.12
飲用水供給施設管理受託料		6,559,714	0.11	1,171,999	0.02
他 会 計 負 担 金		－	0.00	－	0.00
長 期 前 受 金 戻 入		472,544,848	8.10	463,485,207	7.89
雑 収 益		123,502,566	2.12	131,687,459	2.24
特 別 利 益		436,662	0.01	690,064	0.01
固 定 資 産 売 却 益		390,540	0.01	－	0.00
過 年 度 損 益 修 正 益		－	0.00	690,064	0.01
そ の 他 特 別 利 益		46,122	0.00	－	0.00
水 道 事 業 費 用		5,982,999,770	100.00	5,686,590,010	100.00
営	業 費 用	5,862,162,849	97.98	5,601,918,311	98.51
原 水 費		506,570,479	8.47	498,039,943	8.76
浄 水 費		772,125,692	12.90	664,051,826	11.68
配 水 費		603,339,637	10.08	597,019,828	10.50
給 水 費		646,753,261	10.81	602,922,314	10.60
受 託 給 水 工 事 費		8,312,712	0.14	7,961,821	0.14
業 務 費		428,755,386	7.17	419,329,036	7.37
総 係 費		551,601,102	9.22	498,006,226	8.76
減 価 償 却 費		2,287,431,974	38.23	2,182,530,526	38.38
資 産 減 耗 費		57,272,606	0.96	132,056,791	2.32
営 業 外 費 用		117,145,985	1.96	84,106,145	1.48
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		109,383,796	1.83	79,496,772	1.40
飲用水供給施設管理受託費		5,106,021	0.09	212,812	0.00
雑 支 出		2,656,168	0.04	4,396,561	0.08
特 別 損 失		3,690,936	0.06	565,554	0.01
過 年 度 損 益 修 正 損		3,234,490	0.05	338,554	0.01
固 定 資 産 売 却 損		－	0.00	227,000	0.00
そ の 他 特 別 損 失		456,446	0.01	－	0.00
当年度純利益又は△純損失		△ 149,399,527	－	189,341,391	－
前年度繰越利益剰余金又は△繰越欠損金		732,630,907	－	543,289,516	－
その他未処分利益剰余金変動額		177,644,106	－	－	－
当年度未処分利益剰余金又は△未処理欠損金		760,875,486	－	732,630,907	－

※ 消費税抜き

(単位：円，％)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
5,969,786,381	100.00	6,036,776,597	100.00	6,168,623,505	100.00
5,048,729,530	84.57	5,113,652,709	84.71	5,532,276,917	89.68
4,861,177,157	81.43	4,921,855,445	81.53	5,309,447,019	86.07
3,677,019	0.06	3,508,220	0.06	3,490,644	0.06
183,875,354	3.08	188,289,044	3.12	219,339,254	3.55
915,172,201	15.33	919,313,982	15.23	633,995,817	10.28
2,256,164	0.04	1,500,000	0.03	1,260,076	0.02
309,519,924	5.19	313,909,105	5.20	18,793,882	0.30
114,029	0.00	113,351	0.00	109,395	0.00
7,209,688	0.12	7,310,417	0.12	7,372,120	0.12
1,168,378	0.02	1,167,492	0.02	1,237,203	0.02
135,876	0.00	—	0.00	—	0.00
465,029,430	7.79	460,868,788	7.63	469,746,907	7.62
129,738,712	2.17	134,444,829	2.23	135,476,234	2.20
5,884,650	0.10	3,809,906	0.06	2,350,771	0.04
—	0.00	884,960	0.01	—	0.00
5,876,036	0.10	1,066,646	0.02	488,884	0.01
8,614	0.00	1,858,300	0.03	1,861,887	0.03
5,679,271,449	100.00	5,775,597,182	100.00	5,401,976,977	100.00
5,582,367,026	98.29	5,652,801,567	97.88	5,285,083,119	97.84
494,155,399	8.70	482,385,603	8.35	466,170,625	8.63
741,293,378	13.05	796,976,964	13.80	678,696,685	12.56
586,024,683	10.32	606,019,572	10.49	468,717,742	8.68
595,589,901	10.49	581,413,735	10.07	559,200,169	10.35
7,885,208	0.14	7,858,464	0.14	3,921,744	0.07
391,513,050	6.90	375,292,633	6.50	355,229,222	6.58
538,105,925	9.47	520,982,977	9.02	518,876,019	9.61
2,165,257,186	38.12	2,161,152,943	37.42	2,189,976,696	40.54
62,542,296	1.10	120,718,676	2.09	44,294,217	0.82
90,091,686	1.59	120,265,847	2.08	115,737,921	2.14
84,101,402	1.48	91,983,088	1.59	109,164,540	2.02
212,461	0.00	215,866	0.00	281,035	0.01
5,777,823	0.11	28,066,893	0.49	6,292,346	0.11
6,812,737	0.12	2,529,768	0.04	1,155,937	0.02
6,812,737	0.12	2,529,768	0.04	1,155,937	0.02
—	0.00	—	0.00	—	0.00
—	0.00	—	0.00	—	0.00
290,514,932	—	261,179,415	—	766,646,528	—
352,774,584	—	273,167,516	—	273,167,516	—
—	—	—	—	—	—
643,289,516	—	534,346,931	—	1,039,814,044	—

(4) 費 用 構 成

科 目	年度 項目	7		6	
		金 額	構成比	金額	構成比
費 用 合 計		5,982,999,770	100.00	5,686,590,010	100.00
給 料		463,948,338	7.75	466,219,240	8.20
手 当		211,938,661	3.54	207,336,443	3.65
賞 与 引 当 金 繰 入 額		81,176,625	1.36	76,540,210	1.35
報 酬		24,480,068	0.41	20,547,198	0.36
法 定 福 利 費		143,085,826	2.39	138,078,583	2.43
旅 費		1,977,278	0.03	1,872,189	0.03
退 職 給 付 費		125,045,808	2.09	105,469,939	1.86
報 償 費		4,095,800	0.07	4,013,600	0.07
被 服 費		1,244,770	0.02	1,428,080	0.03
備 消 品 費		22,908,073	0.38	13,728,266	0.24
燃 料 費		2,331,926	0.04	2,694,617	0.05
光 熱 水 費		16,858,307	0.28	17,429,260	0.31
印 刷 製 本 費		8,686,725	0.15	13,268,170	0.23
通 信 運 搬 費		34,210,045	0.57	40,271,910	0.71
委 託 料		793,008,538	13.25	665,660,464	11.71
手 数 料		8,981,703	0.15	9,059,174	0.16
賃 借 料		58,553,663	0.98	64,539,890	1.14
修 繕 費		549,582,799	9.19	471,180,933	8.29
工 事 請 負 費		-	0.00	-	0.00
動 力 費		386,236,153	6.46	422,898,743	7.44
薬 品 費		101,673,578	1.70	78,098,284	1.37
材 料 費		17,300,096	0.29	17,062,279	0.30
補 償 金		583,106	0.01	383,373	0.01
研 修 費		1,385,921	0.02	1,253,886	0.02
交 際 費		41,000	0.00	40,000	0.00
会 議 費		-	0.00	-	0.00
厚 生 福 利 費		13,120	0.00	28,116	0.00
負 担 金		109,704,695	1.83	101,804,027	1.79
受 水 費		339,646,656	5.68	339,646,656	5.97
保 険 料		6,218,698	0.10	6,017,811	0.11
賠 償 金		-	0.00	-	0.00
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額		-	0.00	-	0.00
貸 倒 引 当 金 繰 入 額		2,540,293	0.04	759,653	0.01
減 価 償 却 費		2,287,431,974	38.23	2,182,530,526	38.38
資 産 減 耗 費		57,272,606	0.96	132,056,791	2.32
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		109,383,796	1.83	79,496,772	1.40
受 託 工 事 費		5,106,021	0.09	212,812	0.00
雑 支 出		2,656,168	0.05	4,396,561	0.08
過 年 度 損 益 修 正 損		3,234,490	0.05	338,554	0.01
固 定 資 産 売 却 損		-	0.00	227,000	0.00
そ の 他 特 別 損 失		456,446	0.01	-	0.00

※消費税抜き

(単位：円，％)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
5, 679, 271, 449	100. 00	5, 775, 597, 182	100. 00	5, 401, 976, 977	100. 00
486, 478, 697	8. 57	486, 399, 712	8. 42	488, 828, 902	9. 05
219, 777, 659	3. 87	208, 401, 986	3. 61	232, 368, 390	4. 30
79, 633, 205	1. 40	76, 835, 534	1. 33	79, 177, 482	1. 47
19, 284, 502	0. 34	13, 615, 470	0. 24	9, 347, 786	0. 17
147, 209, 778	2. 59	149, 880, 774	2. 60	150, 176, 423	2. 78
3, 240, 803	0. 06	2, 065, 865	0. 04	1, 179, 382	0. 02
90, 172, 473	1. 59	96, 686, 032	1. 67	96, 115, 245	1. 78
4, 206, 050	0. 07	4, 381, 260	0. 08	4, 268, 408	0. 08
1, 089, 180	0. 02	1, 316, 600	0. 02	1, 305, 900	0. 02
14, 962, 263	0. 26	16, 253, 865	0. 28	15, 137, 477	0. 28
4, 080, 237	0. 07	4, 536, 679	0. 08	3, 713, 000	0. 07
19, 821, 122	0. 35	19, 713, 999	0. 34	13, 827, 083	0. 26
7, 644, 780	0. 14	4, 730, 580	0. 08	5, 229, 740	0. 10
39, 147, 484	0. 69	40, 756, 782	0. 71	39, 530, 453	0. 73
654, 612, 941	11. 53	644, 059, 139	11. 15	590, 527, 719	10. 93
7, 649, 909	0. 14	7, 674, 787	0. 13	7, 194, 903	0. 13
71, 962, 300	1. 27	46, 581, 630	0. 81	46, 319, 884	0. 86
56, 092, 644	0. 99	114, 609, 500	1. 98	44, 382, 459	0. 82
446, 354, 007	7. 86	431, 327, 618	7. 47	371, 256, 671	6. 87
434, 348, 219	7. 65	454, 068, 804	7. 86	306, 625, 187	5. 68
73, 167, 353	1. 29	83, 761, 838	1. 45	72, 679, 464	1. 35
20, 554, 365	0. 36	17, 397, 295	0. 30	21, 712, 876	0. 40
693, 548	0. 01	118, 248	0. 00	118, 248	0. 00
908, 832	0. 02	1, 042, 814	0. 02	886, 943	0. 02
83, 944	0. 00	22, 000	0. 00	13, 000	0. 00
43, 696	0. 00	－	0. 00	－	0. 00
23, 766	0. 00	26, 210	0. 00	14, 695	0. 00
101, 553, 169	1. 79	99, 004, 806	1. 71	102, 709, 240	1. 90
340, 577, 195	6. 00	339, 646, 656	5. 88	339, 646, 656	6. 29
5, 876, 220	0. 10	5, 897, 380	0. 10	5, 856, 443	0. 11
－	0. 00	61, 560	0. 00	582, 826	0. 01
－	0. 00	－	0. 00	－	0. 00
3, 317, 203	0. 06	54, 525	0. 00	79, 321	0. 00
2, 165, 257, 186	38. 13	2, 161, 152, 943	37. 42	2, 189, 976, 696	40. 54
62, 542, 296	1. 10	120, 718, 676	2. 09	44, 294, 217	0. 82
84, 101, 402	1. 48	91, 983, 088	1. 59	109, 164, 540	2. 02
212, 461	0. 00	215, 866	0. 00	281, 035	0. 01
5, 777, 823	0. 10	28, 066, 893	0. 49	6, 292, 346	0. 12
6, 812, 737	0. 12	2, 529, 768	0. 04	1, 155, 937	0. 02
－	0. 00	－	0. 00	－	0. 00
－	0. 00	－	0. 00	－	0. 00

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

(5) 貸借対照表

年度 項目 科 目		7		6		
		金 額	構成比	金 額	構成比	
資 産 合 計		61,405,804,700	100.00	60,701,037,287	100.00	
固 定 資 産		53,498,116,034	87.12	51,854,790,960	85.43	
有 形 固 定 資 産	土 地	3,643,910,750	5.93	3,643,224,671	6.00	
	建 物	1,477,548,938	2.41	1,490,637,159	2.46	
	構 築 物	40,650,423,024	66.20	40,727,506,635	67.10	
	機 械 及 び 装 置	3,274,642,076	5.33	3,206,457,586	5.28	
	車 両 運 搬 具	19,404,926	0.03	16,826,975	0.03	
	船 舶	39,701	0.00	39,701	0.00	
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	98,307,994	0.16	102,437,881	0.17	
	建 設 仮 勘 定	4,283,697,458	6.98	2,617,502,325	4.31	
	無 形 固 定 資 産	115,317	0.00	115,317	0.00	
	施 設 利 用 権	6,000	0.00	6,000	0.00	
電 話 加 入 権		109,317	0.00	109,317	0.00	
投 資 そ の 他 の 資 産		50,025,850	0.08	50,042,710	0.08	
出 資 金	50,000,000	0.08	50,000,000	0.08		
	そ の 他 投 資	25,850	0.00	42,710	0.00	
流 動 資 産		7,907,688,666	12.88	8,846,246,327	14.57	
現 金 及 び 預 金		6,760,683,336	11.01	7,554,136,722	12.44	
未 収 金		900,413,661	1.47	862,139,614	1.42	
貯 蔵 品		51,416,669	0.08	49,763,991	0.08	
前 払 金		195,175,000	0.32	369,606,000	0.61	
そ の 他 流 動 資 産		0	0.00	10,600,000	0.02	
負 債 ・ 資 本 合 計		61,405,804,700	100.00	60,701,037,287	100.00	
固 定 負 債		16,656,533,426	27.13	15,143,901,876	24.95	
企 業 債	15,012,209,840	24.45	13,611,489,444	22.42		
	引 当 金	1,644,323,586	2.68	1,532,412,432	2.53	
流 動 負 債		2,834,204,565	4.61	3,316,160,224	5.47	
企 業 債	1,133,062,694	1.84	1,123,399,647	1.85		
	未 払 金	1,262,977,210	2.06	1,753,763,940	2.89	
	前 受 金	258,738	0.00	288,355	0.00	
	預 り 金	337,296,447	0.55	332,050,472	0.55	
	引 当 金	100,609,476	0.16	96,057,810	0.16	
	そ の 他 流 動 負 債	0	0.00	10,600,000	0.02	
	繰 延 収 益	7,015,059,560	11.42	7,268,162,159	11.97	
長 期 前 受 金	21,523,121,252	35.05	21,323,523,993	35.13		
	長期前受金収益化累計額	△ 14,508,061,692	△ 23.63	△ 14,055,361,834	△ 23.16	
資 本 金		29,306,247,394	47.73	29,229,799,825	48.15	
剰 余 金		5,593,759,755	9.11	5,743,013,203	9.46	
資 本 剰 余 金	891,510,886	1.45	891,364,807	1.47		
	国 庫 補 助 金	546,972,612	0.89	546,972,612	0.90	
		県 補 助 金	116,427,664	0.19	116,427,664	0.19
		他 会 計 補 助 金	15,704,880	0.03	15,704,880	0.03
		受 贈 財 産 評 価 額	2,669,772	0.00	2,523,693	0.00
		保 険 差 益	53,848,949	0.09	53,848,949	0.09
		そ の 他 資 本 剰 余 金	155,887,009	0.25	155,887,009	0.26
	利 益 剰 余 金	4,702,248,869	7.66	4,851,648,396	7.99	
利 益 積 立 金	19,017,489	0.03	19,017,489	0.03		
	建 設 改 良 積 立 金	3,922,355,894	6.39	4,100,000,000	6.75	
	当年度未処分利益剰余金	760,875,486	1.24	732,630,907	1.21	

※ 消費税抜き

(単位：円，％)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
58,735,432,375	100.00	58,340,810,015	100.00	57,672,285,035	100.00
50,650,324,151	86.23	50,723,459,731	86.94	50,573,443,179	87.69
50,600,166,124	86.15	50,673,294,014	86.86	50,523,277,462	87.60
3,643,224,671	6.20	3,641,856,529	6.24	3,627,878,264	6.29
1,563,308,834	2.66	1,632,121,000	2.80	1,701,221,049	2.95
40,220,439,264	68.48	40,755,741,255	69.86	40,704,130,000	70.58
3,080,429,861	5.25	3,221,142,991	5.52	3,219,681,353	5.58
15,967,074	0.03	21,308,079	0.04	28,956,103	0.05
39,701	0.00	39,701	0.00	39,701	0.00
95,250,881	0.16	92,475,728	0.16	86,131,315	0.15
1,981,505,838	3.37	1,308,608,731	2.24	1,155,239,677	2.00
115,317	0.00	115,317	0.00	115,317	0.00
6,000	0.00	6,000	0.00	6,000	0.00
109,317	0.00	109,317	0.00	109,317	0.00
50,042,710	0.08	50,050,400	0.08	50,050,400	0.09
50,000,000	0.08	50,000,000	0.08	50,000,000	0.09
42,710	0.00	50,400	0.00	50,400	0.00
8,085,108,224	13.77	7,617,350,284	13.06	7,098,841,856	12.31
6,936,366,304	11.81	6,515,173,083	11.17	5,852,095,085	10.15
805,043,560	1.37	813,572,668	1.39	824,198,645	1.43
50,813,360	0.09	51,062,533	0.09	51,368,126	0.09
282,285,000	0.48	226,942,000	0.39	360,580,000	0.62
10,600,000	0.02	10,600,000	0.02	10,600,000	0.02
58,735,432,375	100.00	58,340,810,015	100.00	57,672,285,035	100.00
14,048,985,052	23.92	13,604,600,164	23.32	13,037,895,125	22.61
12,520,059,822	21.32	12,147,171,900	20.82	11,601,727,338	20.12
1,528,925,230	2.60	1,457,428,264	2.50	1,436,167,787	2.49
2,515,278,240	4.28	2,571,306,251	4.41	2,517,268,856	4.37
1,121,312,078	1.91	1,161,755,438	1.99	1,163,602,067	2.02
959,312,303	1.63	966,752,635	1.66	900,271,954	1.56
258,202	0.00	376,954	0.00	451,560	0.00
327,817,904	0.56	338,193,323	0.58	345,970,324	0.60
95,977,753	0.16	93,627,901	0.16	96,372,951	0.17
10,600,000	0.02	10,600,000	0.02	10,600,000	0.02
7,433,391,626	12.66	7,771,089,511	13.32	8,041,626,703	13.94
21,067,042,408	35.87	20,980,494,851	35.96	20,854,289,387	36.16
△ 13,633,650,782	△ 23.21	△ 13,209,405,340	△ 22.64	△ 12,812,662,684	△ 22.22
29,184,105,645	49.69	29,130,657,209	49.93	29,073,516,886	50.41
5,553,671,812	9.45	5,263,156,880	9.02	5,001,977,465	8.67
891,364,807	1.51	891,364,807	1.53	891,364,807	1.55
546,972,612	0.93	546,972,612	0.94	546,972,612	0.95
116,427,664	0.20	116,427,664	0.20	116,427,664	0.20
15,704,880	0.03	15,704,880	0.03	15,704,880	0.03
2,523,693	0.00	2,523,693	0.00	2,523,693	0.01
53,848,949	0.09	53,848,949	0.09	53,848,949	0.09
155,887,009	0.26	155,887,009	0.27	155,887,009	0.27
4,662,307,005	7.94	4,371,792,073	7.49	4,110,612,658	7.12
19,017,489	0.03	19,017,489	0.03	19,017,489	0.03
4,000,000,000	6.81	3,818,427,653	6.54	3,051,781,125	5.29
643,289,516	1.10	534,346,931	0.92	1,039,814,044	1.80

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

(6) 給 水 原 価

科 目 \ 年 度 項 目	7			6		
	金 額	構成比	1 m ³ 当り 給 水 原 価	金 額	構成比	1 m ³ 当り 給 水 原 価
給 水 原 価	5, 492, 048, 173	100. 00	217. 33	5, 210, 867, 144	100. 00	202. 71
(費 目 別)						
原 水 費	506, 570, 479	9. 22	20. 05	498, 039, 943	9. 56	19. 37
浄 水 費	772, 125, 692	14. 06	30. 55	664, 051, 826	12. 74	25. 83
配 水 費	603, 339, 637	10. 99	23. 87	597, 019, 828	11. 46	23. 23
給 水 費	646, 753, 261	11. 78	25. 59	602, 922, 314	11. 57	23. 45
業 務 費	428, 755, 386	7. 81	16. 97	419, 329, 036	8. 05	16. 31
総 係 費	551, 601, 102	10. 04	21. 83	498, 006, 226	9. 56	19. 37
減 価 償 却 費	2, 287, 431, 974	41. 65	90. 51	2, 182, 530, 526	41. 88	84. 90
資 産 減 耗 費	57, 272, 606	1. 04	2. 27	132, 056, 791	2. 53	5. 14
営業外費用その他	110, 742, 884	2. 02	4. 38	80, 395, 861	1. 54	3. 13
長期前受金戻入	△ 472, 544, 848	△ 8. 60	△ 18. 70	△ 463, 485, 207	△ 8. 89	△ 18. 03
(性 質 別)						
人 件 費	811, 601, 868	14. 78	32. 12	804, 650, 508	15. 44	31. 30
動 力 費	386, 236, 153	7. 03	15. 28	422, 898, 743	8. 12	16. 45
薬 品 費	101, 673, 578	1. 85	4. 02	78, 098, 284	1. 50	3. 04
受 水 費	339, 646, 656	6. 18	13. 44	339, 646, 656	6. 52	13. 21
修 繕 費	549, 568, 049	10. 01	21. 75	471, 120, 695	9. 04	18. 33
材 料 費	17, 300, 096	0. 32	0. 68	17, 062, 279	0. 33	0. 66
減 価 償 却 費	2, 287, 431, 974	41. 65	90. 51	2, 182, 530, 526	41. 88	84. 90
資 産 減 耗 費	57, 272, 606	1. 04	2. 27	132, 056, 791	2. 53	5. 14
企 業 債 利 息	109, 383, 796	1. 99	4. 33	79, 496, 772	1. 53	3. 09
そ の 他	1, 304, 478, 245	23. 75	51. 62	1, 146, 791, 097	22. 01	44. 61
長期前受金戻入	△ 472, 544, 848	△ 8. 60	△ 18. 70	△ 463, 485, 207	△ 8. 89	△ 18. 03

※ 消費税抜き

5			4			3		
金 額	構成比	1 m ³ 当り 給 水 原 価	金 額	構成比	1 m ³ 当り 給 水 原 価	金 額	構成比	1 m ³ 当り 給 水 原 価
5, 194, 334, 607	100. 00	199. 46	5, 297, 991, 389	100. 00	199. 80	4, 921, 138, 949	100. 00	180. 88
494, 155, 399	9. 51	18. 98	482, 385, 603	9. 11	18. 19	466, 170, 625	9. 47	17. 13
741, 293, 378	14. 27	28. 47	796, 976, 964	15. 04	30. 06	678, 696, 685	13. 79	24. 95
586, 024, 683	11. 28	22. 50	606, 019, 572	11. 44	22. 85	468, 717, 742	9. 53	17. 23
595, 589, 901	11. 47	22. 87	581, 413, 735	10. 98	21. 93	559, 200, 169	11. 36	20. 55
391, 513, 050	7. 54	15. 03	375, 292, 633	7. 08	14. 15	355, 229, 222	7. 22	13. 06
538, 105, 925	10. 36	20. 66	520, 982, 977	9. 83	19. 65	518, 876, 019	10. 54	19. 07
2, 165, 257, 186	41. 69	83. 14	2, 161, 152, 943	40. 79	81. 50	2, 189, 976, 696	44. 50	80. 49
62, 542, 296	1. 20	2. 40	120, 718, 676	2. 28	4. 55	44, 294, 217	0. 90	1. 63
84, 882, 219	1. 63	3. 26	113, 917, 074	2. 15	4. 30	109, 724, 481	2. 23	4. 03
△ 465, 029, 430	△ 8. 95	△ 17. 86	△ 460, 868, 788	△ 8. 70	△ 17. 38	△ 469, 746, 907	△ 9. 54	△ 17. 26
846, 500, 970	16. 30	32. 51	837, 730, 231	15. 81	31. 59	868, 255, 478	17. 64	31. 91
434, 348, 219	8. 36	16. 68	454, 068, 804	8. 57	17. 12	306, 625, 187	6. 23	11. 27
73, 167, 353	1. 41	2. 81	83, 761, 838	1. 58	3. 16	72, 679, 464	1. 48	2. 67
340, 577, 195	6. 56	13. 08	339, 646, 656	6. 41	12. 81	339, 646, 656	6. 90	12. 49
56, 075, 202	1. 08	2. 15	114, 580, 700	2. 16	4. 32	44, 344, 649	0. 90	1. 63
20, 554, 365	0. 39	0. 79	17, 397, 295	0. 33	0. 66	21, 712, 876	0. 44	0. 80
2, 165, 257, 186	41. 69	83. 14	2, 161, 152, 943	40. 79	81. 50	2, 189, 976, 696	44. 50	80. 49
62, 542, 296	1. 20	2. 40	120, 718, 676	2. 28	4. 55	44, 294, 217	0. 90	1. 63
84, 101, 402	1. 62	3. 23	91, 983, 088	1. 74	3. 47	109, 164, 540	2. 22	4. 01
1, 576, 239, 849	30. 34	60. 53	1, 537, 819, 946	29. 03	58. 00	1, 394, 186, 093	28. 33	51. 24
△ 465, 029, 430	△ 8. 95	△ 17. 86	△ 460, 868, 788	△ 8. 70	△ 17. 38	△ 469, 746, 907	△ 9. 54	△ 17. 26

8 経営分析

年 度		7	6	5	4	3
項 目						
収 益 性	総 収 支 比 率 (%)	97.5	103.3	105.1	104.5	114.2
	経 常 収 支 比 率 (%)	97.6	103.3	105.1	104.5	114.2
	営 業 収 支 比 率 (%)	88.8	93.9	90.5	90.5	104.7
	累 積 欠 損 金 比 率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自 己 資 本 回 転 率 (回)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	固 定 資 産 回 転 率 (回)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	未 収 金 回 転 率 (回)	5.9	6.3	6.2	6.2	6.4
	総 資 本 利 益 率 (%)	△ 0.2	0.3	0.5	0.5	1.3
資 産 の 状 態	企 業 債 償 還 元 金 対 率 (%) 減 価 償 却 費 比 率	49.1	51.4	53.7	53.9	51.6
	有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率 (%)	58.0	57.2	56.8	55.6	54.7
	当 年 度 減 価 償 却 率 (%)	4.8	4.6	4.6	4.5	4.6
財 務 比 率	流 動 比 率 (%)	279.0	266.8	321.4	296.2	282.0
	当 座 比 率 (%) (酸 性 試 験 比 率)	270.3	253.8	307.8	285.0	265.2
	流 動 資 産 回 転 率 (回)	0.6	0.6	0.6	0.7	0.8
	自 己 資 本 構 成 比 率 (%)	68.3	69.6	71.8	72.3	73.0
	現 金 預 金 比 率 (%)	238.5	227.8	275.8	253.4	232.5
	固 定 資 産 構 成 比 率 (%)	87.1	85.4	86.2	86.9	87.7
	固 定 資 産 対 率 (%) 長 期 資 本 比	91.3	90.4	90.1	91.0	91.7
	固 定 比 率 (%)	127.6	122.8	120.1	120.3	120.1
	固 定 負 債 構 成 比 率 (%)	27.1	24.9	23.9	23.3	22.6

算 出 方 法	備 考
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	比率が高いほどよい。企業として発展していくためには、100%以上を維持すべきである。
$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	給水収益や一般会計繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	損益計算書中、企業本来の目的であるサービスの提供についての収益と費用の率で、高いほどよい。
$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	営業収益に対する累積欠損金の状況を表す指標であり、累積欠損金が発生していないことを示す0%であることが求められる。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首} + \text{期末自己資本}) \times 1/2}$	投下自己資本に対し、営業活動がどの位活発か。（自己資本活用度）高いほど自己資本の活動能率が高い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首} + \text{期末固定資産}) \times 1/2}$	営業収益に対する資本の固定の程度を示す。（固定資産の稼働率）低いほど固定資産への投資が過大である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首} + \text{期末未収金}) \times 1/2}$	未収金の回収速度を示す。高いほど回転が早く、未収債権の残留期間が短い。
$\frac{\text{当年度純損益}}{(\text{期首} + \text{期末総資本}) \times 1/2} \times 100$	企業の収益性を判断するもので、高いほど企業成績が良好である。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	減価償却と企業債償還元金を比較したもので、比率は低いほどよい。
$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定費のうち償却対象資産}} \times 100$	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標である。
$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$	減価償却資産のうち本年度償却額の占める割合。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対応すべき流動資産が十分あるかどうか。高いほど支払に十分な流動資産を有している。（支払能力）
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	流動比率の補助比率。高いほど運転資金が豊富で支払能力があることを示し、比率100%以上であることが要求される。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首} + \text{期末流動資産}) \times 1/2}$	流動資産と営業収益を比較したもので、率が高い方がよい。
$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	総資本に対する自己資本の割合。高いほど体質は強いが、水道事業の場合、企業債によって施設建設がまかなわれるため、この比率は低い。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	流動資産のうち現金預金により支払能力をみる。比率は高いほどよい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰越資産}} \times 100$	事業の財産構成の適正をみる。比率は低いほどよい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	資本の固定状態から資金的弾力性をみる。比率は100%以下が適当。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	100%以下が望ましいが、水道事業（公営企業）の場合、企業債に依存するので高率になりやすい。（資金的弾力性）
$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	事業の負債構成の適正をみる。比率は低いほどよい。

年 度		7	6	5	4	3
項 目						
施設 の 効 率 性	施 設 利 用 率 (%)	66.2	66.6	68.3	69.9	72.0
	最 大 稼 働 率 (%)	73.3	72.4	73.8	83.3	79.7
	負 荷 率 (%)	90.4	92.1	92.5	83.9	90.4
	有 収 率 (%)	88.5	89.4	88.1	87.9	87.5
	固 定 資 産 使 用 効 率 (m³/万円)	5.3	5.6	5.8	6.0	6.2
	配 水 管 使 用 効 率 (m³/m)	15.8	15.9	16.4	16.7	17.3
生 産 性	職 員 1 人 当 た り 給 水 人 口 (人)	1,893	1,861	1,970	1,988	1,941
	職 員 1 人 当 た り 有 収 水 量 (m³)	207,142	204,015	215,223	217,341	215,929
	職 員 1 人 当 た り 営 業 収 益 (千円)	42,628	41,682	41,695	41,886	43,879
	職 員 1 人 当 た り 有 形 固 定 資 産 (千円)	438,098	411,148	418,183	415,355	400,978
	有 収 水 量 1 万 m³ 当 た り 損 益 勘 定 職 員 数 (人)	17.6	17.9	17.0	16.8	16.9
	職 営 員 業 給 収 与 益 費 比 対 率 (%)	17.0	16.6	18.2	17.7	17.0
料 金	供 給 単 価 (円/m³)	197.7	197.1	186.7	185.6	195.1
	給 水 原 価 (円/m³)	217.3	202.7	199.5	199.8	180.9
	料 金 回 収 率 (%)	91.0	97.3	93.6	92.9	107.9
そ の 他	職 給 員 水 給 収 与 益 費 比 対 率 (%)	17.7	17.2	18.9	18.4	17.7
	企 給 業 水 債 収 利 益 息 比 対 率 (%)	2.2	1.6	1.7	1.9	2.1
	企 給 業 債 元 利 償 還 金 対 率 (%)	24.7	23.7	25.6	25.5	23.3
	企 給 業 水 債 償 収 還 益 元 金 比 対 率 (%)	22.5	22.1	23.9	23.6	21.3
	企 給 業 水 債 収 残 益 高 比 対 率 (%)	323.1	290.8	280.6	270.4	240.4
	利 子 負 担 率 (%)	0.7	0.5	0.6	0.7	0.9
	管 路 経 年 化 率 (%)	45.9	44.8	42.9	41.4	39.3
	管 路 更 新 率 (%)	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3

算 出 方 法	備 考
1日平均配水量 1日配水能力 ×100	現在の施設利用の状況を示すもので、施設の利用度適正投資の規模をみる。比率が大きいほど効率的である。
1日最大配水量 1日配水能力 ×100	施設が適正に利用されているかをみる。低い場合は投資が過大であることを示し、100%に近い場合には、安定給水に問題を残している。
1日平均配水量 1日最大配水量 ×100	施設が有効に利用されているかどうかをみる。比率が大きいほどよい。
有収水量 年間総配水量 ×100	総配水量に対する料金またはこれに準ずるもの（分水量等）の割合をみる。
年間総配水量 有形固定資産	高いほどよい。ただし拡張事業等の設備投資を行っている時期は低下もやむを得ない。
年間総配水量 導・送・配水管延長	1 m当たりの有効利用をみる。高いほどよい。
給水人口 損益勘定所属職員数	職員数が適切であるかどうかをみる。数値は大きいほどよい。
年間総有収水量 損益勘定所属職員数	職員1人当たりの生産量をみる。数値は大きいほどよい。
営業収益－受託工事収益 損益勘定所属職員数	職員1人当たりの売上高をみる。数値は大きいほどよい。
有形固定資産 損益勘定所属職員数	職員1人当たりの働き量をみる。
損益勘定所属職員数 年間総有収水量÷365日÷10,000m³	事業規模に対する職員数が適切であるかどうかをみる。数値は小さいほどよい。
職員給与費 営業収益 ×100	営業収益に対する職員給与費の割合をみる。比率は低いほどよい。
給水収益 年間総有収水量	有収水量1m ³ 当たりについて、どれだけの収益を得ているかを示す。
経常費用 －(受託工事費+材料及び不用品売却原価+附帯事業費)－長期前受金戻入 年間総有収水量	有収水量1m ³ 当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを示す。
供給単価 給水単価 ×100	給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表した指標であり、料金水準等を評価することが可能である。
職員給与費 給水収益 ×100	給水収益に対する職員給与費の割合をみる。比率は低いほどよい。
企業債利息 給水収益 ×100	給水収益に対する企業債利息の割合をみる。比率は低いほどよい。
建設改良のための企業債償還金 給水収益 ×100	給水収益と企業債元利償還金を比較したもので、比率は低いほどよい。
建設改良のための企業債償還元金 給水収益 ×100	給水収益に対する企業債償還元金を比較したもので、比率は低いほどよい。
企業債現在高合計 給水収益 ×100	給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標である。
支払利息＋企業債取扱諸費 建設改良の財源に充てるための企業債・長期借入金 ＋その他の企業債・長期借入金＋一時借入金＋リース債務 ×100	借入金と支払利息を比較したもので、低いほどよい。
法定耐用年数を経過した管路延長 管路延長 ×100	法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標である。
当該年度に更新した管路延長 管路延長 ×100	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標である。

工業用水道事業



彦島地区工場群



現場操作盤

I 事業の概要

1 工業用水道の現況

令和8年3月31日現在

科目		令和7年度 A	令和6年度 B	増減 A－B	令和5年度 C	増減 B－C
				増減率		増減率
給 水 社 数 社		8	8	0	8	0
				0.0%		0.0%
配 水 量 m ³		7,057,344	7,103,268	△ 45,924	6,989,755	113,513
				△ 0.6%		1.6%
使 用 水 量 m ³		6,961,792	7,006,836	△ 45,044	6,895,106	111,730
				△ 0.6%		1.6%
使 用 率 %		98.6	98.6	0.0	98.6	0.0
1 日 契 約 水 量 m ³		22,810	22,810	0	22,810	0
				0.0%		0.0%
1 日 供 給 能 力 m ³		24,000	24,000	0	24,000	0
				0.0%		0.0%
契 約 率 %		95.0	95.0	0.0	95.0	0.0

2 沿革

年月	沿 革
昭和 44 年 1 月	港湾都市として、また、海陸交通の要衝にあり、戦前戦後を通じて大和町には水産加工工場、製糖工場、彦島地区には重化学工場が立地し、特に工業用水道の開設が急務であったことから、大和町・彦島地区を対象に、給水能力 20,000 m ³ /日で下関市工業用水道事業を開設（同年 4 月に 1 社、同年 10 月に 3 社、計 4 社に給水を開始。総事業費 293,000 千円）
昭和 45 年 11 月	小月地区に企業の進出があり、新たに給水能力 4,000 m ³ /日で小月地区工業用水道事業を開設し、1 社に給水を開始（総事業費 55,000 千円）
昭和 48 年度	小月地区は、契約水量 2,000 m ³ /日のまま伸びないため、保留分 2,000 m ³ /日のうち 1,200 m ³ /日を下関市工業用水道へ移行することにより、工業用水の有効利用を図る。
平成元年 4 月	事業の簡素化を図るため、小月地区工業用水道事業を下関市工業用水道事業に吸収統合し、給水能力を 24,000 m ³ /日に増量変更を行う。料金の平準化が困難なため、第 1 種料金（大和町・彦島地区）と第 2 種料金（小月地区）の二本立てとした。

令和 7 年度末給水内容

(単位：m³)

給 水 先	1日契約水量	給 水 先	1日契約水量
林 兼 産 業 (株)	3,700	オルネクスシヰャハ ^ン (株)	500
下 関 三 井 化 学 (株)	5,310	(株) シ マ ノ	1,500
キャボットシヰャハ ^ン (株)	1,200	計 8 社	22,810
彦 島 製 錬 (株)	4,500	市 保 有 分	1,190
下関市環境部彦島工場	1,000	合 計	24,000
下関バイオマスエナジー(同)	5,100		

工業用水道管

φ 500DIP	L =	5,724.9m
φ 500SP	L =	20m
φ 450DIP	L =	1,460m
φ 400DIP	L =	1,256m
φ 300DIP(小月)	L =	2,265m
計	L =	10,725.9m

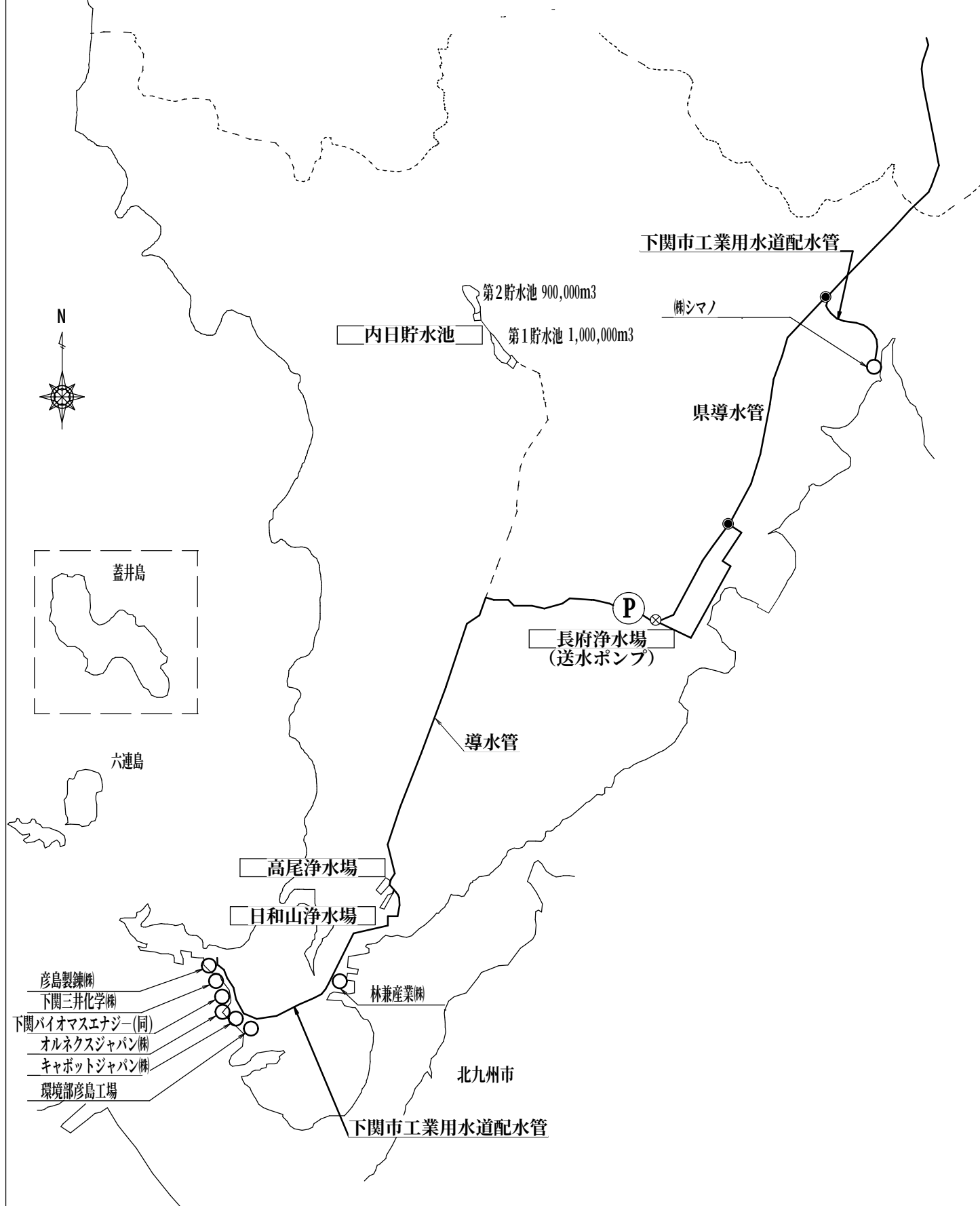
超音波流量計

φ 500 1 基
(高尾浄水場下)

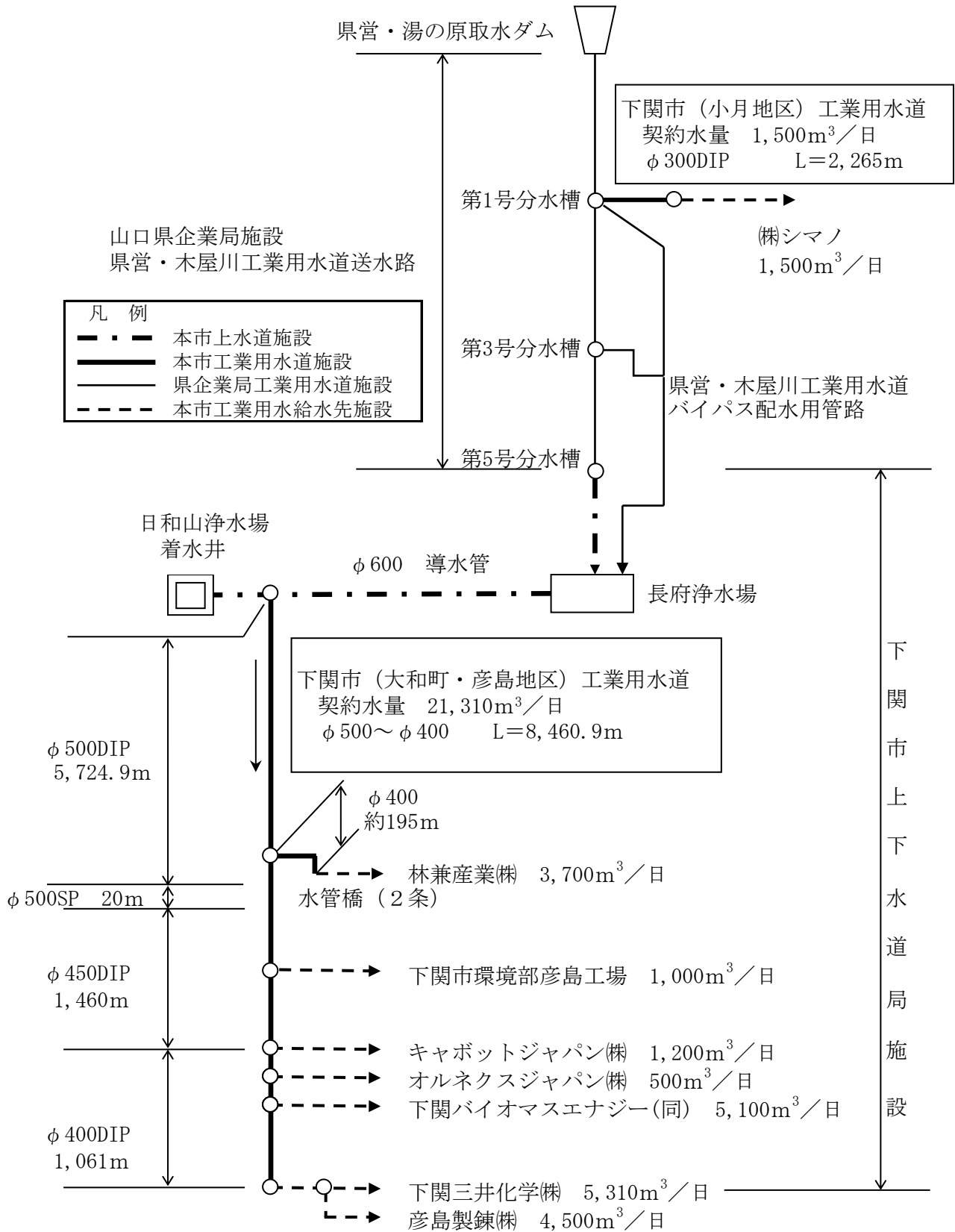
電 磁 流 量 計

φ 250(林兼産業)	1 基
φ 250(下関三井化学)	1 基
φ 150(キャボットシヰャハ ^ン)	1 基
φ 250(彦島製錬)	1 基
φ 100(環境部)	1 基
φ 250(バイオマスエナジー)	1 基
φ 150(シマノ)	1 基
φ 150(オルネクスシヰャハ ^ン)	1 基

3 工業用水道施設概要図



4 供給系統図



Ⅱ 統 計

1 使用状況

(単位: m³, 円)

年度・月 \ 区 分	配 水 量	使 用 水 量	料 金
3	6,529,502	6,442,009	293,700,330
4	7,105,347	7,009,869	301,679,070
5	6,989,755	6,895,106	302,505,588
6	7,103,268	7,006,836	301,679,070
7	7,057,344	6,961,792	301,679,070
7年 4月	581,096	573,219	24,795,540
5	576,413	569,093	25,622,058
6	582,427	574,452	24,795,540
7	609,407	601,072	25,622,058
8	597,335	589,161	25,622,058
9	587,829	579,895	24,795,540
10	606,914	598,603	25,622,058
11	581,245	573,233	24,795,540
12	600,426	592,256	25,622,058
8年 1月	592,914	584,894	25,622,058
2	543,374	536,036	23,142,504
3	597,964	589,878	25,622,058
月平均	588,112	580,149	25,139,923
日平均	19,335	19,073	826,518

※消費税込み

2 工業用水道料金変遷

区分			昭和52年4月1日から 昭和53年12月31日まで	昭和54年1月1日から 昭和57年3月31日まで	昭和57年4月1日から 平成4年9月30日まで	平成4年10月1日から 平成26年3月31日まで
基 本 料 金	第 1 種	基本料金	21円50銭	26円00銭	29円00銭	33円00銭
		特定料金	21円50銭	26円00銭	29円00銭	33円00銭
		超過料金	21円50銭	26円00銭	29円00銭	33円00銭
	改定率		—	20.93%	11.54%	13.79%
	第 2 種	基本料金	18円45銭	23円00銭	27円50銭	32円10銭
		特定料金	18円45銭	23円00銭	27円50銭	32円10銭
		超過料金	18円45銭	23円00銭	27円50銭	32円10銭
	改定率		—	24.66%	19.57%	16.73%

区分			平成26年4月1日から 令和元年9月30日まで	令和元年10月1日から
基 本 料 金	第 1 種	基本料金	35円64銭	36円30銭
		特定料金	35円64銭	36円30銭
		超過料金	35円64銭	36円30銭
	改定率		3% (消費税改正)	2% (消費税改正)
	第 2 種	基本料金	34円66銭	35円31銭
		特定料金	34円66銭	35円31銭
		超過料金	34円66銭	35円31銭
	改定率		3% (消費税改正)	2% (消費税改正)

※第1種及び第2種料金の適用については、別に管理者が定める。
※平成16年4月1日より消費税総額表示

3 財 務 統 計

(1) 収 益 の 収 支

年度 項目 科目		7		6	
		金 額	構成比	金 額	構成比
工業用水道事業収益		283,033,307	100.00	282,974,479	100.00
	営 業 収 益	274,253,700	96.90	274,261,400	96.92
	営 業 外 収 益	8,770,021	3.10	8,704,476	3.08
	特 別 利 益	9,586	0.00	8,603	0.00
工業用水道事業費用		253,620,642	100.00	253,069,977	100.00
	営 業 費 用	252,135,278	99.41	253,064,733	100.00
	営 業 外 費 用	1,485,364	0.59	-	0.00
	特 別 損 失	-	0.00	5,244	0.00

※消費税抜き

(2) 資 本 の 収 支

年度 項目 科目		7		6	
		金 額	構成比	金 額	構成比
資 本 の 収 入		104,544,506	100.00	42,100,000	100.00
	企 業 債	96,800,000	92.59	42,100,000	100.00
	工 事 負 担 金	7,744,506	7.41	-	0.00
資 本 の 支 出		135,817,938	100.00	56,397,205	100.00
	建 設 改 良 費	135,817,938	100.00	56,397,205	100.00

※消費税抜き

(3) 損 益 計 算 書

年度 科目 項目		7		6	
		金 額	構成比	金 額	構成比
工業用水道事業収益		283,033,307	100.00	282,974,479	100.00
営 業 収 益		274,253,700	96.90	274,261,400	96.92
給 水 収 益		274,253,700	96.90	274,253,700	96.92
受託給水工事収益		-	0.00	7,700	0.00
営 業 外 収 益		8,770,021	3.10	8,704,476	3.08
受取利息及び 配当金		132,000	0.05	70,000	0.03
県 補 助 金		-	0.00	-	0.00
引 当 金 戻 入 益		-	0.00	-	0.00
長期前受金戻入		1,985,075	0.70	1,984,621	0.70
雑 収 益		6,652,946	2.35	6,649,855	2.35
特 別 利 益		9,586	0.00	8,603	0.00
過年度損益修正益		9,586	0.00	8,603	0.00
工業用水道事業費用		253,620,642	100.00	253,069,977	100.00
営 業 費 用		252,135,278	99.41	253,064,733	100.00
原 水 費		198,896,416	78.42	198,896,416	78.59
配 水 費		15,280,170	6.02	15,741,643	6.22
総 係 費		14,151,317	5.58	13,245,756	5.24
減 価 償 却 費		22,042,845	8.69	24,389,139	9.64
資 産 減 耗 費		1,764,530	0.70	791,779	0.31
営 業 外 費 用		1,485,364	0.59	-	0.00
支払利息及び企業債取扱諸費		1,483,690	0.59	-	0.00
補 助 金		-	0.00	-	0.00
雑 支 出		1,674	0.00	-	0.00
特 別 損 失		-	0.00	5,244	0.00
過年度損益修正損		-	0.00	5,244	0.00
純利益又は△純損失		29,412,665	-	29,904,502	-

※消費税抜き

(単位：円，％)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
284,026,210	100.00	282,549,242	100.00	281,923,642	100.00
275,303,699	96.93	274,261,400	97.07	267,016,789	94.71
8,715,134	3.07	8,283,622	2.93	14,896,077	5.28
7,377	0.00	4,220	0.00	10,776	0.01
266,957,260	100.00	272,404,767	100.00	254,937,708	100.00
266,931,693	99.99	272,399,249	100.00	254,937,708	100.00
18,144	0.01	-	0.00	-	0.00
7,423	0.00	5,518	0.00	-	0.00

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
-	0.00	4,160,000	100.00	-	0.00
-	0.00	-	0.00	-	0.00
-	0.00	4,160,000	100.00	-	0.00
17,275,800	100.00	110,496,000	100.00	4,388,000	100.00
17,275,800	100.00	110,496,000	100.00	4,388,000	100.00

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
284,026,210	100.00	282,549,242	100.00	281,923,642	100.00
275,303,699	96.93	274,261,400	97.07	267,016,789	94.71
275,005,080	96.83	274,253,700	97.07	267,000,300	94.71
298,619	0.10	7,700	0.00	16,489	0.00
8,715,134	3.07	8,283,622	2.93	14,896,077	5.28
-	0.00	-	0.00	-	0.00
-	0.00	-	0.00	-	0.00
-	0.00	-	0.00	-	0.00
1,984,621	0.70	1,633,774	0.58	1,519,408	0.54
6,730,513	2.37	6,649,848	2.35	13,376,669	4.74
7,377	0.00	4,220	0.00	10,776	0.01
7,377	0.00	4,220	0.00	10,776	0.01
266,957,260	100.00	272,404,767	100.00	254,937,708	100.00
266,931,693	99.99	272,399,249	100.00	254,937,708	100.00
199,441,338	74.71	198,896,416	73.01	196,023,631	76.89
13,534,098	5.07	22,517,851	8.27	8,945,556	3.51
28,361,192	10.62	26,311,268	9.66	26,093,620	10.24
25,595,065	9.59	23,099,692	8.48	23,456,553	9.20
-	0.00	1,574,022	0.58	418,348	0.16
18,144	0.01	-	0.00	-	0.00
-	0.00	-	0.00	-	0.00
-	0.00	-	0.00	-	0.00
18,144	0.01	-	0.00	-	0.00
7,423	0.00	5,518	0.00	-	0.00
7,423	0.00	5,518	0.00	-	0.00
17,068,950	-	10,144,475	-	26,985,934	-

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

(4) 費用構成

年度 科目 項目	7		6	
	金額	構成比	金額	構成比
費用合計	253,620,642	100.00	253,069,977	100.00
給料	11,961,600	4.72	11,795,400	4.66
手当	5,864,696	2.31	5,486,137	2.17
賞与引当金繰入額	1,332,872	0.53	2,081,029	0.82
法定福利費	3,808,846	1.50	3,541,442	1.40
旅費	-	0.00	153,547	0.06
退職給付費	2,329,939	0.92	2,017,822	0.80
被服費	26,610	0.01	35,140	0.01
備用品費	486,398	0.19	317,711	0.13
燃料費	46,919	0.02	54,340	0.02
通信運搬費	1,468,090	0.58	1,327,351	0.52
委託料	396,866	0.16	348,295	0.14
手数料	31,206	0.01	28,924	0.01
賃借料	128,953	0.05	126,341	0.05
修繕費	15,560	0.01	42,000	0.02
工事請負費	-	0.00	-	0.00
動力費	64,328	0.03	65,288	0.03
負担金	1,409,612	0.56	1,478,190	0.58
受水費	198,896,416	78.42	198,896,416	78.59
保険料	19,922	0.01	37,242	0.02
材料費	31,370	0.01	43,500	0.02
研修費	7,700	0.00	7,700	0.00
減価償却費	22,042,845	8.69	24,389,139	9.64
資産減耗費	1,764,530	0.70	791,779	0.31
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,483,690	0.59	-	0.00
補助金	-	0.00	-	0.00
雑支出	1,674	0.00	-	0.00
過年度損益修正損	-	0.00	5,244	0.00

※消費税抜き

(単位：円，％)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
266,957,260	100.00	272,404,767	100.00	254,937,708	100.00
16,327,200	6.12	16,339,200	6.00	15,929,400	6.25
8,693,783	3.26	6,489,583	2.38	6,800,227	2.67
2,783,491	1.04	2,629,646	0.97	2,368,056	0.93
5,230,681	1.96	4,919,349	1.81	4,778,363	1.88
112,411	0.04	22,746	0.01	-	0.00
2,008,323	0.75	2,315,723	0.85	1,699,751	0.67
16,910	0.01	29,840	0.01	12,740	0.01
363,616	0.14	196,192	0.07	312,065	0.12
88,898	0.03	71,602	0.03	81,219	0.03
1,324,504	0.50	1,433,474	0.53	1,286,831	0.51
346,543	0.13	327,970	0.12	328,819	0.13
30,256	0.01	26,225	0.01	7,127	0.00
81,301	0.03	66,649	0.02	30,265	0.01
2,884,170	1.08	6,102,299	2.24	8,900	0.00
-	0.00	6,159,000	2.26	-	0.00
66,774	0.02	67,646	0.02	61,268	0.02
1,490,410	0.56	1,459,911	0.54	1,307,513	0.51
199,441,338	74.70	198,896,416	73.01	196,023,631	76.89
19,702	0.01	39,432	0.01	19,932	0.01
7,680	0.00	107,750	0.04	-	0.00
18,637	0.01	24,882	0.01	6,700	0.00
25,595,065	9.59	23,099,692	8.48	23,456,553	9.20
-	0.00	1,574,022	0.58	418,348	0.16
-	0.00	-	0.00	-	0.00
-	0.00	-	0.00	-	0.00
18,144	0.01	-	0.00	-	0.00
7,423	0.00	5,518	0.00	-	0.00

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

(5) 貸借対照表

科目		年度 項目	7		6		
			金 額	構成比	金 額	構成比	
資 産 合 計			970,026,014	100.00	880,184,460	100.00	
固 定 資 産			632,135,081	65.17	520,306,883	59.11	
	有 形 固 定 資 産		632,126,641	65.17	520,298,443	59.11	
		土 地	2,692,017	0.28	2,692,017	0.31	
		構 築 物	495,312,489	51.06	370,472,482	42.09	
		機 械 及 び 装 置	53,074,247	5.47	46,547,729	5.29	
		車 両 運 搬 具	40,266	0.00	40,266	0.00	
		工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	80,070	0.01	219,235	0.02	
		建 設 仮 勘 定	80,927,552	8.34	100,326,714	11.40	
		投 資 そ の 他 の 資 産	8,440	0.00	8,440	0.00	
		そ の 他 投 資	8,440	0.00	8,440	0.00	
流 動 資 産			337,890,933	34.83	359,877,577	40.89	
	現 金 及 び 預 金		236,624,970	24.39	289,837,333	32.93	
	未 収 金		41,273,601	4.25	27,751,244	3.15	
	貯 蔵 品		782,362	0.08	-	0.00	
	前 払 金		59,210,000	6.10	42,289,000	4.81	
負 債 ・ 資 本 合 計			970,026,014	100.00	880,184,460	100.00	
固 定 負 債			166,122,415	17.13	70,869,620	8.05	
	企 業 債		135,129,120	13.93	42,100,000	4.78	
	引 当 金		30,993,295	3.20	28,769,620	3.27	
流 動 負 債			26,202,088	2.70	66,785,425	7.59	
	企 業 債		3,770,880	0.39	-	0.00	
	未 払 金		20,332,010	2.10	63,774,287	7.25	
	預 り 金		135,020	0.01	125,600	0.01	
	引 当 金		1,964,178	0.20	2,885,538	0.33	
繰 延 収 益			32,541,391	3.35	26,781,960	3.04	
	長 期 前 受 金		66,465,221	6.85	58,729,799	6.67	
	収 益 化 累 計 額		△ 33,923,830	△ 3.50	△ 31,947,839	△ 3.63	
資 本 金			458,076,294	47.22	458,076,294	52.04	
剰 余 金			287,083,826	29.60	257,671,161	29.28	
	資 本 剰 余 金		7,796,000	0.80	7,796,000	0.89	
		そ の 他 資 本 剰 余 金	7,796,000	0.80	7,796,000	0.89	
	利 益 剰 余 金		279,287,826	28.79	249,875,161	28.39	
		利 益 積 立 金		13,920,000	1.44	13,920,000	1.58
		建 設 改 良 積 立 金		118,775,294	12.24	88,870,792	10.10
		当年度未処分利益剰余金		146,592,532	15.11	147,084,369	16.71

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
789,542,479	100.00	778,370,103	100.00	748,691,929	100.00
488,286,087	61.84	496,605,352	63.80	410,801,210	54.87
488,277,647	61.84	496,596,912	63.80	410,792,770	54.87
2,692,017	0.34	2,692,017	0.35	2,692,017	0.36
388,014,435	49.14	405,556,388	52.10	341,792,531	45.65
49,923,794	6.32	57,966,063	7.45	56,876,975	7.60
40,266	0.01	40,266	0.01	40,266	0.01
292,135	0.04	27,178	0.00	75,981	0.01
47,315,000	5.99	30,315,000	3.89	9,315,000	1.24
8,440	0.00	8,440	0.00	8,440	0.00
8,440	0.00	8,440	0.00	8,440	0.00
301,256,392	38.16	281,764,751	36.20	337,890,719	45.13
274,892,829	34.82	246,180,928	31.63	280,807,905	37.51
26,363,563	3.34	35,565,679	4.57	26,242,814	3.50
－	0.00	18,144	0.00	－	0.00
－	0.00	－	0.00	30,840,000	4.12
789,542,479	100.00	778,370,103	100.00	748,691,929	100.00
29,253,496	3.71	27,245,173	3.50	30,411,654	4.06
－	0.00	－	0.00	－	0.00
29,253,496	3.71	27,245,173	3.50	30,411,654	4.06
45,679,449	5.78	51,599,725	6.63	31,425,771	4.20
－	0.00	－	0.00	－	0.00
42,790,408	5.42	48,875,309	6.28	28,592,834	3.82
105,550	0.01	94,770	0.01	116,370	0.02
2,783,491	0.35	2,629,646	0.34	2,716,567	0.36
28,766,581	3.64	30,751,202	3.95	28,224,976	3.77
58,729,799	7.44	58,729,799	7.55	56,863,466	7.60
△ 29,963,218	△ 3.80	△ 27,978,597	△ 3.60	△ 28,638,490	△ 3.83
458,076,294	58.02	392,747,727	50.46	392,747,727	52.46
227,766,659	28.85	276,026,276	35.46	265,881,801	35.51
7,796,000	0.99	7,796,000	1.00	7,796,000	1.04
7,796,000	0.99	7,796,000	1.00	7,796,000	1.04
219,970,659	27.86	268,230,276	34.46	258,085,801	34.47
13,920,000	1.76	13,920,000	1.79	13,920,000	1.86
71,801,842	9.10	61,657,367	7.92	100,000,000	13.36
134,248,817	17.00	192,652,909	24.75	144,165,801	19.25

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

4 経営分析

年 度		7	6	5	4	3
項 目						
収 益 性	総 収 支 比 率 (%)	111.6	111.8	106.4	103.7	110.6
	経 常 収 支 比 率 (%)	111.6	111.8	106.4	103.7	110.6
	営 業 収 支 比 率 (%)	108.8	108.4	103.0	100.7	104.7
	累 積 欠 損 金 比 率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資 産 の 状 態	有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率 (%)	56.2	62.2	60.3	58.0	61.1
財 務 比 率	流 動 比 率 (%)	1,289.6	538.9	659.5	546.1	1075.2
	当 座 比 率 (%) (酸 性 試 験 比 率)	1,060.6	475.5	659.5	546.0	977.1
	自 己 資 本 構 成 比 率 (%)	80.2	84.4	90.5	89.9	91.7
	固 定 資 産 構 成 比 率 (%)	65.2	59.1	61.8	63.8	54.9
	固 定 資 産 対 率 (%) 長 期 資 本 比	67.0	64.0	65.6	68.3	57.3
	固 定 比 率 (%)	81.3	70.1	68.3	71.0	59.8
	固 定 負 債 構 成 比 率 (%)	17.1	8.1	3.7	3.5	4.1
効 率 設 置 の 性	施 設 利 用 率 (%)	80.6	81.1	79.6	81.1	74.5
	契 約 率 (%)	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
料 金	供 給 単 価 (円/m3)	32.9	32.9	32.9	32.9	32.9
	給 水 原 価 (円/m3)	30.2	30.2	31.7	32.5	31.3
	料 金 回 収 率 (%)	109.0	109.2	103.8	101.3	105.4
そ の 他	企 業 債 残 高 対 率 (%) 給 水 収 益 比	50.6	15.4	0.0	0.0	0.0
	管 路 経 年 化 率 (%)	76.0	76.9	76.9	76.9	77.7
	管 路 更 新 率 (%)	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0

算 出 方 法	備 考
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	比率が高いほどよい。企業として発展していくためには、100%以上を維持すべきである。
$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	給水収益や一般会計繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標である。
$\frac{\text{営業費用} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	損益計算書中、企業本来の目的であるサービスの提供についての収益と費用の率で、高いほどよい。
$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	営業収益に対する累積欠損金の状況を表す指標であり、累積欠損金が発生していないことを示す0%であることが求められる。
$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産}} \times 100$	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標である。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対応すべき流動資産が十分あるかどうか。高いほど支払に十分な流動資産を有している。（支払能力）
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	流動比率の補助比率。高いほど運転資金が豊富で支払能力があることを示し、比率100%以上であることが要求される。
$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	総資本に対する自己資本の割合。高いほど経営の安全性が大きい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	事業の財産構成の適正をみる。比率は低いほどよい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	資本の固定状態から資金的弾力性をみる。比率は100%以下が適当。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	固定資産は自己資本によって賄われるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が好ましいとされている。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	事業の負債構成の適正をみる。比率は低いほどよい。
$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	現在の施設利用の状況を示すもので、施設の利用度適正投資の規模をみる。比率が大きいほど効率的である。
$\frac{\text{契約水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	収益性及び未売水の状況を示すもので、比率が高いほど収益性が高く、適切な規模の投資ができているといえる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	有収水量1m3当たりについて、どれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{給水費用}}{\text{年間総有収水量}}$	有収水量1m3当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを示す。
$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表した指標であり、料金水準等を評価することが可能である。
$\frac{\text{企業債現在高合計}}{\text{料金収入}} \times 100$	料金収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標である。
$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標である。
$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標である。

下水道事業



デザインマンホール蓋「らーじくん」



山陰終末処理場

I 事業の概要

1 下水道の現況

令和8年3月31日現在

科目		令和7年度 A	令和6年度 B	増減 A-B	令和5年度 C	増減 B-C
				増減率		増減率
行政区域内人口	人	238,154	241,776	△ 3,622	245,275	△ 3,499
				△ 1.5%		△ 1.4%
処理区域内人口	人	194,241	196,761	△ 2,520	197,692	△ 931
				△ 1.3%		△ 0.5%
処理区域内戸数	戸	90,264	91,472	△ 1,208	91,995	△ 523
				△ 1.3%		△ 0.6%
水洗化人口	人	188,677	190,810	△ 2,133	191,692	△ 882
				△ 1.1%		△ 0.5%
水洗化戸数	戸	87,337	88,380	△ 1,043	88,891	△ 511
				△ 1.2%		△ 0.6%
水洗化率	%	97.1	97.0	0.1	97.0	0.0
普及率	%	81.6	81.4	0.2	80.6	0.8
年間総処理水量	m ³	21,933,976	22,764,815	△ 830,839	22,797,971	△ 33,156
				△ 3.6%		△ 0.1%
年間総有収水量	m ³	19,180,840	19,428,791	△ 247,951	19,615,452	△ 186,661
				△ 1.3%		△ 1.0%
年間有収率	%	87.4	85.3	2.1	86.0	△ 0.7
1日平均処理水量	m ³	60,093	62,368	△ 2,275	62,290	78
				△ 3.6%		0.1%
1日平均有収水量	m ³	52,550	53,230	△ 680	53,594	△ 364
				△ 1.3%		△ 0.7%

※特定環境保全公共下水道事業及び漁業集落排水事業を含む。

(漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。)

2 沿革

(1) 概況

①公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業

処理区	処理場	供用開始年月日	ポンプ場
筋ヶ浜処理区	筋ヶ浜終末処理場	昭和 40 年 11 月 1 日	6 か所
彦島処理区	彦島終末処理場	昭和 55 年 4 月 1 日	10 か所
山陰処理区	山陰終末処理場	平成 2 年 4 月 1 日	5 か所
山陽処理区	山陽終末処理場	平成 7 年 4 月 1 日	3 か所
川棚小串処理区	豊浦中部浄化センター	平成 10 年 12 月 1 日	—
滝部処理区	豊北滝部浄化センター	平成 10 年 4 月 1 日	—
豊田処理区	豊田浄化センター	平成 9 年 4 月 1 日	—

年月日	沿 革
昭和 33 年 7 月 24 日	建設大臣の事業認可を受け、総事業費 850,000 千円で事業開始
昭和 40 年 11 月 1 日	筋ヶ浜終末処理場において汚水処理を開始
昭和 55 年 4 月 1 日	彦島終末処理場において汚水処理を開始
平成 2 年 4 月 1 日	山陰終末処理場において汚水処理を開始
平成 4 年 8 月 11 日	豊田処理区の事業認可を受け、総事業費 2,326,000 千円で事業開始
平成 6 年 1 月 18 日	滝部処理区の事業認可を受け、総事業費 2,387,000 千円で事業開始
平成 6 年 2 月 2 日	川棚小串処理区の事業認可を受け、総事業費 3,919,000 千円で事業開始
平成 7 年 4 月 1 日	山陽終末処理場において汚水処理を開始
平成 9 年 4 月 1 日	豊田浄化センターにおいて汚水処理を開始
平成 10 年 4 月 1 日	豊北滝部浄化センターにおいて汚水処理を開始
平成 10 年 12 月 1 日	豊浦中部浄化センターにおいて汚水処理を開始
平成 17 年 2 月 13 日	豊浦郡 4 町と合併
平成 19 年 4 月 1 日	地方公営企業法を適用し水道局と統合（上下水道局となる）
平成 24 年 7 月 10 日	下水道ネットワーク管完成
平成 31 年 4 月 1 日	山陰終末処理場において官民連携による消化ガス発電事業を開始（民設民営方式）

②漁業集落排水事業

処理場	供用開始年月日
蓋井島漁港漁業集落排水処理施設	平成 14 年 4 月 1 日

(2) 公共下水道全体計画

都市の健全な発展と生活環境の向上を図り、公共用水域の水質保全に資するため、本市においては、地形的な条件から、公共下水道事業で整備する 5 処理区と特定環境保全公共下水道事業で整備する 2 処理区に分けて整備計画を策定し、令和 7 年度には、下関市汚水処理施設整備構想に基づき計画排水面積を 5,524.4ha に縮小し、整備目標を令和 27 年度としております。

この計画のうち、現在、事業を実施している 5,548.5ha の事業計画区域も令和 8 年度には縮小することとし、これらの計画に基づき整備を進めております。

(3) 整備概況（令和 8 年 3 月 31 日現在）

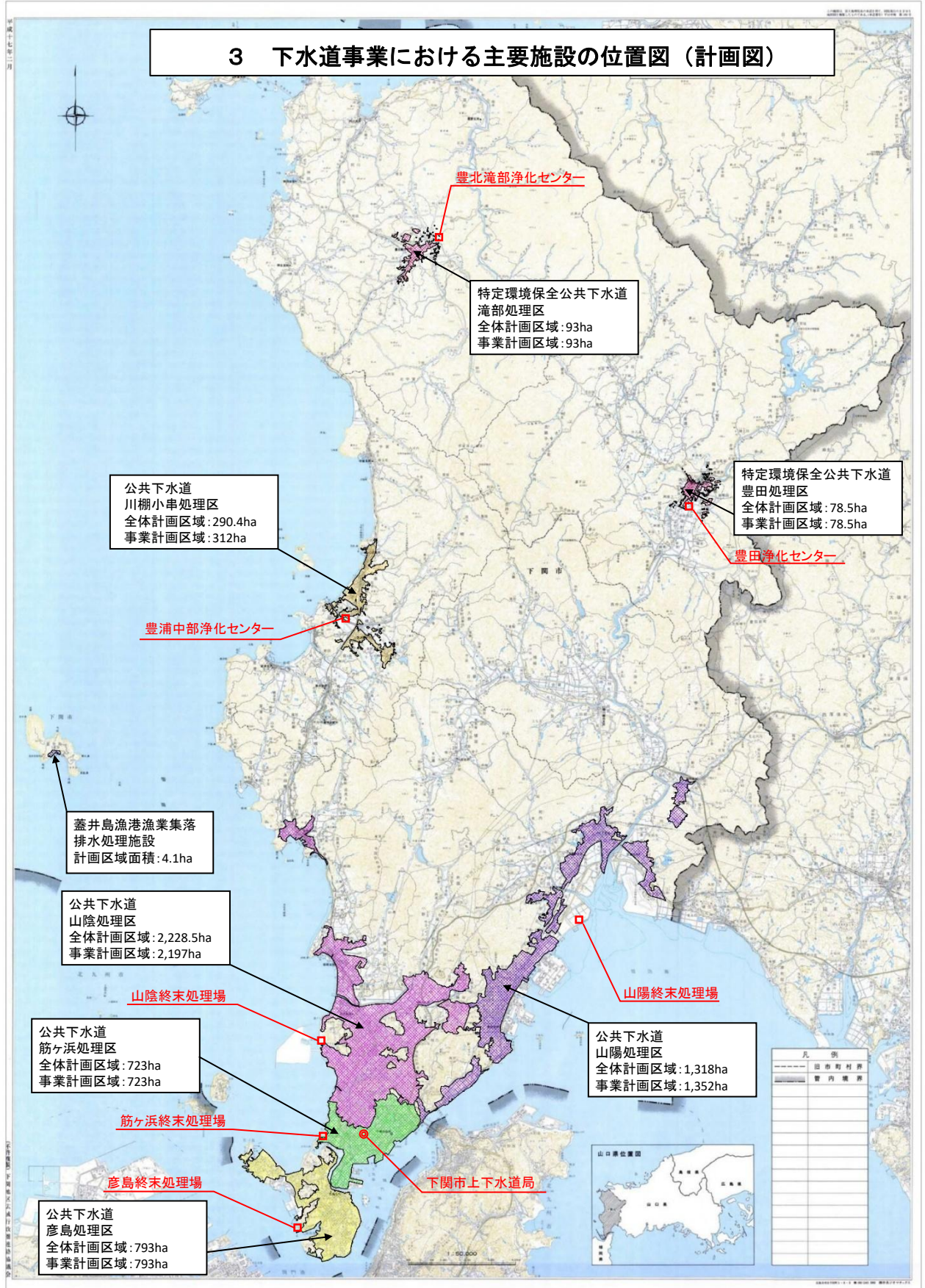
①公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業

処理区	計画排水面積 (A) ha	計画排水人口 人	施工年度	事業計画区域 ha	整備済面積 (B) ha	整備率 (B)／(A) %
筋ヶ浜	723	20,900	S33～R27	723	715.7	99.0
彦島	793	17,300	S47～R27	793	790.3	99.7
山陰	2,228.5	75,900	S59～R27	2,197	1,850.6	83.0
山陽	1,318	35,500	H元～R27	1,352	993.3	75.4
川棚小串	290.4	4,000	H5～R27	312	225.3	77.6
滝部	93	500	H5～R27	93	92.9	99.9
豊田	78.5	900	H4～R27	78.5	78.5	100.0
計	5,524.4	155,000	S33～R27	5,548.5	4,746.6	85.9

②漁業集落排水事業

処理区	計画排水面積 (A) ha	計画排水人口 人	施工年度	整備済面積 (B) ha	整備率 (B)／(A) %
蓋井島	4.1	275	H9～H13	4.1	100.0

3 下水道事業における主要施設の位置図（計画図）



4 管理施設

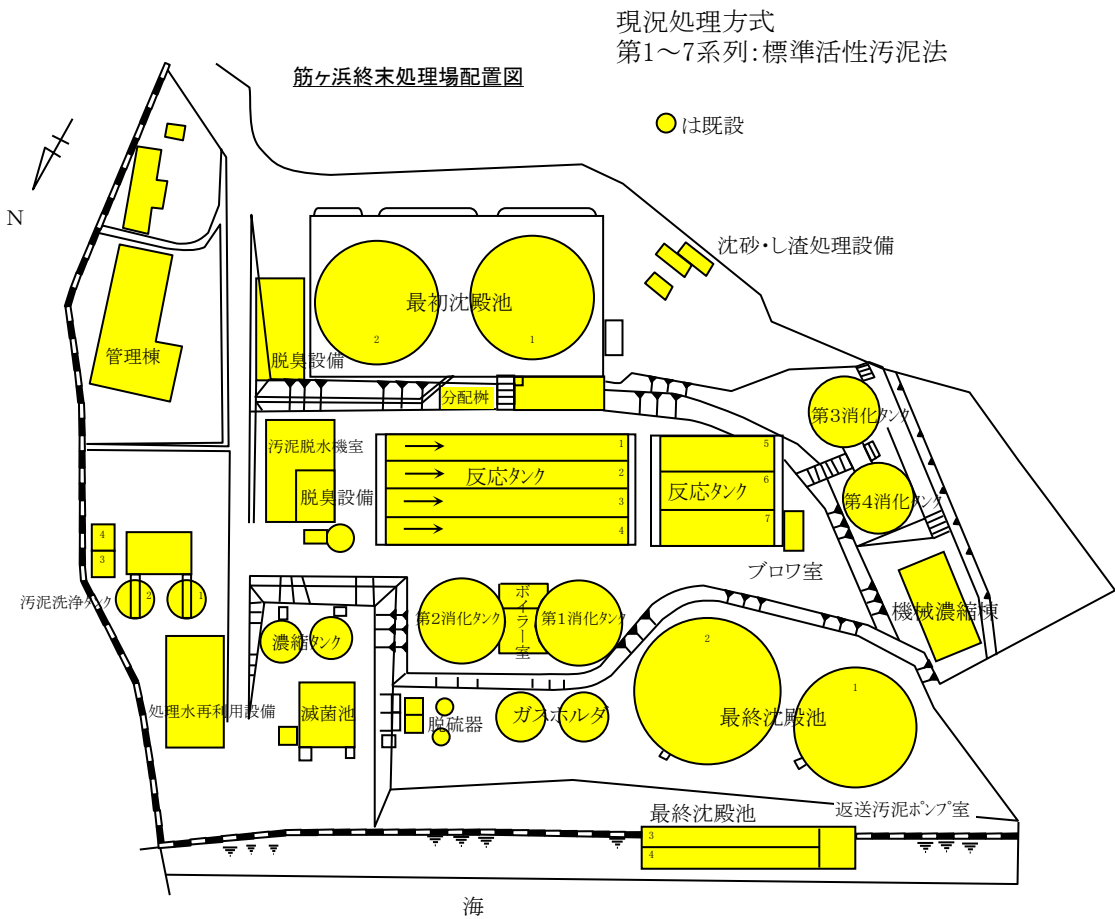
① 筋ヶ浜終末処理場

所在地 下関市伊崎町二丁目21番1号
敷地面積 28,720m²
計画処理人口 20,900人
計画処理面積 723ha { 市街化区域 710ha
将来流入区域 13ha
計画処理水量 日最大17,648m³ { 一般 11,544m³
工排 6,104m³
処理方式 標準活性汚泥法(山陰処理区に統合予定)
放流先 響灘
処理開始 昭和40年11月1日
処理水質 流入 放流
BOD 185mg/ℓ 15mg/ℓ

(上記は全体計画を記入)
(山陰終末処理場へ統合予定)

筋ヶ浜処理区

主要施設			計画施設(現有施設)	
最初沈殿池	円形	1,540m ³ /池	2池	(2池)
反応タンク	方形	1,660m ³ /池	4池	(4池)
"	方形(深層)	2,240m ³ /池	3池	(3池)
ブロワ		100kW/台×4台		
"		75kW/台×4台	8台	(8台)
最終沈殿池	円形	1,540m ³ /池	1池	(1池)
"	円形	2,260m ³ /池	1池	(1池)
"	2階層方形	880m ³ /池	2池	(2池)
滅菌池	方形	380m ³ /池	1池	(1池)
汚泥濃縮タンク	円形	250m ³ /槽	2槽	(2槽)
機械濃縮	常圧浮上	25kg・DS/m ³ h	2槽	(2槽)
汚泥消化タンク	円形	1,530m ³ /槽	2槽	(2槽)
"	円形	700m ³ /槽	2槽	(2槽)
汚泥洗浄タンク	円形	200m ³ /槽	2槽	(2槽)
"	方形	100m ³ /槽	2槽	(2槽)
汚泥脱水機	脱水機	250kg/DS・h	4台	(3台)
ガスホルダ		1,000m ³ /基	1基	(1基)
"		600m ³ /基	1基	(1基)
自家発電設備		625kVA	1基	(1基)



筋川中継ポンプ場

下関市筋川町23番32号

運転開始 S56.4.1

ポンプ

100m/m×0.8m³/min 2台

筋ヶ浜中継ポンプ場

下関市筋ヶ浜町12番13号

運転開始 S50.8.7

ポンプ

100m/m×0.8m³/min 2台

第3中継ポンプ場

下関市上新地町五丁目1番13号

運転開始 S40.11.1

ポンプ

250m/m×6.5m³/min 4台

300m/m×9.2m³/min 2台

筋川処理分区

筋ヶ浜処理分区

筋ヶ浜

終末処理場

東部処理分区

西部処理分区

〔筋ヶ浜処理区〕

伊崎処理分区

中部処理分区

南部処理分区

竹崎中継ポンプ場

下関市竹崎町四丁目5番26号

運転開始 H18.7.26

ポンプ

300m/m×9.5m³/min 4台

小門中継ポンプ場

下関市伊崎町二丁目14番17号

運転開始 S57.9.1

ポンプ

100m/m×1.1m³/min 2台

伊崎中継ポンプ場

下関市伊崎町一丁目4番30号

運転開始 S48.6.1

ポンプ

150m/m×2.3m³/min 2台

凡 例

- 整備計画区域
- 令和7年度末整備済区域
- 中継ポンプ場
- 終末処理場

② 彦島終末処理場

所在地 下関市彦島福浦町一丁目28番31号
敷地面積 60,965m²
計画処理人口 17,300人
計画処理面積 793ha
計画処理水量 日最大11,248m³ { 一般 8,813m³
工排 2,435m³
処理方式 ステップ流入式多段硝化脱窒法
放流先 響灘
処理開始 昭和55年4月1日
処理水質 流入 放流
BOD 270mg/ℓ 15mg/ℓ
T-N 50mg/ℓ 14mg/ℓ
T-P 6.0mg/ℓ 4.9mg/ℓ

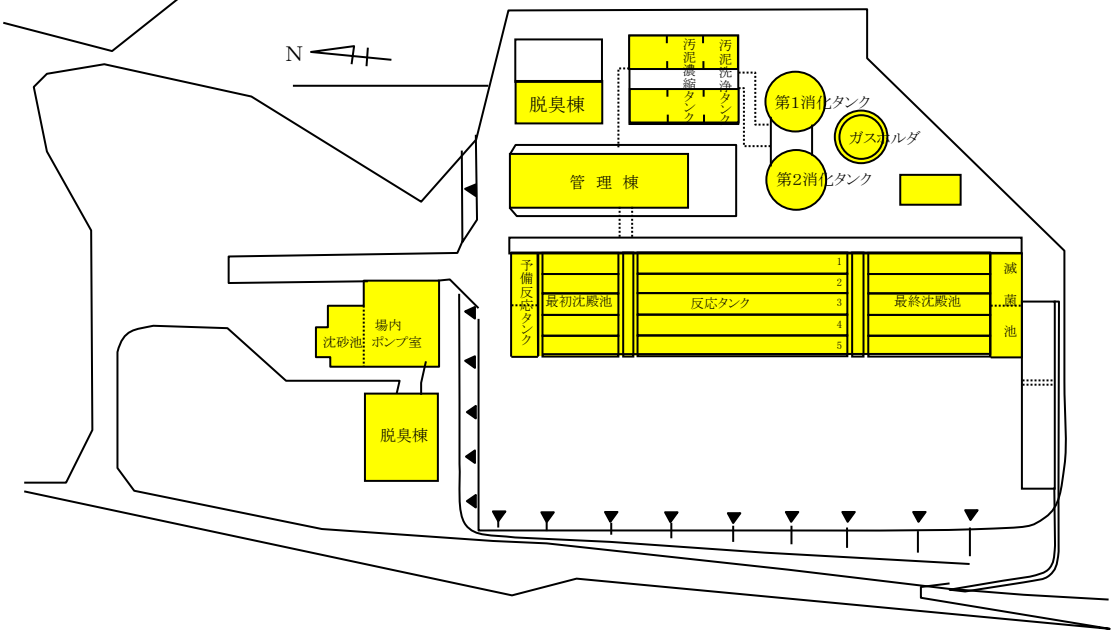
(上記は全体計画を記入)

彦島処理区

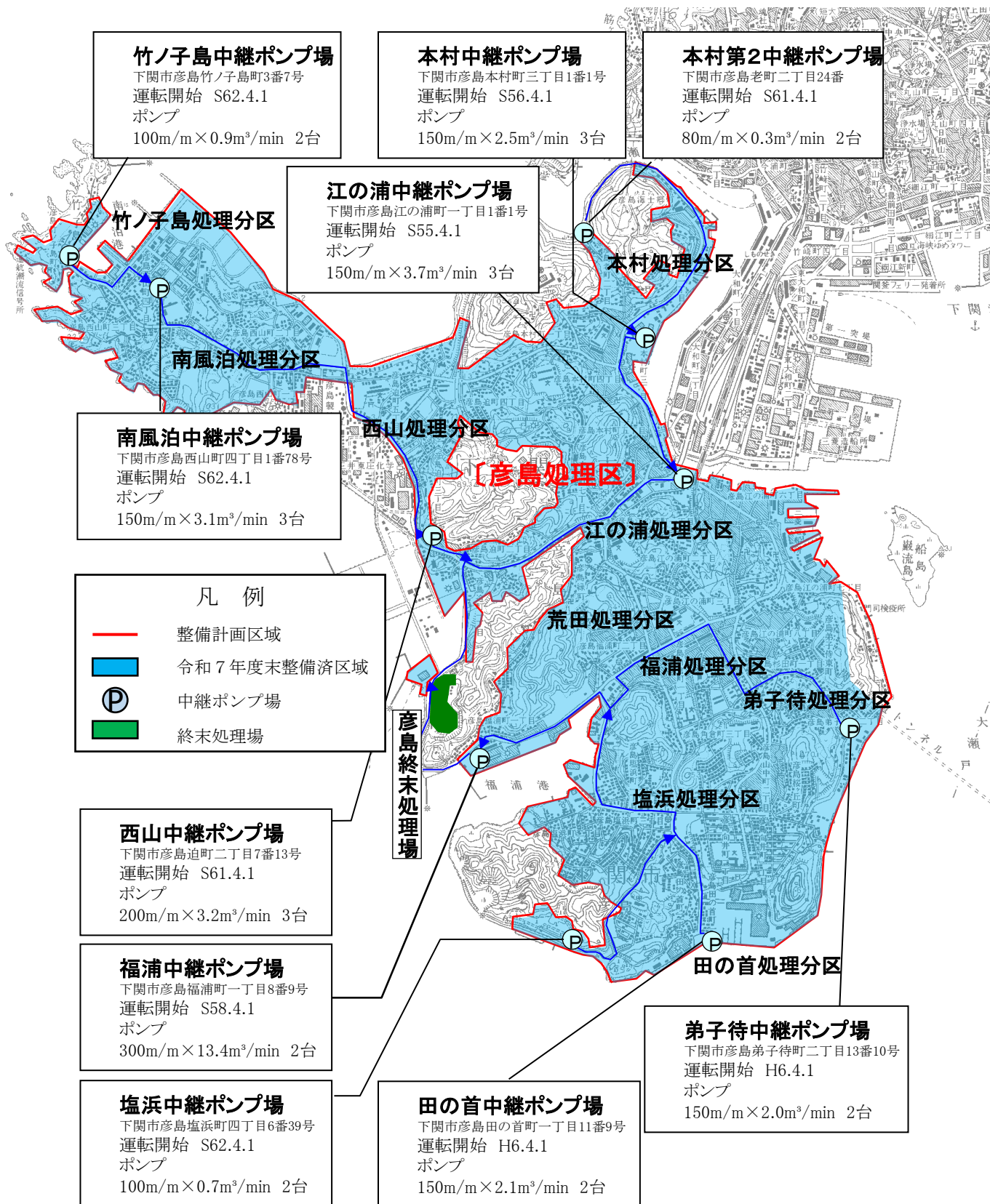
主要施設			計画施設 (現有施設)	
沈砂池	方形	14m ³ /池	3池	(2池)
予備反応タンク	方形	280m ³ /池	2池	(2池)
最初沈殿池	方形	440m ³ /池	5池	(5池)
反応タンク	方形	1,680m ³ /池	5池	(5池)
ブローワ		100kW/台	2台	(2台)
最終沈殿池	方形	710m ³ /池	5池	(5池)
滅菌池	方形	200m ³ /池	2池	(2池)
汚泥濃縮タンク	方形	420m ³ /槽	2槽	(2槽)
汚泥消化タンク	円形	4,390m ³ /槽	2槽	(2槽)
汚泥洗浄タンク	方形	360m ³ /槽	2槽	(2槽)
汚泥脱水機	スクレープレス型	390kg/h	1台	(1台)
〃	ベルトプレス型	175kg/h	1台	(1台)
ガスホルダ		1,500m ³ /基	1基	(1基)
自家発電設備		750kVA	1基	(1基)

彦島終末処理場配置図

●は既設



現況処理方式
第1～5系列:標準活性汚泥法



③ 山陰終末処理場

所在地	下関市大字堀田字洞の上		
敷地面積	132,860m ²		
計画処理人口	75,900人(96,800人)		
計画処理面積	2,228.5ha (2,951.5ha)	{ 市街化区域 2,228.0ha 将来流入区域 0.5ha	
計画処理水量	日最大39,970m ³ (57,618m ³)	{ 一般 38,699m ³ (50,243m ³) 工排 1,271m ³ (7,375m ³)	
処理方式	ステップ流入式多段硝化脱窒法		
放流先	響灘		
処理開始	平成2年4月1日		
処理水質	流入	放流	
	BOD 230mg/ℓ (220mg/ℓ)	15mg/ℓ (15mg/ℓ)	
	T-N 60mg/ℓ (52mg/ℓ)	14mg/ℓ (14mg/ℓ)	
	T-P 6.0mg/ℓ (5.5mg/ℓ)	2.6mg/ℓ (2.6mg/ℓ)	

(上記は全体計画を記入)

()内数値は筋ヶ浜終末処理場統合後の計画値)

山陰処理区

主要施設			計画施設(現有施設)	
着水井	方形		1池	(1池)
最初沈殿池	方形	230m ³ /池	1池	(1池)
〃		460m ³ /池	3池	(3池)
〃		320m ³ /池	4池	(4池)
〃		340m ³ /池	8池	(3池)
反応タンク	方形	890m ³ /池	1池	(1池)
〃		1,780m ³ /池	3池	(3池)
〃		2,060m ³ /池	4池	(4池)
〃		2,530m ³ /池	8池	(3池)
ブロワ		22kW/台	—	(3台)
〃		100kW/台	9台	(3台)
最終沈殿池	方形	340m ³ /池	1池	(1池)
〃		690m ³ /池	3池	(3池)
〃		1,350m ³ /池	4池	(4池)
〃		1,260m ³ /池	8池	(3池)
滅菌池	方形	590m ³ /池	2池	(1池)
汚泥濃縮タンク	円形	150m ³ /池	3槽	(2槽)
機械濃縮	機械式濃縮機		4台	(3台)
汚泥消化タンク	卵型	3,000m ³ /槽	4槽	(3槽)
汚泥洗浄タンク	円形	250m ³ /槽	2槽	(2槽)
汚泥脱水機	加圧型脱水機	/槽	—	(1台)
	スクリープレス脱水機		5台	(2台)
ガスホルダ		1,900m ³ /基	2基	(1基)
自家発電設備		500kVA	1基	(1基)

現況処理方式

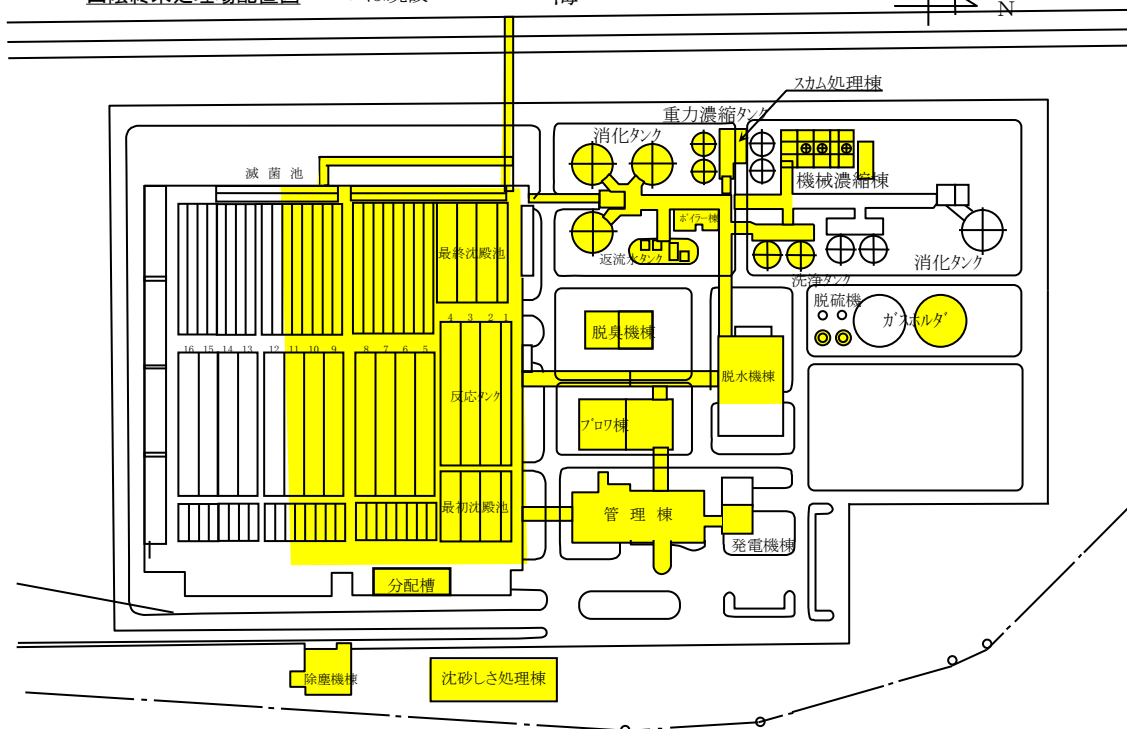
第1～6系列:標準活性汚泥法

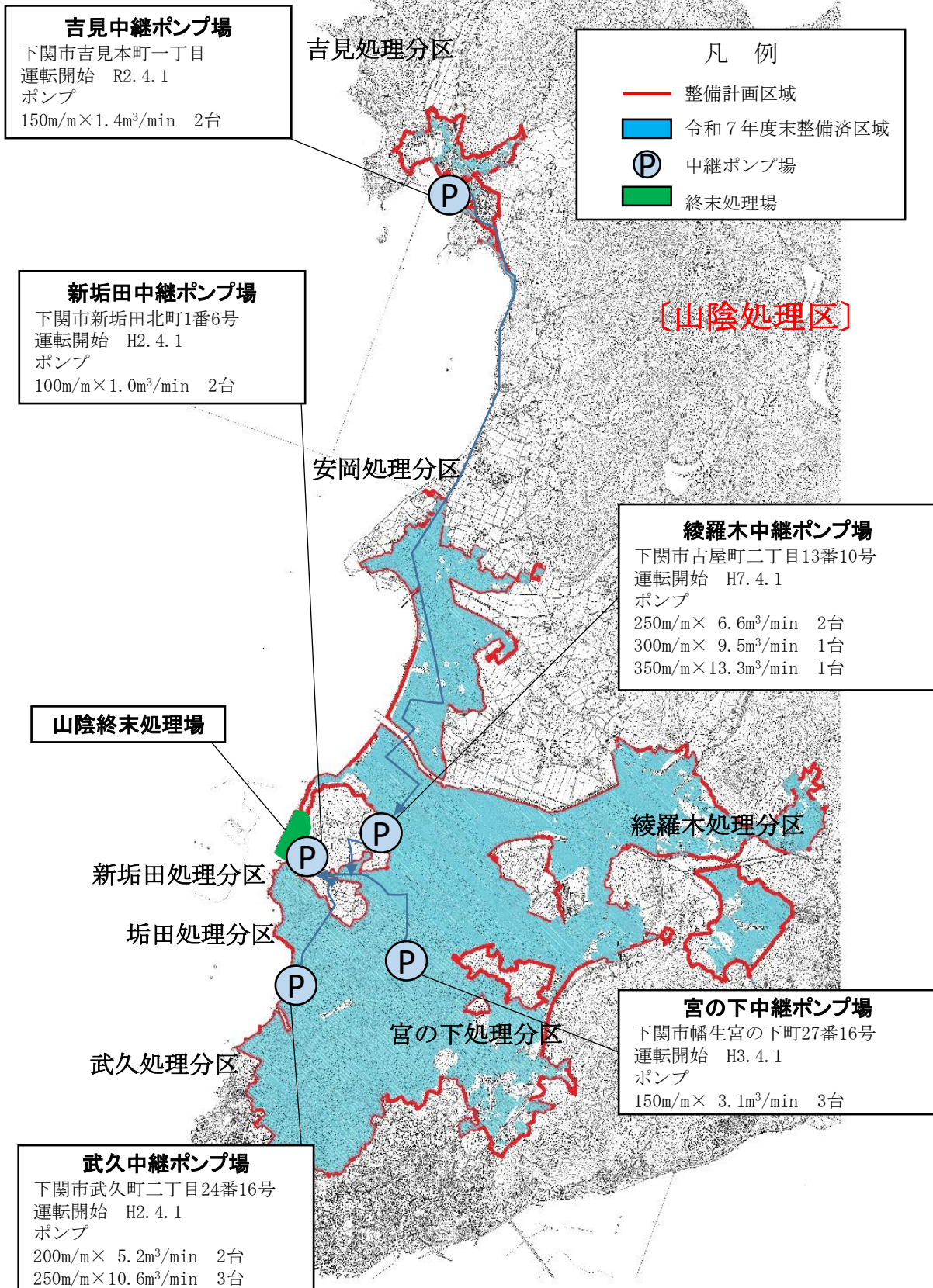
第7～11系列:ステップ流入式多段硝化脱窒法

山陰終末処理場配置図

●は既設

海





④ 山陽終末処理場

所在地 下関市乃木浜二丁目2192番地
敷地面積 80,067m²
計画処理人口 35,500人
計画処理面積 1,318ha { 市街化区域 1,292ha
将来流入区域 26ha
計画処理水量 日最大21,852m³ { 一般 18,365m³
工排 3,487m³
処理方式 ステップ流入式多段硝化脱窒法
放流先 周防灘
処理開始 平成7年4月1日
処理水质 流入 放流
BOD 180mg/ℓ 15mg/ℓ
T-N 60mg/ℓ 14mg/ℓ
T-P 6.0mg/ℓ 2.6mg/ℓ

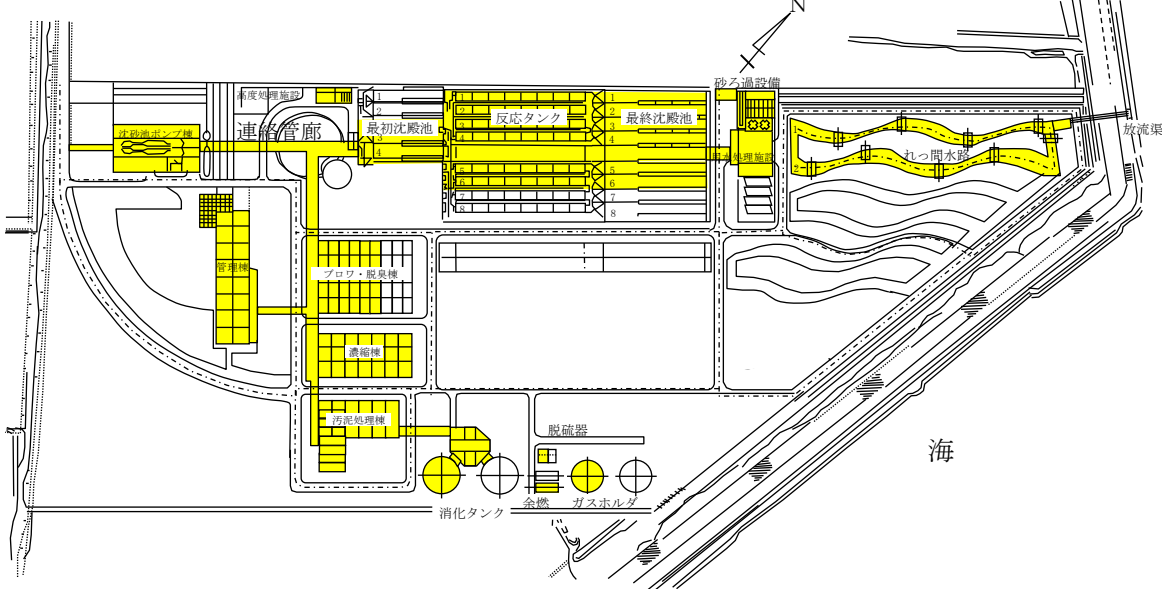
(上記は全体計画を記入)

山陽処理区

主要施設				計画施設 (現有施設)	
沈砂池	方形			2池	(1池)
最初沈殿池	方形	560m ³ /池		2池	(2池)
"	方形	420m ³ /池		2池	(0池)
反応タンク	方形	1,740m ³ /池		4池	(4池)
"	方形	1,720m ³ /池		4池	(2池)
ブロワ		132kW/台		2台	(1台)
"		75kW/台		2台	(2台)
最終沈殿池	方形	810m ³ /池		4池	(4池)
"	方形	730m ³ /池		4池	(2池)
汚泥濃縮タンク	円形	100m ³ /槽		2槽	(2槽)
機械濃縮	機械式濃縮機			2台	(1台)
汚泥消化タンク	卵形	2,500m ³ /槽		1槽	(1槽)
汚泥脱水機	ベルトプレス型			3台	(1台)
"	スクリーンプレス型				(1台)
ガスホルダ		1,200m ³ /基		1基	(1基)
砂ろ過設備	移床式連続式砂ろ過器	3,200m ³ /基		7基	(4基)
自家発電設備		750kVA		1基	(1基)

山陽終末処理場配置図 ● は既設

現況処理方式
第1〜4系列: 循環式硝化脱窒法
第5〜6系列: ステップ流入式多段硝化脱窒法



⑤ 豊浦中部浄化センター

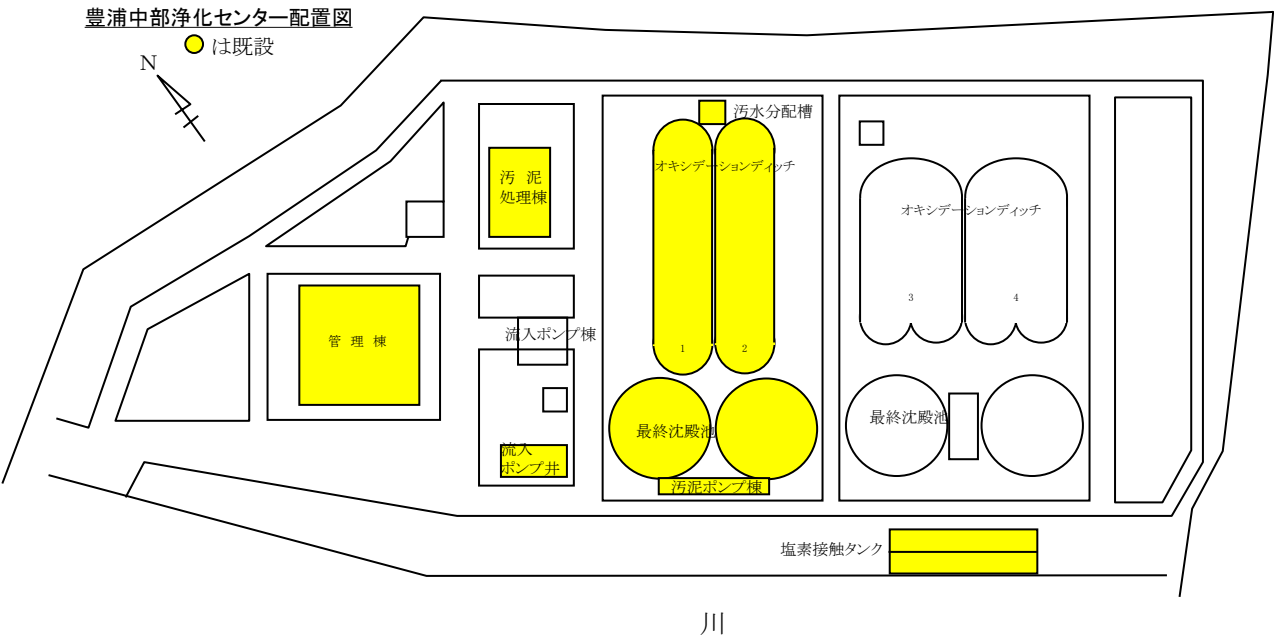
川棚小串処理区

所在地 下関市豊浦町大字川棚6743番地の1
敷地面積 28,600m²
計画処理人口 4,000人
計画処理面積 290.4ha
計画処理水量 日最大3,381m³ { 一般2,981m³
工排 400m³
処理方式 高度処理オキシデーションディッチ法
放流先 川棚川(2級河川)
処理開始 平成10年12月1日
処理水質 流入 放流
BOD 290mg/ℓ 15mg/ℓ
T-N 55mg/ℓ 14mg/ℓ

主要施設				計画施設(現有施設)	
流入ポンプ井				1池	(1池)
汚水分配槽				1基	(1基)
オキシデーションディッチ	長円形	1,750m ³ /池		2池	(2池)
"	馬蹄形	1,100m ³ /池		1池	(0池)
最終沈殿池	円形	794m ³ /池		2池	(2池)
汚泥脱水機	多重板型スクレープレス	固形物28kg・ds/時		2台	(2台)
塩素接触タンク	方形	79m ³ /池		1池	(1池)
自家発電設備		200kVA		1基	(1基)

(上記は全体計画を記入)

現況処理方式
第1～2系列：高度処理オキシデーションディッチ法



〔川棚小串処理区〕

豊浦中部浄化センター

凡 例

- 整備計画区域
- 令和7年度末整備済区域
- 終末処理場（浄化センター）

⑥ 豊北滝部浄化センター

所在地 下関市豊北町大字滝部1058番地1
敷地面積 3,400m²
計画処理人口 500人
計画処理面積 93.0ha
計画処理水量 日最大600m³
処理方式 オキシデーションディッチ法
放流先 滑川(2級河川)
処理開始 平成10年4月1日
処理水質 流入 放流
BOD 210mg/ℓ 15mg/ℓ

滝部処理区

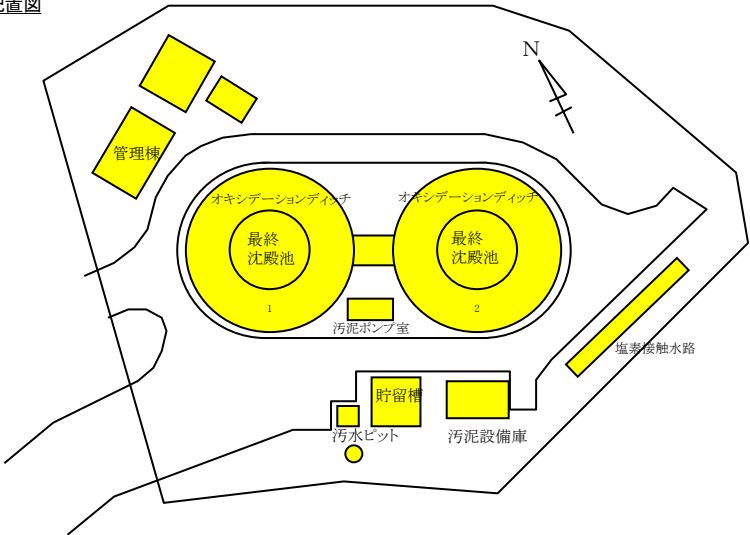
主要施設			計画施設(現有施設)	
汚 水 ビ ッ ト	円形		1槽	(1槽)
オキシデーションディッチ	円形	500m ³ /池	2池	(2池)
最 終 沈 殿 池	円形	358m ³ /池	2池	(2池)
塩 素 接 触 水 路	方形	11m ³ /池	1池	(1池)
汚 泥 貯 留 槽	方形	75m ³ /槽	1槽	(1槽)
自 家 発 電 設 備		49kVA	1基	(1基)

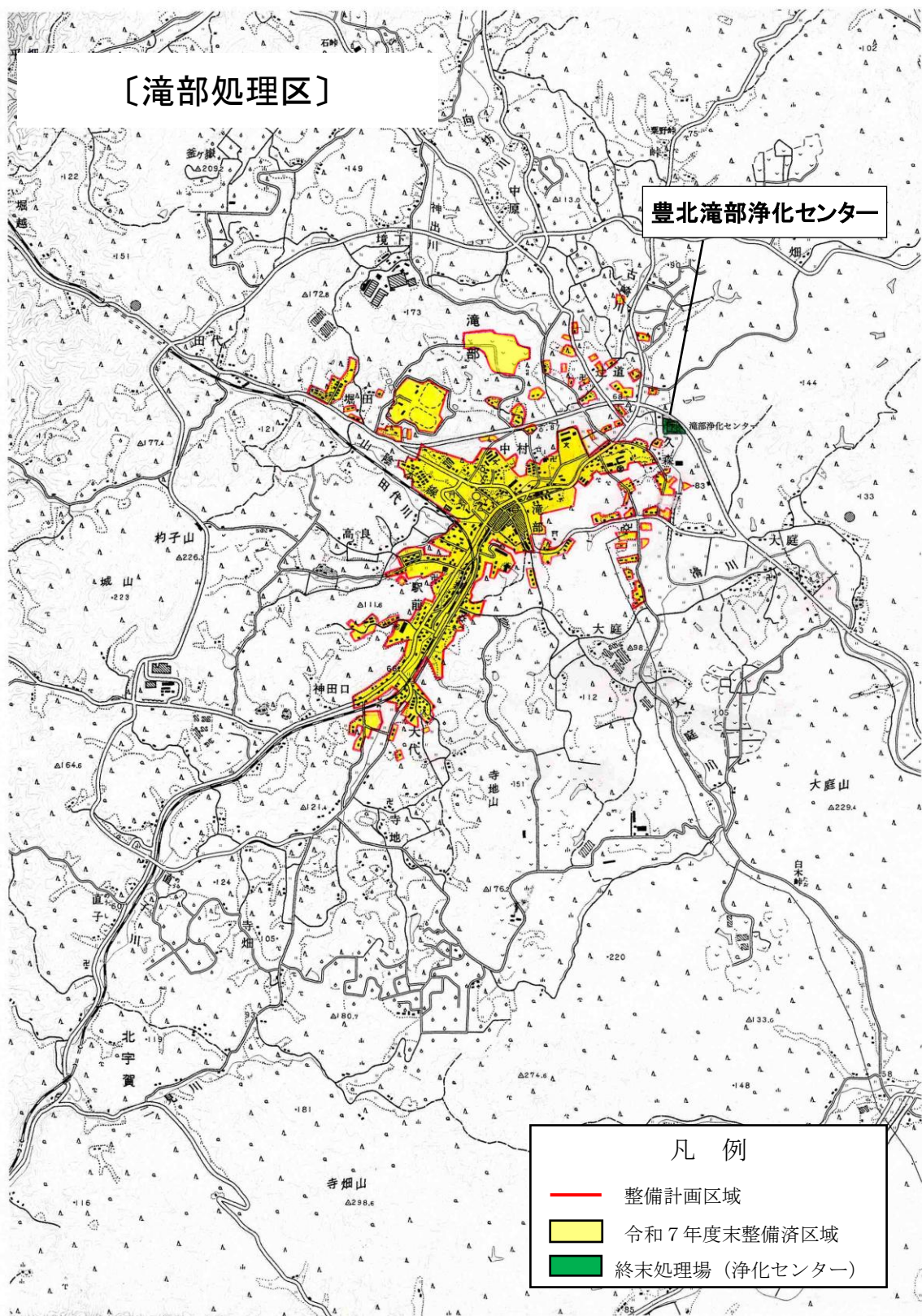
(上記は全体計画を記入)

現況処理方式
第1～2系列：オキシデーションディッチ法

豊北滝部浄化センター配置図

● は既設





⑦ 豊田浄化センター

豊田処理区

所在地 下関市豊田町大字矢田字矢田沖499番地
敷地面積 6,512m²
計画処理人口 900人
計画処理面積 78.5ha
計画処理水量 日最大800m³
処理方式 高度処理オキシデーションディッチ法
放流先 木屋川(2級河川)
処理開始 平成9年4月1日
処理水質 流入 放流
BOD 220mg/ℓ 15mg/ℓ
T-N 32mg/ℓ 14mg/ℓ
T-P 5.0mg/ℓ 2.6mg/ℓ

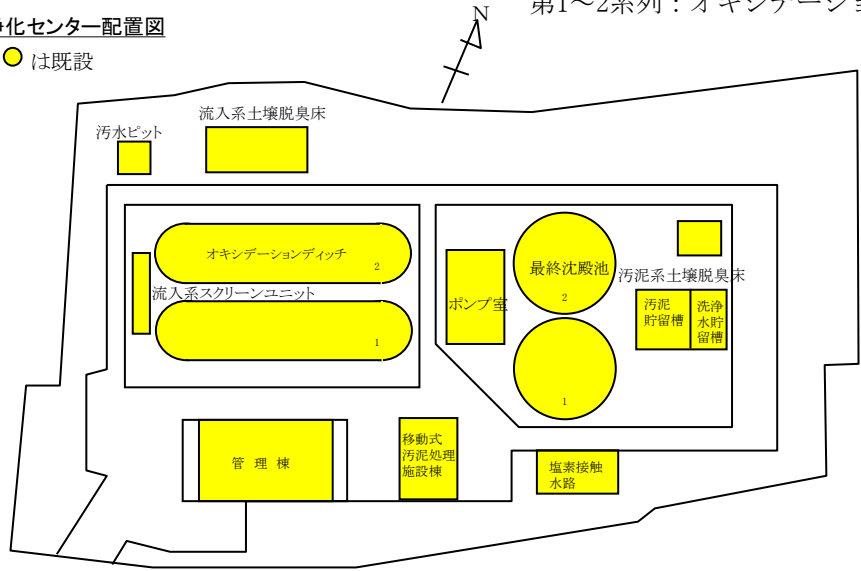
主要施設			計画施設(現有施設)	
オキシデーションディッチ	長円形	770m ³ /池	2池	(2池)
最終沈殿池	円形	380m ³ /池	2池	(2池)
塩素接触水路	方形	15m ³ /池	1池	
汚泥貯留槽	方形	100m ³ /槽	1槽	(1槽)
汚泥脱水機	移動式脱水車	120kg・DS/h	1台	(1台)
自家発電設備		62.5kVA	1基	(1基)

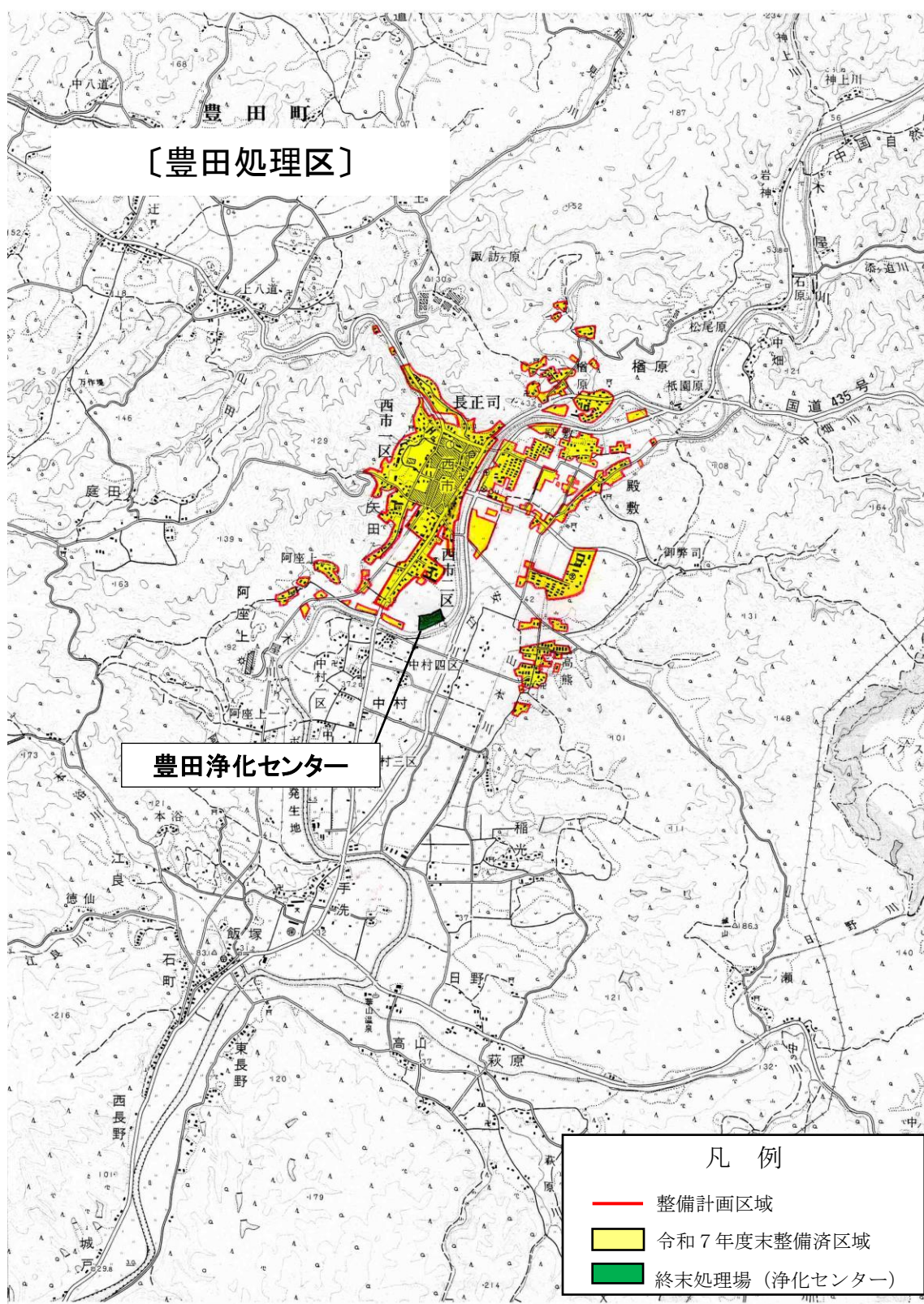
(上記は全体計画を記入)

豊田浄化センター配置図

● は既設

現況処理方式
第1～2系列：オキシデーションディッチ法

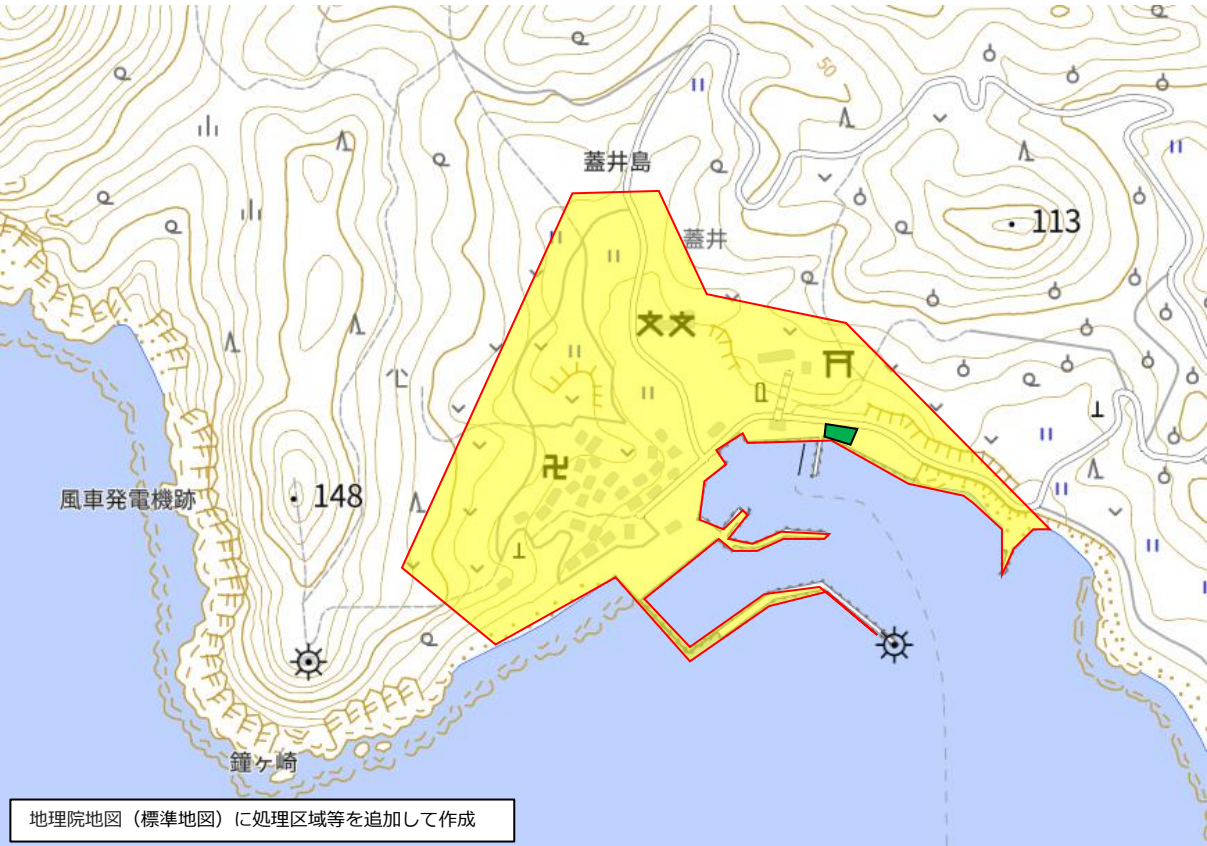




⑧ 蓋井島漁港漁業集落排水処理施設

所在地	下関市大字蓋井島		
敷地面積	602.14 m ²		
計画処理人口	275人		
計画処理面積	4.1ha		
計画処理水量	日最大90.75m ³		
処理方式	接触曝気法		
放流先	響灘		
処理開始	平成14年4月		
処理水質	流入		放流
	BOD	200mg／ℓ	20mg／ℓ
	T-N	43mg／ℓ	43mg／ℓ
	T-P	7.0mg／ℓ	7mg／ℓ

主要施設				現有施設
接触ばっ気槽（第1室）	方形	30.3㎡/槽	1槽	
接触ばっ気槽（第2室）	方形	20.2㎡/槽	1槽	
沈殿槽	方形	16.8㎡/槽	1槽	
消毒槽	方形	2.52㎡/槽	1槽	
汚泥濃縮貯留槽	方形	10.5m³/槽	1槽	
汚泥脱水機	スクレープレス式	～4.5kgDS/Hr	1台	
汚泥発酵乾燥機			1台	
自家発電設備		20kVA	1基	



凡 例	
	処理区域
	令和7年度末整備済区域
	処理施設

Ⅱ 統 計

1 事 業 の 推 移

(1) 公共下水道事業

年度 項目 \ 単位		7	6	5	4	3
行政区域内人口 (A)	人	238,154	241,776	245,275	249,012	252,413
処理区域内人口 (B)	人	191,573	193,978	194,899	195,857	196,487
処理区域内戸数	戸	88,682	89,831	90,345	90,871	91,249
水洗化人口 (C)	人	186,109	188,131	189,004	189,853	190,642
水洗化戸数	戸	85,907	86,900	87,409	87,904	88,347
水洗化率 $\frac{(C)}{(B)}$	%	97.1%	97.0	97.0	96.9	97.0
普及率 $\frac{(B)}{(A)}$	〃	80.4%	80.2	79.5	78.7	77.8
年間総処理水量 (D)	m ³	21,579,809	22,391,802	22,430,649	21,582,554	22,577,427
1日平均処理水量	〃	59,123	61,347	61,286	59,130	61,856
有収水量 (E)	〃	18,861,572	19,099,077	19,287,473	19,590,951	19,883,909
1日平均有収水量	〃	51,676	52,326	52,698	53,674	54,476
有収率 $\frac{(E)}{(D)}$	%	87.4%	85.3	86.0	90.8	88.1
下水管布設延長	km	962	957	953	947	941
総 収 益	千円	6,891,430	6,895,540	7,001,272	7,056,150	7,150,461
総 費 用	〃	6,764,082	6,652,886	6,621,079	6,571,494	6,506,741

※ 消費税抜き

(2) 特定環境保全公共下水道事業

年度 項目 \ 単位		7	6	5	4	3
行政区域内人口 (A)	人	238,154	241,776	245,275	249,012	252,413
処理区域内人口 (B)	人	2,597	2,711	2,793	2,855	2,920
処理区域内戸数	戸	1,535	1,603	1,650	1,688	1,727
水洗化人口 (C)	人	2,497	2,607	2,688	2,741	2,786
水洗化戸数	戸	1,383	1,442	1,482	1,508	1,535
水洗化率 $\frac{(C)}{(B)}$	%	96.1	96.2	96.2	96.0	95.4
普及率 $\frac{(B)}{(A)}$	〃	1.1	1.1	1.1	1.1	1.2
年間総処理水量 (D)	m ³	348,274	366,293	367,322	369,395	383,601
1日平均処理水量	〃	954	1,003	1,004	1,012	1,051
有収水量 (E)	〃	313,745	323,288	327,979	342,845	352,032
1日平均有収水量	〃	860	886	896	939	964
有収率 $\frac{(E)}{(D)}$	%	90.1	88.3	89.3	92.8	91.8
下水管布設延長	km	45	45	45	45	45
総収益	千円	234,416	236,616	226,412	231,562	223,542
総費用	〃	232,389	232,066	225,135	225,025	213,286

※特定環境保全公共下水道事業：自然公園区域内の水質保全と農山漁村の生活環境改善を目的として、公共下水道のうち主に市街化区域以外で設置される下水道。

※消費税抜き

(3) 漁業集落排水事業

年度 項目 \ 単位		7	6
行政区域内人口 (A)	人	238,154	241,776
処理区域内人口 (B)	人	71	72
処理区域内戸数	戸	47	38
水洗化人口 (C)	人	71	72
水洗化戸数	戸	47	38
水洗化率 $\frac{(C)}{(B)}$	%	100.0	100.0
普及率 $\frac{(B)}{(A)}$	〃	0.0	0.0
年間総処理水量 (D)	m ³	5,893	6,720
1日平均処理水量	〃	16	18
有収水量 (E)	〃	5,523	6,426
1日平均有収水量	〃	15	18
有収率 $\frac{(E)}{(D)}$	%	93.7	95.6
下水管布設延長	km	1	1
総収益	千円	20,824	15,333
総費用	〃	19,949	14,594

※漁業集落排水事業：漁港及び漁場の水質の保全、漁村の環境衛生の向上などを図るために
し尿及び家庭雑排水の処理を目的とした事業

※漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。

※消費税抜き

2 下水処理水量

区分 年度・月	総数	公共下水道事業			
		計	筋ヶ浜 終末処理場	彦島 終末処理場	山陰 終末処理場
3	22,961,028	22,577,427	4,413,410	3,748,800	9,911,639
4	21,951,949	21,582,554	4,238,205	3,569,254	9,358,431
5	22,797,971	22,430,649	4,582,419	3,606,640	9,762,753
6	22,764,815	22,391,802	4,674,668	3,683,112	9,589,778
7	21,933,976	21,579,809	4,287,194	3,531,936	9,406,974
7年 4月	1,686,582	1,657,920	321,450	270,016	713,886
5	1,908,150	1,874,796	392,499	299,116	801,459
6	2,130,085	2,096,656	474,261	357,332	873,039
7	1,876,254	1,846,238	404,867	302,777	767,220
8	2,346,936	2,313,267	508,368	405,499	977,159
9	1,803,945	1,774,815	352,022	288,637	771,263
10	1,800,461	1,771,254	334,353	293,463	782,206
11	1,652,510	1,626,227	297,178	258,158	728,721
12	1,717,296	1,689,497	306,174	267,534	760,724
8年 1月	1,645,349	1,617,825	280,218	250,883	740,920
2	1,528,845	1,503,826	269,654	242,873	679,570
3	1,837,563	1,807,488	346,150	295,648	810,807
月 平 均	1,827,831	1,798,317	357,266	294,328	783,915
日 平 均	60,093	59,123	11,746	9,677	25,773
構 成 比	100.00%	98.39%	19.55%	16.10%	42.89%
最 大 日	—	—	8月10日	8月10日	8月10日
最 大	—	—	52,565	51,453	85,193
最 小 日	—	—	10月23日	1月3日	1月11日
最 小	—	—	6,351	5,466	22,537

※漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。

※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

(単位：m³)

		特定環境保全公共下水道事業			漁業集落排水事業
山陽 終末処理場	豊浦中部 浄化センター	計	豊北滝部 浄化センター	豊田 浄化センター	蓋井島漁港漁業 集落排水処理施設
3,929,300	574,278	383,601	149,414	234,187	—
3,855,754	560,910	369,395	141,507	227,888	—
3,913,837	565,000	367,322	140,496	226,826	—
3,893,402	550,842	366,293	138,729	227,564	6,720
3,807,509	546,196	348,274	134,301	213,973	5,893
307,617	44,951	28,126	10,678	17,448	536
336,872	44,850	32,796	11,699	21,097	558
346,763	45,261	33,020	11,976	21,044	409
324,465	46,909	29,547	11,421	18,126	469
373,280	48,961	32,783	12,506	20,277	886
317,853	45,040	28,696	11,585	17,111	434
313,659	47,573	28,726	11,367	17,359	481
297,632	44,538	25,875	10,323	15,552	408
309,064	46,001	27,372	11,017	16,355	427
301,979	43,825	27,147	10,764	16,383	377
270,589	41,140	24,621	9,673	14,948	398
307,736	47,147	29,565	11,292	18,273	510
317,292	45,516	29,023	11,192	17,831	491
10,432	1,496	954	368	586	16
17.36%	2.49%	1.59%	0.61%	0.98%	0.03%
8月11日	8月10日	—	8月10日	8月10日	8月10日
25,759	3,048	—	1,205	2,104	189
1月29日	5月18日	—	2月1日	1月27日	6月27日
7,459	523	—	309	393	7

3 電力使用状況

(単位：％，kWh，円（消費税込み）)

施設名	年度 区分	7		
		構 成 比		電 力 量
		電 力 量	料 金	
総 数		100.00	100.00	15,313,839
筋ヶ浜終末処理場		11.38	10.88	1,741,918
彦島終末処理場		11.73	11.74	1,795,973
山陰終末処理場		25.18	23.59	3,855,471
山陽終末処理場		24.49	22.31	3,750,625
豊浦中部浄化センター		3.97	3.04	608,236
豊北滝部浄化センター		0.65	0.54	98,814
豊田浄化センター		1.07	0.88	163,719
蓋井島漁港漁業集落排水処理施設		0.18	0.24	27,259
筋川中継ポンプ場		0.28	0.31	42,921
第3中継ポンプ場		3.73	4.48	570,955
小門中継ポンプ場		0.00	0.03	85
伊崎中継ポンプ場		0.11	0.16	17,438
竹崎中継ポンプ場		2.22	2.67	340,492
竹ノ子島中継ポンプ場		0.01	0.03	1,546
本村中継ポンプ場		0.18	0.26	26,982
本村第2中継ポンプ場		0.01	0.02	1,229
江の浦中継ポンプ場		1.08	1.31	165,964
南風泊中継ポンプ場		0.59	0.65	89,796
西山中継ポンプ場		0.80	0.88	121,705
福浦中継ポンプ場		1.04	1.15	159,738
塩浜中継ポンプ場		0.03	0.07	4,568
田の首中継ポンプ場		0.10	0.14	15,333
弟子待中継ポンプ場		0.12	0.18	18,158
新垢田中継ポンプ場		0.03	0.06	4,515
綾羅木中継ポンプ場		3.87	4.19	592,483
宮の下中継ポンプ場		1.08	1.26	164,990
武久中継ポンプ場		3.24	4.00	495,758
吉見中継ポンプ場		0.41	0.46	62,607
小月排水ポンプ場		0.31	0.40	47,380
王喜中継ポンプ場		0.21	0.31	31,968
小月啓作排水ポンプ場		0.82	1.40	125,019
各マンホールポンプ (旧市内)		0.49	1.08	75,064
各マンホールポンプ (北部事務所管内)		0.62	1.23	95,130
1 か 月 平 均		—	—	1,276,153
1 日 平 均		—	—	41,956
処理水量 1 m ³ 当り		—	—	1

※漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。
 ※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

(単位：％，kWh，円（消費税込み））

施設名	年度 区分	6		
		構 成 比		電 力 量
		電 力 量	料 金	
総 数		100.00	100.00	15,467,225
筋ヶ浜終末処理場		10.83	10.48	1,675,499
彦島終末処理場		11.52	11.40	1,782,407
山陰終末処理場		25.35	23.54	3,921,205
山陽終末処理場		24.70	22.30	3,820,248
豊浦中部浄化センター		3.86	3.51	597,635
豊北滝部浄化センター		0.64	0.62	99,148
豊田浄化センター		1.11	1.04	171,786
蓋井島漁港漁業集落排水処理施設		0.26	0.34	40,847
筋川中継ポンプ場		0.28	0.30	43,768
第3中継ポンプ場		3.94	4.63	609,779
小門中継ポンプ場		0.00	0.02	90
伊崎中継ポンプ場		0.15	0.18	22,847
竹崎中継ポンプ場		2.36	2.78	365,441
竹ノ子島中継ポンプ場		0.01	0.03	1,712
本村中継ポンプ場		0.16	0.24	25,245
本村第2中継ポンプ場		0.01	0.02	1,282
江の浦中継ポンプ場		1.00	1.21	154,752
南風泊中継ポンプ場		0.58	0.64	89,697
西山中継ポンプ場		0.81	0.90	125,929
福浦中継ポンプ場		1.05	1.14	162,503
塩浜中継ポンプ場		0.03	0.07	5,138
田の首中継ポンプ場		0.10	0.13	15,612
弟子待中継ポンプ場		0.12	0.18	18,945
新垢田中継ポンプ場		0.03	0.06	4,643
綾羅木中継ポンプ場		3.79	4.10	585,785
宮の下中継ポンプ場		1.13	1.31	174,478
武久中継ポンプ場		3.33	4.05	514,240
吉見中継ポンプ場		0.41	0.45	62,651
小月排水ポンプ場		0.34	0.43	53,058
王喜中継ポンプ場		0.20	0.28	30,316
小月啓作排水ポンプ場		0.79	1.36	122,824
各マンホールポンプ (旧市内)		0.47	1.02	72,115
各マンホールポンプ (北部事務所管内)		0.62	1.25	95,600
1 か 月 平 均		—	—	1,288,935
1 日 平 均		—	—	42,376
処理水量 1 m ³ 当り		—	—	1

※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

(単位：％，kWh，円（消費税込み））

施設名	年度 区分	5		
		構 成 比		電 力 量
		電 力 量	料 金	
総 数		100.00	100.00	15,414,635
筋ヶ浜終末処理場		11.04	10.43	1,701,557
彦島終末処理場		11.93	11.70	1,838,747
山陰終末処理場		25.21	23.60	3,886,380
山陽終末処理場		24.59	22.38	3,790,666
豊浦中部浄化センター		3.88	3.83	598,467
豊北滝部浄化センター		0.69	0.72	105,915
豊田浄化センター		1.14	1.16	175,251
—		—	—	—
筋川中継ポンプ場		0.26	0.26	40,302
第3中継ポンプ場		3.83	4.51	589,909
小門中継ポンプ場		0.00	0.02	74
伊崎中継ポンプ場		0.17	0.17	25,826
竹崎中継ポンプ場		2.36	2.75	364,030
竹ノ子島中継ポンプ場		0.01	0.03	1,523
本村中継ポンプ場		0.15	0.21	23,684
本村第2中継ポンプ場		0.01	0.02	1,213
江の浦中継ポンプ場		1.09	1.28	168,382
南風泊中継ポンプ場		0.60	0.65	91,907
西山中継ポンプ場		0.83	0.92	127,675
福浦中継ポンプ場		1.08	1.16	166,418
塩浜中継ポンプ場		0.03	0.07	4,893
田の首中継ポンプ場		0.10	0.12	15,593
弟子待中継ポンプ場		0.12	0.16	18,436
新垢田中継ポンプ場		0.03	0.05	4,644
綾羅木中継ポンプ場		3.90	4.20	601,341
宮の下中継ポンプ場		1.18	1.34	181,832
武久中継ポンプ場		3.45	4.14	531,379
吉見中継ポンプ場		0.39	0.44	60,493
小月排水ポンプ場		0.36	0.46	55,299
王喜中継ポンプ場		0.19	0.26	29,892
小月啓作排水ポンプ場		0.31	0.92	47,046
各マンホールポンプ (旧市内)		0.44	0.87	67,780
各マンホールポンプ (北部事務所管内)		0.64	1.18	98,081
1 か 月 平 均		—	—	1,284,553
1 日 平 均		—	—	42,116
処理水量 1 m ³ 当り		—	—	1
				18

※数字の単位未満は四捨五入としたため、総数と内訳との計が一致しない場合もある。

4 業 務 統 計

(1) 用途別調定汚水量

(単位：m³，％)

用途 年度・月	総 数	一 般 用	湯 屋 用	鉦 泉 用
3	20,235,941	20,130,779	31,936	73,226
4	19,933,796	19,820,766	31,670	81,360
5	19,615,452	19,504,603	33,564	77,285
6	19,428,791	19,318,076	34,153	76,562
7	19,180,840	19,071,869	32,811	76,160
7年 4月	1,615,631	1,601,924	1,170	12,537
5	1,517,949	1,512,889	4,211	849
6	1,674,944	1,661,196	1,170	12,578
7	1,548,280	1,543,400	4,227	653
8	1,704,318	1,691,080	1,178	12,060
9	1,566,385	1,561,033	4,474	878
10	1,648,843	1,636,610	1,191	11,042
11	1,510,208	1,504,864	4,440	904
12	1,673,028	1,660,347	1,204	11,477
8年 1月	1,533,744	1,528,583	4,255	906
2	1,718,837	1,706,158	1,215	11,464
3	1,468,673	1,463,785	4,076	812
月 平 均	1,598,403	1,589,322	2,734	6,347
日 平 均	52,550	52,252	90	208
構 成 比	100.00	99.43	0.17	0.40

※特定環境保全公共下水道事業及び漁業集落排水事業を含む。

(漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。)

(2) 下水道使用料調定状況

(単位：円，％)

用途 年度・月	総 数	一 般 用	湯 屋 用	鉱 泉 用
3	3,787,813,191	3,781,705,103	542,912	5,565,176
4	3,741,745,959	3,735,024,209	538,390	6,183,360
5	3,695,451,250	3,689,007,002	570,588	5,873,660
6	3,669,125,002	3,662,725,689	580,601	5,818,712
7	3,635,127,172	3,628,781,225	557,787	5,788,160
7年 4月	304,662,518	303,689,816	19,890	952,812
5	290,898,459	290,762,348	71,587	64,524
6	313,776,097	312,800,279	19,890	955,928
7	296,788,458	296,666,971	71,859	49,628
8	318,368,972	317,432,386	20,026	916,560
9	299,288,085	299,145,299	76,058	66,728
10	309,878,640	309,019,201	20,247	839,192
11	289,673,210	289,529,026	75,480	68,704
12	313,394,587	312,501,867	20,468	872,252
8年 1月	293,104,118	292,962,927	72,335	68,856
2	321,122,235	320,230,316	20,655	871,264
3	284,171,793	284,040,789	69,292	61,712
月 平 均	302,927,264	302,398,435	46,482	482,347
日 平 均	9,959,253	9,941,867	1,528	15,858
構 成 比	100.00	99.83	0.01	0.16

※特定環境保全公共下水道事業及び漁業集落排水事業を含む。

(漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。)

※消費税込み

5 水洗化進捗状況（令和8年3月31日現在）

公共下水道事業

処 理 区	行 政 人 口 (住民基本台帳) (A) 人	処理可能人口 (B) 人	処理可能戸数 (C) 戸	水洗化人口 (D) 人	水洗化戸数 (E) 戸	普 及 率 (B) / (A) %	水洗化率 人口 (D) / (B) %	水洗化率 戸数 (E) / (C) %
筋ヶ浜	26,236	26,222	14,090	25,953	13,945	99.9	99.0	99.0
彦 島	21,679	21,587	10,732	21,322	10,600	99.6	98.8	98.8
山 陰	105,924	94,548	42,974	93,441	42,510	89.3	98.8	98.9
山 陽	51,397	43,482	18,112	41,253	16,676	84.6	94.9	92.1
川棚小串	14,876	5,734	2,774	4,140	2,176	38.5	72.2	78.4
計 (A)	220,112	191,573	88,682	186,109	85,907	87.0	97.1	96.9

特定環境保全公共下水道事業

処 理 区	行 政 人 口 (住民基本台帳) (A) 人	処理可能人口 (B) 人	処理可能戸数 (C) 戸	水洗化人口 (D) 人	水洗化戸数 (E) 戸	普 及 率 (B) / (A) %	水洗化率 人口 (D) / (B) %	水洗化率 戸数 (E) / (C) %
豊 田	4,044	1,575	777	1,491	733	38.9	94.7	94.3
滝 部	6,913	1,022	758	1,006	650	14.8	98.4	85.8
計 (B)	10,957	2,597	1,535	2,497	1,383	23.7	96.1	90.1

漁業集落排水事業

処 理 区	行 政 人 口 (住民基本台帳) (A) 人	処理可能人口 (B) 人	処理可能戸数 (C) 戸	水洗化人口 (D) 人	水洗化戸数 (E) 戸	普 及 率 (B) / (A) %	水洗化率 人口 (D) / (B) %	水洗化率 戸数 (E) / (C) %
蓋井島	71	71	47	71	47	100.0	100.0	100.0
計 (C)	71	71	47	71	47	100.0	100.0	100.0

下水道事業計

処 理 区	行 政 人 口 (住民基本台帳) (A) 人	処理可能人口 (B) 人	処理可能戸数 (C) 戸	水洗化人口 (D) 人	水洗化戸数 (E) 戸	普 及 率 (B) / (A) %	水洗化率 人口 (D) / (B) %	水洗化率 戸数 (E) / (C) %
(A) + (B) + (C)	238,154	194,241	90,264	188,677	87,337	81.6	97.1	96.8

※行政人口には菊川町の行政人口（7,014人）を含む。

6 事業場排水の監視状況（令和7年度）

公共下水道に接続している特定事業場等に対し76件の監視を行い、うち32件については水質検査も併せて実施しました。その結果、8件の水質基準超過が認められました。これらの事業場に対しては適切な排水処理対策等、維持管理強化について指導を行いました。

排水量(1日当り)	監視件数	水質検査 実施件数	水質基準 超過件数	水質管理状況 報告徴収件数
50m ³ 以上	38	23	3	8
30m ³ 以上50m ³ 未満	12	6	2	6
10m ³ 以上30m ³ 未満	11	2	2	0
10m ³ 未満	15	1	1	0
計	76	32	8	14

7 下水道使用料変遷

区 分		排除汚水量	平成16年6月1日から 平成20年5月31日まで	平成20年6月1日から 平成26年3月31日まで	平成26年4月1日から 令和元年9月30日まで	令和元年10月1日から
一 般 汚 水	基本使用料(10m³まで)		1,239円	1,438円	1,479円	1,506円
	超 過 使 用 料 (1 m³ に つ き)	11m³～20m³	145円	175円	180円	183円
		21m³～50m³	151円	182円	187円	190円
		51m³～200m³	156円	188円	193円	196円
		201m³～1,000m³	161円	194円	199円	202円
		1,001m³～	166円	200円	206円	209円
鉱泉浴場汚水(1m³につき)		—	—	※75円	76円	
公衆浴場汚水(1m³につき)		14円	16円	17円	17円	
改定率		18.85%	18.08%	3%	2%	

※鉱泉浴場汚水は平成29年4月1日から

※平成16年4月から消費税総額表示

8 受益者負担金・分担金

(1) 受益者負担金、分担金制度
下水道の施設は市民が、だれでも利用するというものではなく、その整備区域の市民に限られており、施設整備により土地の利用価値及び生活環境の向上等をもたらします。従って負担の公平のため、整備区域内の土地所有者等（受益者）から 建設費の一部に充てる受益者負担金、分担金を徴収しています。

- (2) 法的根拠
- ①受益者負担金（旧下関市、豊浦地区）
 - 都市計画法（昭和43年法律第100号）第75条
 - 下関都市計画下水道事業受益者負担に関する条例（平成17年2月13日条例第291号）
 - ②受益者分担金（旧下関市、豊浦地区）
 - 地方自治法（昭和22年法律第67号）第224条
 - 下関市下水道事業区域外流入に関する受益者分担金徴収条例（平成17年12月26日条例第467号）
 - ③受益者分担金（豊北、豊田地区）
 - 地方自治法（昭和22年法律第67号）第224条
 - 下関市下水道事業受益者分担金徴収条例（平成17年2月13日条例第292号）
 - ④受益者分担金（蓋井島地区）
 - 地方自治法（昭和22年法律第67号）第224条
 - 下関市漁業集落排水処理施設受益者分担金に関する条例（平成17年2月13日条例第268号）

(3) 受益者負担金、分担金の額
負担金の額は、当該受益者が公示の日現在において所有し、又は地上権等を有する土地で公示された区域内のものの面積に1平方メートルあたり旧下関市地区は300円、豊浦地区は400円を乗じて得た額です。
分担金の額は、旧下関市、豊浦地区については、当該受益者が所有し、又は地上権等を有する受益地の面積に1平方メートルあたり旧下関市地区は300円、豊浦地区は400円を乗じて得た額です。
豊北地区は、1戸又は1事業所あたり 165,000 円です。ただし、法人登記してある延床面積200㎡以上の事業所は、1事業所あたり 140,965 円＋（算出面積×134円）の額とします。
豊田地区は、1戸又は1事業所あたり排水区域内は 75,000 円、排水区域外は 100,000 円です。
蓋井島地区は、1戸につき8万円です。ただし公用地に存する家屋については、当該公用地の面積に1平方メートルあたり300円を乗じた額です。

(4) 徴収方法
負担金はその土地に対して、分担金はその建物に対して一度限り賦課され、その金額を旧下関市、豊北、豊田、蓋井島地区は3年に、豊浦地区は5年に分割し、さらに1年を7月、9月、11月、1月の4期に分けて納入通知書又は口座振替の方法により納めます。

(5) 一括納付報奨金
初年度の第1期の納期限までに全額まとめて納めると、旧下関市地区は、納付額の15%を、豊浦地区は、納付額の10%を報奨金として割引します。その他の場合も納期前の負担金の納付に応じて、次の表によってそれぞれ報奨金として割引します。

旧下関市地区

当該納期後の 納 期 数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
報奨金交付率 (%)	1	2.5	4	5.5	7	8.5	10	11.5	13	14.5

豊浦地区

当該納期後の 納 期 数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
報奨金交付率 (%)	1	1.5	2	2.5	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8	8.5	9	9.5

9 財 務 統 計

(1) 収 益 的 収 支

科 目 \ 年度 項目		7		6	
		金 額	構成比	金 額	構成比
下 水 道 事 業 収 益		7,146,669,294	100.00	7,147,488,732	100.00
	営 業 収 益	3,493,000,833	48.88	3,502,526,722	49.00
	営 業 外 収 益	3,653,086,116	51.12	3,644,306,381	50.99
	特 別 利 益	582,345	0.01	655,629	0.01
下 水 道 事 業 費 用		7,016,419,546	100.00	6,899,545,751	100.00
	営 業 費 用	6,695,449,491	95.43	6,594,329,014	95.58
	営 業 外 費 用	319,734,849	4.56	305,016,197	4.42
	特 別 損 失	1,235,206	0.02	200,540	0.00

※特定環境保全公共下水道事業及び漁業集落排水事業を含む。
（漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。）
※消費税抜き

(2) 資 本 的 収 支

科 目 \ 年度 項目		7		6	
		金 額	構成比	金 額	構成比
資 本 的 収 入		3,060,892,848	100.00	3,106,363,652	100.00
	企 業 債	2,532,700,000	82.74	2,340,900,000	75.36
	出 資 金	89,830,689	2.94	87,305,267	2.81
	補 助 金	398,972,600	13.04	622,679,950	20.05
	工 事 負 担 金	39,388,159	1.29	55,454,435	1.79
	貸 付 金 償 還 金	1,400	0.00	24,000	0.00
	そ の 他 資 本 的 収 入	-	0.00	-	0.00
資 本 的 支 出		5,582,421,397	100.00	5,922,771,079	100.00
	建 設 改 良 費	2,337,147,443	41.87	2,428,372,082	41.00
	企 業 債 償 還 金	3,245,273,954	58.13	3,494,398,997	59.00
	そ の 他 資 本 的 支 出	-	0.00	-	0.00

※特定環境保全公共下水道事業及び漁業集落排水事業を含む。
（漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。）
※消費税抜き

(単位 : 円, %)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
7, 227, 684, 033	100. 00	7, 287, 712, 373	100. 00	7, 374, 002, 632	100. 00
3, 528, 432, 558	48. 82	3, 570, 194, 208	48. 99	3, 609, 081, 850	48. 94
3, 659, 204, 993	50. 63	3, 716, 972, 882	51. 00	3, 764, 569, 025	51. 05
40, 046, 482	0. 55	545, 283	0. 01	351, 757	0. 01
6, 846, 214, 634	100. 00	6, 796, 518, 671	100. 00	6, 720, 026, 455	100. 00
6, 473, 148, 036	94. 55	6, 412, 880, 372	94. 36	6, 255, 970, 297	93. 10
332, 141, 211	4. 85	383, 481, 221	5. 64	463, 809, 085	6. 90
40, 925, 387	0. 60	157, 078	0. 00	247, 073	0. 00

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
3, 327, 494, 117	100. 00	3, 070, 091, 486	100. 00	3, 520, 103, 241	100. 00
2, 420, 600, 000	72. 75	1, 955, 800, 000	63. 71	2, 114, 400, 000	60. 07
102, 195, 103	3. 07	147, 683, 768	4. 81	172, 214, 632	4. 89
749, 422, 457	22. 52	930, 371, 943	30. 30	1, 179, 521, 758	33. 51
55, 252, 557	1. 66	36, 213, 775	1. 18	53, 902, 851	1. 53
24, 000	0. 00	22, 000	0. 00	64, 000	0. 00
－	0. 00	－	0. 00	－	0. 00
6, 269, 404, 891	100. 00	6, 353, 506, 752	100. 00	6, 979, 852, 951	100. 00
2, 627, 725, 623	41. 91	2, 501, 940, 148	39. 38	3, 109, 217, 442	44. 55
3, 641, 679, 268	58. 09	3, 851, 566, 604	60. 62	3, 870, 635, 509	55. 45
－	0. 00	－	0. 00	－	0. 00

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

(3) 損益計算書

科 目		7		6	
		金 額	構成比	金 額	構成比
下水道事業収益		7,146,669,294	100.00	7,147,488,732	100.00
	営 業 収 益	3,493,000,833	48.88	3,502,526,722	49.00
	下水道使用料	3,304,971,943	46.24	3,335,875,720	46.67
	雨水処理負担金	187,946,190	2.63	162,625,835	2.28
	その他の営業収益	82,700	0.00	4,025,167	0.06
	営 業 外 収 益	3,653,086,116	51.12	3,644,306,381	50.99
	国庫補助金	29,534,450	0.41	5,225,000	0.07
	他会計補助金	1,926,238,294	26.95	1,906,951,476	26.68
	長期前受金戻入	1,689,791,604	23.64	1,727,171,335	24.16
	雑 収 益	7,521,768	0.11	4,958,570	0.07
	特 別 利 益	582,345	0.01	655,629	0.01
	過年度損益修正益	562,148	0.01	655,629	0.01
	その他の特別利益	20,197	0.00	0	0.00
下水道事業費用		7,016,419,546	100.00	6,899,545,751	100.00
	営 業 費 用	6,695,449,491	95.43	6,594,329,014	95.58
	管 渠 費	184,272,707	2.63	212,056,712	3.07
	処 理 場 費	1,624,488,624	23.15	1,504,507,319	21.81
	ポンプ場費	154,917,613	2.21	153,359,312	2.22
	雨水渠費	61,914,675	0.88	37,168,598	0.54
	水洗化促進費	49,514,991	0.71	50,153,663	0.73
	業 務 費	183,848,201	2.62	174,567,118	2.53
	総 係 費	275,434,680	3.93	269,987,047	3.91
	減価償却費	4,131,441,657	58.88	4,165,174,889	60.37
	資産減耗費	29,616,343	0.42	27,354,356	0.40
	営 業 外 費 用	319,734,849	4.56	305,016,197	4.42
	支払利息及び	301,786,001	4.30	292,990,872	4.25
	企業債取扱諸費				
	雑 支 出	17,948,848	0.26	12,025,325	0.17
	特 別 損 失	1,235,206	0.02	200,540	0.00
	過年度損益修正損	1,235,206	0.02	200,540	0.00
当年度純利益又は△純損失		130,249,748	—	247,942,981	—
前年度繰越利益剰余金又は△繰越欠損金		325,000,000	—	300,000,000	—
その他未処分利益剰余金変動額		81,629,102	—	283,449,283	—
当年度未処分利益剰余金又は△未処理欠損金		536,878,850	—	831,392,264	—

※特定環境保全公共下水道事業及び漁業集落排水事業を含む。
(漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。)
※消費税抜き

(単位：円、%)

5		4		3	
金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
7,227,684,033	100.00	7,287,712,373	100.00	7,374,002,632	100.00
3,528,432,558	48.82	3,570,194,208	48.99	3,609,081,850	48.94
3,359,648,845	46.48	3,401,587,251	46.68	3,443,466,557	46.70
167,934,113	2.33	166,912,157	2.29	157,530,340	2.13
849,600	0.01	1,694,800	0.02	8,084,953	0.11
3,659,204,993	50.63	3,716,972,882	51.00	3,764,569,025	51.05
0	0.00	14,443,000	0.20	13,640,000	0.18
1,916,552,346	26.52	1,966,066,994	26.98	2,003,959,327	27.18
1,738,101,731	24.05	1,731,187,368	23.75	1,742,135,001	23.62
4,550,916	0.06	5,275,520	0.07	4,834,697	0.07
40,046,482	0.55	545,283	0.01	351,757	0.01
37,144,682	0.51	545,283	0.01	351,757	0.01
2,901,800	0.04	—	0.00	—	0.00
6,846,214,634	100.00	6,796,518,671	100.00	6,720,026,455	100.00
6,473,148,036	94.55	6,412,880,372	94.36	6,255,970,297	93.10
206,244,545	3.01	226,204,745	3.33	228,364,305	3.40
1,400,868,579	20.46	1,342,744,441	19.76	1,223,467,032	18.21
162,727,377	2.38	145,794,848	2.14	136,459,246	2.03
47,280,500	0.69	48,152,231	0.71	41,101,485	0.61
42,339,668	0.62	41,915,186	0.62	39,303,597	0.58
161,152,075	2.35	162,112,200	2.39	163,015,378	2.43
255,985,061	3.74	246,908,022	3.63	234,431,974	3.49
4,170,779,708	60.92	4,193,101,279	61.69	4,179,843,801	62.20
25,770,523	0.38	5,947,420	0.09	9,983,479	0.15
332,141,211	4.85	383,481,221	5.64	463,809,085	6.90
321,318,276	4.69	371,139,080	5.46	456,466,467	6.79
10,822,935	0.16	12,342,141	0.18	7,342,618	0.11
40,925,387	0.60	157,078	0.00	247,073	0.00
40,925,387	0.60	157,078	0.00	247,073	0.00
381,469,399	—	491,193,702	—	653,976,177	—
176,853,721	—	174,145,631	—	174,145,631	—
505,640,263	—	678,822,934	—	909,011,302	—
1,063,963,383	—	1,344,162,267	—	1,737,133,110	—

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

(4) 費用構成

年度 項目		7		6	
科 目		金 額	構成比	金 額	構成比
費 用 合 計		7,016,419,546	100.00	6,899,545,751	100.00
給 料		196,724,374	2.80	206,052,754	2.99
手 当		88,373,769	1.26	94,099,488	1.36
賞 与 引 当 金 繰 入 額		36,150,172	0.52	35,820,984	0.52
報 酬		16,336,524	0.23	15,454,860	0.22
法 定 福 利 費		61,564,045	0.88	64,419,027	0.93
旅 費		322,760	0.00	251,510	0.00
報 償 費		4,780,010	0.07	6,253,222	0.09
退 職 給 付 費		44,916,954	0.64	41,657,833	0.60
被 服 費		636,240	0.01	686,070	0.01
備 消 品 費		9,910,269	0.14	7,804,883	0.11
燃 料 費		856,246	0.01	1,012,251	0.01
光 熱 水 費		11,075,521	0.16	10,757,655	0.16
印 刷 製 本 費		276,585	0.00	1,065,880	0.02
通 信 運 搬 費		5,438,577	0.08	5,664,428	0.08
委 託 料		1,159,453,947	16.52	1,045,110,491	15.15
手 数 料		1,733,168	0.02	1,834,685	0.03
賃 借 料		9,007,520	0.13	11,367,394	0.16
修 繕 費		253,424,667	3.61	223,685,150	3.24
工 事 請 負 費		－	0.00	－	0.00
動 力 費		367,266,799	5.23	385,459,344	5.59
薬 品 費		69,504,335	0.99	68,107,539	0.99
材 料 費		15,275,215	0.22	14,814,225	0.21
補 償 金		444,898	0.01	1,500	0.00
研 修 費		423,237	0.01	321,946	0.00
交 際 費		－	0.00	－	0.00
厚 生 福 利 費		900	0.00	10,080	0.00
負 担 金		177,487,354	2.53	154,844,389	2.24
補 助 金		135,262	0.00	141,586	0.00
保 険 料		1,461,686	0.02	1,408,186	0.02
賠 償 金		－	0.00	－	0.00
貸 倒 引 当 金 繰 入 額		1,374,850	0.02	3,638,871	0.05
減 価 償 却 費		4,131,441,657	58.88	4,165,174,889	60.37
資 産 減 耗 費		29,616,343	0.42	27,354,356	0.40
支 払 利 息 及 び 諸 費		301,786,001	4.30	292,990,872	4.25
雑 支 出		17,948,848	0.26	12,025,325	0.17
過 年 度 損 益 修 正 損		1,235,206	0.02	200,540	0.00
貸 倒 損 失		35,607	0.00	53,538	0.00

※特定環境保全公共下水道事業及び漁業集落排水事業を含む。

(漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。)

※消費税抜き

(単位 : 円, %)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
6,846,214,634	100.00	6,796,518,671	100.00	6,720,026,455	100.00
202,716,485	2.96	204,564,224	3.01	188,608,880	2.81
87,221,627	1.27	81,541,323	1.20	87,660,635	1.30
33,485,174	0.49	33,308,249	0.49	33,685,479	0.50
12,424,446	0.18	10,602,158	0.16	10,789,676	0.16
61,811,047	0.90	62,692,051	0.92	59,058,229	0.88
520,835	0.01	255,074	0.00	14,675	0.00
4,118,626	0.06	3,922,140	0.06	3,066,688	0.05
36,256,463	0.53	38,041,913	0.56	33,350,381	0.50
506,460	0.01	578,190	0.01	610,060	0.01
7,426,254	0.11	9,388,275	0.14	8,316,068	0.12
10,211,949	0.15	6,375,562	0.09	9,663,851	0.14
9,669,472	0.14	9,939,524	0.15	10,689,455	0.16
410,890	0.01	657,220	0.01	615,550	0.01
5,577,155	0.08	5,730,950	0.08	5,688,655	0.08
971,032,197	14.18	999,857,459	14.71	942,899,170	14.03
2,364,190	0.03	2,565,487	0.04	2,242,565	0.03
9,316,224	0.14	9,427,173	0.14	9,280,691	0.14
151,474,987	2.21	115,203,910	1.70	128,963,640	1.92
67,282,790	0.98	0	0.00	14,793,000	0.22
370,082,848	5.41	398,259,035	5.86	275,582,947	4.10
63,493,726	0.93	55,299,650	0.81	49,453,650	0.74
15,627,460	0.23	16,988,885	0.25	15,348,085	0.23
242,722	0.00	1,400	0.00	2,000	0.00
303,673	0.00	254,574	0.00	170,846	0.00
–	0.00	–	0.00	–	0.00
5,460	0.00	9,436	0.00	3,690	0.00
150,431,621	2.20	143,865,510	2.12	172,400,813	2.57
109,826	0.00	127,552	0.00	163,373	0.00
1,451,834	0.02	1,177,096	0.02	1,173,125	0.02
0	0.00	421,730	0.01	104,500	0.00
1,021,364	0.01	2,768,300	0.04	1,688,042	0.03
4,170,779,708	60.92	4,193,101,279	61.69	4,179,843,801	62.20
25,770,523	0.38	5,947,420	0.09	9,983,479	0.15
321,318,276	4.69	371,139,080	5.46	456,466,467	6.79
10,822,935	0.16	12,342,141	0.18	7,342,618	0.11
40,925,387	0.60	157,078	0.00	247,073	0.00
0	0.00	7,623	0.00	54,598	0.00

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

(5) 貸借対照表

年度 項目		7		6	
科 目		金 額	構成比	金 額	構成比
資 産 合 計		107,735,927,924	100.00	109,109,116,618	100.00
固 定 資 産		105,365,611,042	97.80	107,126,608,500	98.18
有 形 固 定 資 産		105,353,960,542	97.79	107,114,956,600	98.17
土 地		1,692,619,266	1.57	1,692,619,266	1.54
建 物		5,280,658,031	4.90	5,340,596,811	4.89
構 築 物		87,559,375,271	81.27	88,684,576,435	81.28
機 械 及 び 装 置		9,820,456,365	9.12	10,725,912,653	9.82
車 両 運 搬 具		7,824,617	0.01	9,513,404	0.01
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品		25,864,912	0.02	26,198,231	0.02
建 設 仮 勘 定		967,162,080	0.90	635,539,800	0.58
無 形 固 定 資 産		9,216,000	0.01	9,216,000	0.01
電 話 加 入 権		9,216,000	0.01	9,216,000	0.01
投 資 そ の 他 の 資 産		2,434,500	0.00	2,435,900	0.00
水 洗 便 所 設 備 資 金 貸 付 金		2,434,500	0.00	2,435,900	0.00
流 動 資 産		2,370,316,882	2.20	1,982,508,118	1.82
現 金 及 び 預 金		1,325,785,509	1.23	874,381,244	0.80
未 収 金		898,335,973	0.83	860,299,774	0.79
貯 蔵 品		10,898,400	0.01	8,494,100	0.01
前 払 金		135,297,000	0.13	239,333,000	0.21
負 債 ・ 資 本 合 計		107,735,927,924	100.00	109,109,116,618	100.00
固 定 負 債		40,240,159,728	37.35	40,731,952,304	37.33
企 業 債		39,822,028,293	36.96	40,358,252,349	36.99
引 当 金		418,131,435	0.39	373,699,955	0.34
流 動 負 債		4,149,126,670	3.85	4,025,274,940	3.69
企 業 債		3,069,590,747	2.85	3,245,940,645	2.97
未 払 金		1,028,517,729	0.95	727,680,580	0.67
預 り 金		2,194,400	0.00	4,035,591	0.00
引 当 金		48,823,794	0.05	47,618,124	0.04
繰 延 収 益		38,182,829,476	35.44	39,408,157,761	36.12
長 期 前 受 金		70,172,246,418	65.13	69,766,527,204	63.94
収 益 化 累 計 額		△ 31,989,416,942	△ 29.69	△ 30,358,369,443	△ 27.81
資 本 金		22,953,164,504	21.31	22,579,884,532	20.69
剰 余 金		2,210,647,546	2.05	2,363,847,081	2.17
資 本 剰 余 金		1,296,927,305	1.20	1,296,927,305	1.19
国 庫 補 助 金		618,402,225	0.57	618,402,225	0.57
県 補 助 金		186,403	0.00	186,403	0.00
受 贈 財 産 評 価 額		285,402,142	0.26	285,402,142	0.26
そ の 他 資 本 剰 余 金		392,936,535	0.36	392,936,535	0.36
利 益 剰 余 金		913,720,241	0.85	1,066,919,776	0.98
減 債 積 立 金		252,313,429	0.23	110,999,550	0.10
建 設 改 良 積 立 金		124,527,962	0.12	124,527,962	0.11
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		536,878,850	0.50	831,392,264	0.76

※特定環境保全公共下水道事業及び漁業集落排水事業を含む。

(漁業集落排水事業については、令和6年度に特別会計から下水道事業会計へ移行した。)

※消費税抜き

(単位 : 円, %)

5		4		3	
金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
110,948,532,566	100.00	112,290,436,877	100.00	114,280,175,273	100.00
108,637,930,103	97.92	110,123,893,639	98.07	111,610,036,924	97.66
108,625,462,203	97.91	110,111,401,739	98.06	111,597,523,024	97.65
1,683,558,350	1.51	1,683,558,350	1.50	1,640,780,230	1.43
5,543,456,124	5.00	5,752,626,127	5.12	5,793,798,111	5.07
89,588,731,667	80.75	90,356,717,705	80.47	91,479,423,258	80.05
11,178,547,373	10.07	11,738,147,840	10.45	12,297,835,559	10.76
6,603,096	0.01	8,455,296	0.01	10,575,296	0.01
19,744,198	0.02	15,474,782	0.01	18,409,005	0.02
604,821,395	0.55	556,421,639	0.50	356,701,565	0.31
10,008,000	0.01	10,008,000	0.01	10,008,000	0.01
10,008,000	0.01	10,008,000	0.01	10,008,000	0.01
2,459,900	0.00	2,483,900	0.00	2,505,900	0.00
2,459,900	0.00	2,483,900	0.00	2,505,900	0.00
2,310,602,463	2.08	2,166,543,238	1.93	2,670,138,349	2.34
977,042,080	0.88	621,799,307	0.55	1,307,071,595	1.14
897,358,783	0.81	865,194,731	0.77	919,742,794	0.81
7,321,600	0.01	7,089,200	0.01	8,033,960	0.01
428,880,000	0.38	672,460,000	0.60	435,290,000	0.38
110,948,532,566	100.00	112,290,436,877	100.00	114,280,175,273	100.00
41,596,795,371	37.49	42,642,496,374	37.97	44,313,396,815	38.78
41,231,244,049	37.16	42,301,315,201	37.67	43,987,194,469	38.49
365,551,322	0.33	341,181,173	0.30	326,202,346	0.29
4,450,868,987	4.01	4,313,820,186	3.84	4,635,714,716	4.06
3,490,671,152	3.15	3,641,679,268	3.24	3,851,566,604	3.37
913,819,878	0.82	623,930,876	0.56	736,675,972	0.65
2,134,702	0.00	4,404,550	0.00	2,085,637	0.00
44,243,255	0.04	43,805,492	0.04	45,386,503	0.04
40,313,382,789	36.34	41,230,299,400	36.72	41,885,202,783	36.65
68,822,912,410	62.03	68,047,283,846	60.60	66,986,198,277	58.61
△ 28,509,529,621	△ 25.69	△ 26,816,984,446	△ 23.88	△ 25,100,995,494	△ 21.96
21,966,446,643	19.80	21,185,428,606	18.87	20,128,733,536	17.61
2,621,038,776	2.36	2,918,392,311	2.60	3,317,127,423	2.90
1,296,421,718	1.17	1,296,421,718	1.16	1,277,339,230	1.12
618,402,225	0.56	618,402,225	0.55	599,319,737	0.53
－	0.00	－	0.00	－	0.00
285,082,958	0.26	285,082,958	0.26	285,082,958	0.25
392,936,535	0.35	392,936,535	0.35	392,936,535	0.34
1,324,617,058	1.19	1,621,970,593	1.44	2,039,788,193	1.78
136,125,713	0.12	153,280,364	0.14	169,261,163	0.15
124,527,962	0.11	124,527,962	0.11	133,393,920	0.11
1,063,963,383	0.96	1,344,162,267	1.19	1,737,133,110	1.52

※構成比については、端数処理の方法により、総数と内訳の計が一致しない場合もある。

10 経営分析

年 度		7	6	5	4	3
項 目						
収 益 性	総 収 支 比 率 (%)	101.9	103.6	105.6	107.2	109.7
	経 常 収 支 比 率 (%)	101.9	103.6	105.6	107.2	109.7
	営 業 収 支 比 率 (%)	52.2	53.1	54.5	55.7	57.7
	累 積 欠 損 金 比 率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資 産 の 状 態	有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率 (%)	41.9	40.0	38.1	36.3	34.3
財 務 比 率	流 動 比 率 (%)	57.1	49.3	51.9	50.2	57.6
	当 座 試 験 比 率 (%) (酸 性 試 験 比 率)	53.6	43.1	42.1	34.5	48.0
	自 己 資 本 構 成 比 率 (%)	58.8	59.0	58.5	58.2	57.2
	固 定 資 産 構 成 比 率 (%)	97.8	98.2	97.9	98.1	97.7
	固 定 資 産 対 率 (%) 長 期 資 本 比	101.7	101.9	102.0	102.0	101.8
	固 定 比 率 (%)	166.3	166.5	167.4	168.6	170.8
	固 定 負 債 構 成 比 率 (%)	37.4	37.3	37.5	38.0	38.8
効 率 設 計 の	施 設 利 用 率 (%)	43.3	44.9	46.0	44.4	46.5
使 用 料	使 用 料 単 価 (円/m3)	172.3	171.7	171.3	170.6	170.2
	汚 水 処 理 原 価 (円/m3)	176.8	175.7	174.6	173.6	172.2
	経 費 回 収 率 (%)	97.5	97.7	98.1	98.3	98.8
そ の 他	企 業 債 残 高 対 率 (%) 事 業 規 模 比	560.6	554.3	575.8	607.9	650.4
	水 洗 化 率 (%)	97.1	97.0	97.0	96.9	97.0
	管 渠 老 朽 化 率 (%)	9.0	8.6	7.0	5.1	3.1
	管 渠 改 善 率 (%)	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1

算 出 方 法	備 考
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	比率が高いほどよい。企業として発展していくためには、100%以上を維持すべきである。
$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	下水道使用料や一般会計繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	損益計算書中、企業本来の目的であるサービスの提供についての収益と費用の率で、高いほどよい。
$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	営業収益に対する累積欠損金の状況を表す指標であり、累積欠損金が発生していないことを示す0%であることが求められる。
$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産}} \times 100$	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標である。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対応すべき流動資産が十分あるかどうか。高いほど支払に十分な流動資産を有している。（支払能力）
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	流動比率の補助比率。高いほど運転資金が豊富で支払能力があることを示し、比率100%以上であることが要求される。
$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	総資本に対する自己資本の割合。高いほど経営の安全性が大きい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	事業の財産構成の適正をみる。比率は低いほどよい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	資本の固定状態から資金的弾力性をみる。比率は100%以下が適当。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	固定資産は自己資本によって賄われるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が好ましいとされている。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	事業の負債構成の適正をみる。比率は低いほどよい。
$\frac{\text{1日平均処理水量}}{\text{1日処理能力}} \times 100$	現在の施設利用の状況を示すもので、施設の利用度適正投資の規模をみる。比率が大きいほど効率的である。
$\frac{\text{下水道使用料収益}}{\text{年間総有収水量}}$	有収水量1m3当たりについて、どれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{污水处理費（公費負担分を除く）}}{\text{年間総有収水量}}$	有収水量1m3当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを示す。
$\frac{\text{使用料単価}}{\text{污水处理原価}} \times 100$	使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標である。100%を下回っている場合、污水处理に係る費用が、使用料以外の収入により賄われていることを意味する。
$\frac{\text{企業債現在高合計} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標である。
$\frac{\text{水洗化人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100$	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して污水处理している人口の割合を表した指標であり、100%となっていることが望ましい。
$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道管渠布設延長}} \times 100$	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表した指標で、管渠の老朽化度合を示している。
$\frac{\text{当該年度に更新した管渠延長}}{\text{下水道管渠布設延長}} \times 100$	当該年度に更新した管渠延長の割合を表す指標である。

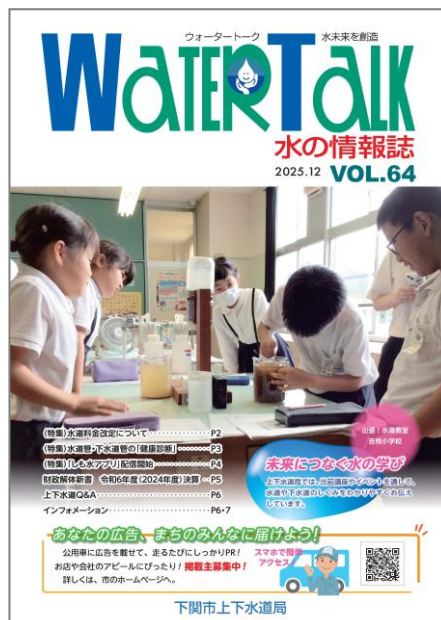
報 広



水道週間



下水道展



水の情報誌 ウォータートーク

I 広 報 活 動

下関市の上下水道事業について理解を深めてもらい、水の大切さや下水道の役割を知ってもらうため、次のとおり広報活動を実施した。

年月日	内 容
令和 7 年 5 月	下水道教室を開催（希望する小学校） ・ 期間：令和 7 年 5 月 2 日～6 月 13 日 ・ 場所：市内全 25 校
6 月 1 日	第 67 回水道週間（6/1～6/7）
	シーモール下関 2 階ピアモールにて「水道週間習字コンクール入賞作品展」を開催（6/1～6/7）
7 日	シーモール下関 2 階セントラルコートにて水道展を開催 きき水や水の実験、クイズラリーなどの体験型企画を実施
	水の情報誌「ウォータートーク」第 63 号発行
7 月 28 日	下関市立熊野小学校にて水道出前講座を開催
8 月 26 日	YouTube にて上下水道局 PR 広報動画「未来にぴったりの上下水道を、いままでも、これからも。」を公開
9 月 4 日	シーモール下関 1 階コンコースにて「下水道の日作品展」を開催（9/4～9/10）
10 日	下水道の日
11 日	下関市立吉見小学校にて水道出前講座を開催
13 日	山陽終末処理場にて下水道展を開催 施設見学案内のほか、観察・鑑賞コーナー（微生物・DVD）やデザインマンホール蓋展示など各種企画を実施
10 月	市報 10 月号に特集記事「下関市の水道：これまで・いま・これから」を掲載 （水道事業の歴史、現状、課題を紹介）
12 月	水の情報誌「ウォータートーク」第 64 号発行
令和 8 年 3 月 8 日	「いま知ってほしい、下関市の水道のこと」をテーマに、市政だより「しものせき 21」にて放映

その他、上下水道局の取組みやイベント情報に関するお知らせを SNS 等を通じて発信している。



Facebook



X（旧 Twitter）



Instagram

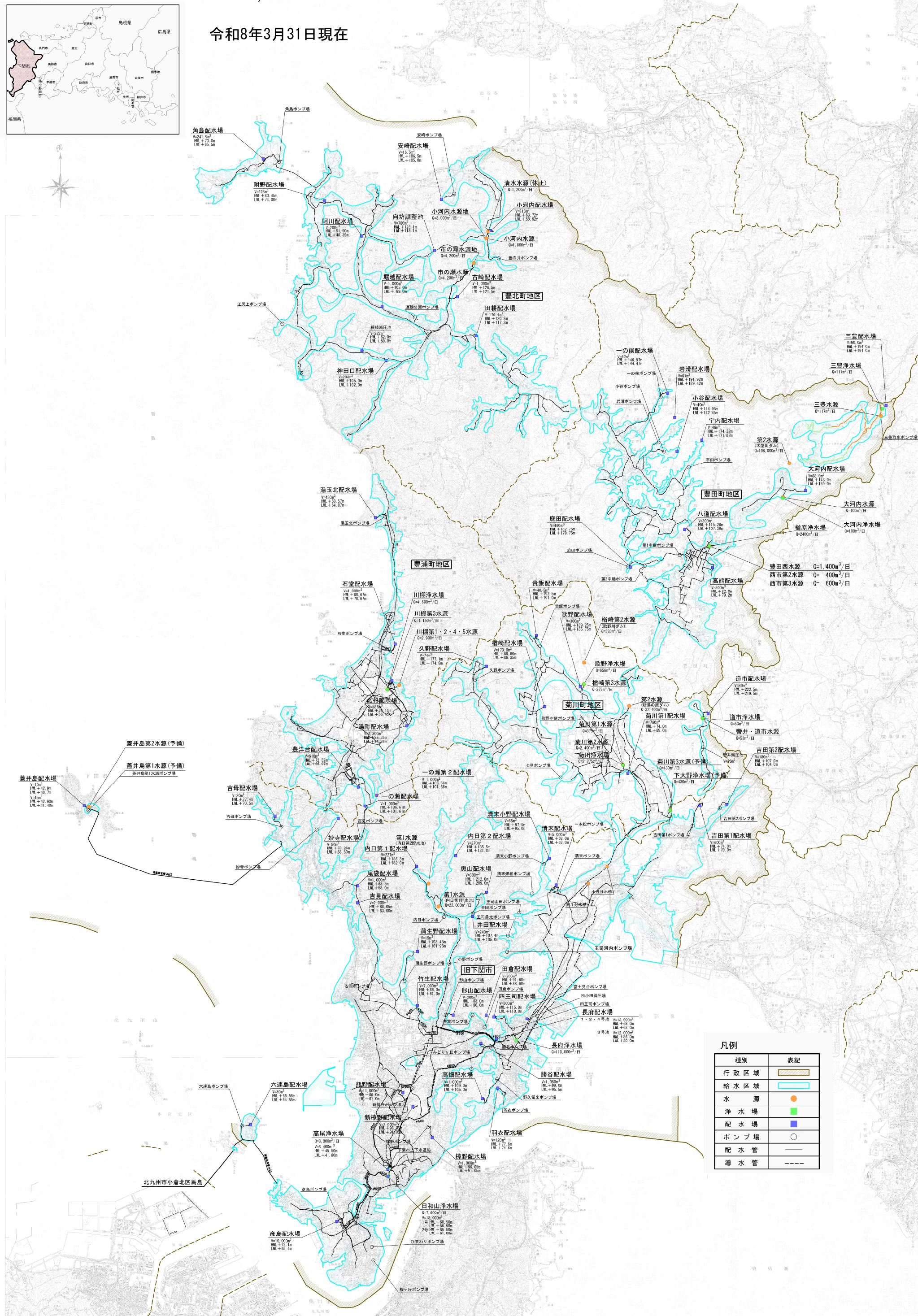


PR 広報動画



しも水アプリ

令和8年3月31日現在



凡例	
種別	表記
行政区域	
給水区域	
水源	
浄水場	
配水場	
ポンプ場	
配水管	
導水管	

令和7年度
事業年報

令和8年9月発行

編集 下関市上下水道局 財務経営課
下関市春日町 7 番 32 号
TEL 083-231-8754
FAX 083-231-3122

